

令和 3 年度 佐賀市上下水道事業統計年報

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 3 1 日)

はじめに

この年報は、第1章「組織」、第2章「財務」、第3章「上水道編」、第4章「工業用水道編」、第5章「下水道編」の5編で構成され、上下水道局の組織や財務状況（水道事業・工業用水道事業・下水道事業）、また、各事業の事業実績、業務統計や料金体系などについて、佐賀市上下水道事業の運営状況を明らかにするために、毎年統計資料を収集し発行するものです。

資料は、原則として令和3年度の決算値（令和4年3月31日現在）を掲載しています。なお、時系列データの掲載期間については、資料の性質及び編集の都合により適宜省略して掲載しています。

なお、下水道事業につきましては、令和2年度末に東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行ったため、令和3年度からは東与賀処理区を公共下水道事業に含み、特定環境下水道事業から除いた財務状況を掲載しています。

令和4年8月

目 次

	頁
佐賀市の状況	
1 位置と地勢	1
2 市勢	1
第1章. 組織	
1 機 構	1 - 1
2 職 員 配 置 表	1 - 1
3 年 齢 別 職 員 構 成	1 - 2
4 勤続年数別職員構成	1 - 2
5 歴 代 事 業 管 理 者	1 - 3
6 事 務 分 掌	1 - 4
第2章. 財務	
1 水 道 事 業 会 計	2 - 1
2 下 水 道 事 業 会 計	2 - 8
3 工 業 用 水 道 事 業 会 計	2 - 15
第3章. 上水道編	
第1節 事 業 の 概 況	
1 事 業 の 沿 革	3 - 1
2 年 表	3 - 7
3 事 業 経 過	3 - 15
4 事 業 の 推 移	3 - 17

第2節	施	設	
1	施設の所在地一覧	3 - 19
2	位置図	3 - 21
3	浄水場施設	3 - 22
4	管種別延長	3 - 36
第3節	取水・給水統計		
1	取水量	3 - 37
2	給水量	3 - 38
3	薬品使用量	3 - 39
4	水質試験成績表	3 - 41
5	試験室設備一式	3 - 47
6	電力量及び電力料金月別表	3 - 48
第4節	給水装置工事・量水器統計		
1	給水装置工事施工状況	3 - 51
2	量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去数、 量水器新品出庫数	3 - 52
第5節	業務統計		
1	配水分析	3 - 53
2	加入金の推移と変遷	3 - 54
3	用途別使用水量状況	3 - 56
4	口径別使用水量状況	3 - 57
5	検針業務状況	3 - 58
6	水道料金調定及び収入状況	3 - 59
第6節	資	料	
1	水道料金の変遷	3 - 63
2	協定水量と用水単価の経緯	3 - 68
3	広報活動	3 - 70
4	神野浄水場及び神野第2浄水場水処理フロー図	3 - 73

第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯	4 - 1
2 現在の給水状況	4 - 1
3 施設の所在地	4 - 1
4 施設の位置図	4 - 2
5 浄水場施設	4 - 2

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 1
2 基本計画と事業計画	5 - 15
3 整備状況	5 - 22
4 普及状況	5 - 23
5 建設事業投資状況	5 - 26
6 汚水処理施設	5 - 28
7 ポンプ場	5 - 31
8 管渠の維持管理	5 - 41
9 水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 41
10 下水道使用料	5 - 42
11 責任技術者及び排水設備指定工事店制度	5 - 43
12 受益者負担金	5 - 44
13 公共下水道維持管理費決算状況	5 - 46
14 企業債に関する調	5 - 46

第2節 雨水事業

1 雨水路整備	5 - 47
2 水環境整備事業	5 - 48

第3節 特定環境保全公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 49
2 基本計画と事業計画	5 - 54
3 整備状況	5 - 54

4	普及状況	5 - 55
5	建設事業投資状況	5 - 55
6	汚水処理施設	5 - 56
7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 58
8	使用料収入状況	5 - 59
9	企業債に関する調	5 - 59

第4節 農業集落排水事業

1	事業のあゆみ	5 - 61
2	基本計画と事業計画	5 - 67
3	整備状況	5 - 68
4	普及状況	5 - 70
5	建設事業投資状況	5 - 71
6	汚水処理施設	5 - 72
7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 87
8	使用料収入状況	5 - 88
9	企業債に関する調	5 - 89

第5節 市営浄化槽事業

1	事業概要	5 - 91
2	事業計画	5 - 91
3	整備状況	5 - 92
4	普及状況	5 - 93
5	建設事業投資状況	5 - 93
6	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 94
7	使用料収入状況	5 - 94
8	企業債に関する調	5 - 95

第6節 資 料

1	下水道事業の業務状況（まとめ）	5 - 97
2	広報活動	5 - 99
	佐賀市下水道等エリアマップ	5 - 103

佐賀市の状況

1 位置と地勢

佐賀市は、有明海に面した佐賀平野のほぼ中央に位置し、旧鍋島藩35万7千石の城下町で農業を中心として栄え、古くから県政、教育文化及び商工業の中心都市として発展してきました。

平成17年10月1日には諸富町、大和町、富士町及び三瀬村と合併し、脊振山地から有明海へと広がる新たな県都「佐賀市」が誕生し、福岡市と大川市の2箇所福岡県と接することになりました。さらに平成19年10月1日には川副町、東与賀町及び久保田町と合併し、人口233,301人（令和2年国勢調査）、面積431.84平方キロメートルの市となっております。

地形は、北部の脊振山地に位置する山間地帯と南部の有明海に向かって広がる沖積平野で構成されており、嘉瀬川が両地域を結ぶ自然環境に恵まれた地域です。

また、佐賀平野を流れる嘉瀬川、筑後川は有明海へと流れ込み、市南部の中小河川を含む大半は有明海の感潮区域でもあります。

この平野部の地質は軟弱であり、地表より20～25mまでは粘土、シルト、砂質が複雑に変化し重なった互層で形成されています。

2 市勢

項目	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	備考
行政区域面積	(ha)	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	年度末現在
行政区域内人口 ^{※1}	(人)	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	年度末現在
行政区域内世帯数(世帯)		97,366	98,392	99,221	100,726	101,132	102,057	102,377	年度末現在
D I D面積 ^{※2}	(ha)	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,837	2,837	令和2年国調
D I D人口	(人)	139,012	139,012	139,012	139,012	139,012	139,060	139,060	令和2年国調
市街化区域面積	(ha)	2,950	2,950	2,950	2,955	2,955	2,955	2,955	年度末現在

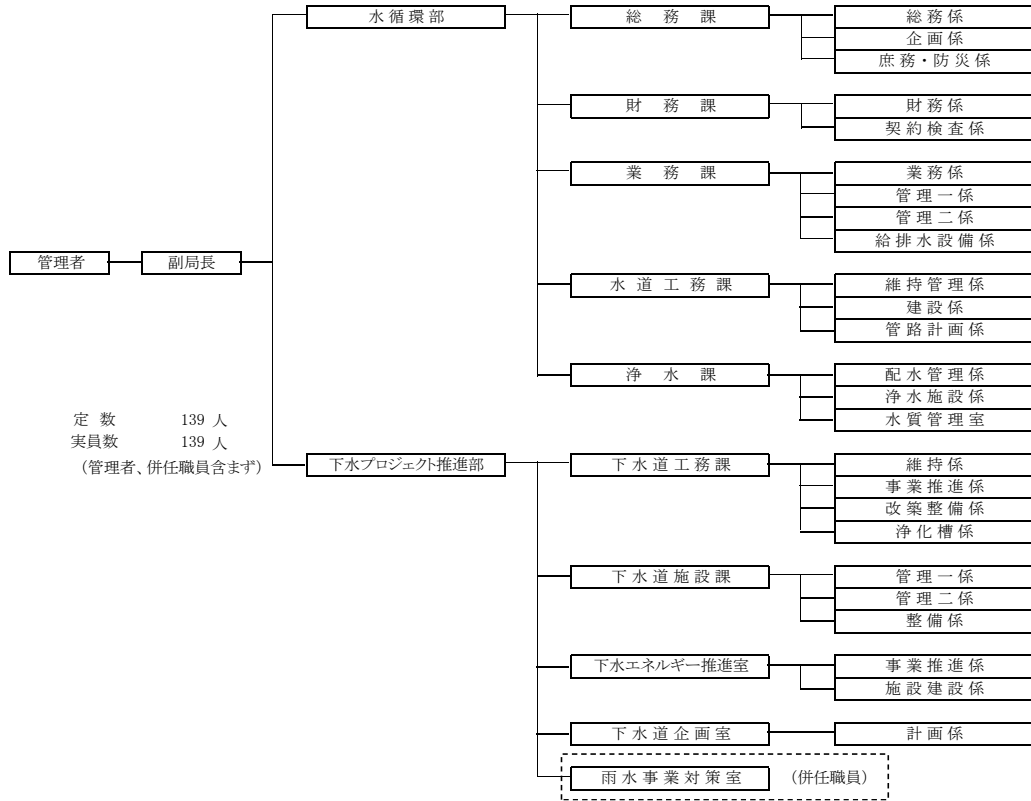
※1 行政区域内人口は、住民基本台帳登録者数に外国人登録者数を加えたものとなっている。

※2 D I D（人口集中地区）とは、国勢調査区を単位地域として、人口密度の高い国勢調査区（人口密度1k㎡当たり4千人以上）が隣接して、人口5千人以上を有する地域をいう。

第1章. 組織

1 機 構

(令和4年4月1日現在)



定数 139人
実員数 139人
(管理者、併任職員含まず)

2 職員配置表

職名 課・係名	副局長 部長	副理事	課長 室長 参事	副課長 主幹	係長 室長 主査	主任	主事 技師	再任用	計
上下水道局	1								1
水循環部	1	1							2
総務課			1	2					3
総務係					1	1			2
企画係					1(1)		1		2(1)
庶務・防災係					1	2			3
財務課			1	3					4
財務係					4(1)	1	1	【短1】	6(1)【短1】
契約検査係					2				2
業務課			1	9					10
業務係					3				3
管理一係					3	3			6
管理二係					2(1)	1	2		5(1)
給排水設備係					2(1)		1	1【短1】	4(1)【短1】
水道工務課			(1)	5					5(1)
維持管理係					1(1)		2		3(1)
建設係					5	3			8
管路計画係					2				2
浄水課			1	4					5
配水管理係					1(1)			【短1】	1(1)【短1】
浄水施設係					6	2	3	4	15
水質管理室					1(1)	1	2	【短1】	4(1)【短1】
下水道プロジェクト推進部	(1)	1							1(1)
下水道工務課			1	7					8
維持係					1(1)	1		1	3(1)
事業推進係					1(1)	1		1	3(1)
改築整備係					3	1			4
浄化槽係					1	1			2
下水道施設課			2	1(1)					3(1)
管理一係					1(1)	2		【短1】	3(1)【短1】
管理二係					3		1		4
整備係					2(1)	1			3(1)
下水エネルギー推進室			(1)	1					1(1)
事業推進係					1	1			2
施設建設係					1(1)		1		2(1)
下水道企画室			1	1					2
計画係					(1)	1	1		2(1)
計	2(1)	2	8(2)	33(1)	49(13)	23	15	7【短5】	139(17)【短5】

※1 ()は兼務

※2 【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

(令和4年4月1日現在)

3 年齢別職員構成

年 齢	部 課 名	年 齢									計	平均年齢	
		20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上			
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	58.0
	総務課	0	0	1	3	0	1	3	2	0	10	41.8	
	財務課	0	0	0	1	2	0	4	2	1【短1】	10【短1】	44.7	
	業務課	0	1	2	2	1	1	4	6	8【短1】	25【短1】	47.0	
	水道工務課	0	1	0	0	0	1	1	2	1	6	45.2	
	浄水課	0	0	0	0	1	1	2	0	2	6	49.3	
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	下水道工務課	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4	51.3	
	下水道施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	0【短1】	0【短1】	—	
	下水エネルギー推進室	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	36.3	
	下水道企画室	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	54.5	
	計	0	2	4	7	4	5	15	14	16【短3】	67【短3】	46.1	
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	59.0	
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	56.0	
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	財務課	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	51.5	
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	54.3	
	水道工務課	0	0	1	1	3	1	3	1	2	12	42.6	
	浄水課	0	1	3	2	3	1	1	1	7【短2】	19【短2】	44.2	
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	56.0	
	下水道工務課	0	0	0	3	1	1	3	4	4	16	47.4	
	下水道施設課	0	0	0	2	3	0	3	4	1	13	44.8	
	下水エネルギー推進室	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	49.5	
	下水道企画室	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	33.0	
	計	0	1	4	9	11	3	12	14	18【短2】	72【短2】	45.7	
計	0	3	8	16	15	8	27	28	34【短5】	139【短5】	45.9		
比率 (%)	0.0	2.2	5.8	11.5	10.8	5.8	19.4	20.1	24.4	100.0			

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

4 勤続年数別職員構成

年 数	課 名	年 数									計	平均勤続年数	
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上			
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	35.0
	総務課	0	1	0	3	0	1	1	3	1	10	17.8	
	財務課	0【短1】	0	1	1	0	1	4	1	2	10【短1】	20.7	
	業務課	1	3【短1】	0	4	0	1	2	3	11	25【短1】	22.2	
	水道工務課	1	0	0	0	0	0	1	3	1	6	22.2	
	浄水課	0	0	1	0	0	1	2	1	1	6	20.2	
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	下水道工務課	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4	27.3	
	下水道施設課	0	0【短1】	0	0	0	0	0	0	0	0【短1】	—	
	下水エネルギー推進室	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3	14.7	
	下水道企画室	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	30.0	
	計	2【短1】	4【短2】	2	9	1	5	10	14	20	67【短3】	21.5	
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	39.0	
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	37.0	
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	財務課	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	31.5	
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	30.3	
	水道工務課	0	1	1	3	1	0	0	4	2	12	17.3	
	浄水課	0	4【短2】	4	3	2	0	0	3	3	19【短2】	12.5	
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	31.0	
	下水道工務課	1	1	0	3	2	0	2	3	4	16	19.2	
	下水道施設課	0	0	1	3	2	0	1	4	2	13	18.5	
	下水エネルギー推進室	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	19.5	
	下水道企画室	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	6.0	
	計	1	7【短2】	6	13	8	0	3	17	17	72【短2】	18.1	
計	3【短1】	11【短4】	8	22	9	5	13	31	37	139【短5】	19.8		
比率 (%)	2.2	7.9	5.8	15.8	6.5	3.6	9.3	22.3	26.6	100.0			

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

5 歴代事業管理者

	職 名	任命年月日	退任年月日	氏 名
【参考】 旧佐賀市	水 道 課 長	昭和23年1月1日	昭和31年3月31日	小林 芳之助
	水 道 部 長	昭和31年4月1日	昭和34年8月31日	小林 芳之助
	助 役 兼 水 道 部 長	昭和34年9月1日	昭和34年9月30日	橋本 与一
	水 道 部 長	昭和34年10月1日	昭和38年4月30日	堤 健太
	水 道 部 長	昭和38年5月1日	昭和40年5月30日	山口 虎雄
	水 道 部 長	昭和40年6月1日	昭和42年3月31日	重永 武夫
	水 道 ・ ガ ス 局 長	昭和42年4月1日	昭和48年3月31日	吉野 一紀
	水 道 局 長	昭和48年4月1日	昭和50年10月31日	吉野 一紀
	職 務 代 理 者	昭和50年11月1日	昭和51年8月11日	田村 政雄
	水 道 局 長	昭和51年8月12日	昭和56年1月17日	川副 隆正
	水 道 局 長	昭和56年1月18日	昭和57年9月30日	今泉 松次
	職 務 代 理 者	昭和57年10月1日	昭和57年10月31日	仁位 次治
	水 道 局 長	昭和57年11月1日	平成元年10月31日	堤 堅治
	水 道 局 長	平成元年11月1日	平成9年10月31日	内堀 彌太郎
	水 道 局 長	平成9年11月1日	平成11年5月23日	久米 康夫
	水 道 局 長	平成11年5月24日	平成15年5月23日	秀島 敏行
水 道 局 長	平成15年5月24日	平成17年9月30日	福田 忠利	
佐賀市	水 道 局 長	平成17年10月1日	平成17年12月31日	福田 忠利
	水 道 局 長	平成18年1月1日	平成24年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成24年4月1日	平成28年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成28年4月1日	現 在	田中 泰治

6 事務分掌

水循環部

総務課

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送及び文書の管理に関する事。
- (3) 条例、規程及び通達に関する事。
- (4) 議会に関する事。
- (5) 審査請求に係る事務に関する事。
- (6) 訴訟に関する事。
- (7) 防災に関する事。
- (8) 財産（備品を除く。）の取得、管理及び処分に関する事。
- (9) 車両の管理に関する事。
- (10) 庁舎の管理に関する事。
- (11) 情報公開及び個人情報の保護に関する事。
- (12) 水道協会及び下水道協会に関する事。
- (13) 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務、表彰その他人事に関する事。
- (14) 職員の定数及び配置に関する事。
- (15) 職員の研修及び人事評価に関する事。
- (16) 職場の安全及び衛生に関する事。
- (17) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関する事。
- (18) 職員の労働条件及び労働組合に関する事。
- (19) 局内事務の連絡及び調整に関する事。
- (20) 事業経営の企画調整、調査分析及び改善に関する事。
- (21) 事業計画及び統計に関する事。
- (22) 水資源の確保及び関係機関との連絡調整に関する事。
- (23) 広報広聴に関する事。
- (24) 環境マネジメントシステムに関する事。
- (25) 電子計算業務に係る総合的企画調整に関する事。
- (26) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関する事。

財務課

- (1) 局内の予算及び決算に関する事。
- (2) 財政計画に関する事。
- (3) 起債及び資金に関する事。
- (4) 収入及び支出諸表の審査に関する事。

- (5) 支出に係る出納事務に関する事。
- (6) 会計諸帳簿、会計伝票その他附属書類の整理及び保管に関する事。
- (7) 財産台帳の整備及び保管に関する事。
- (8) 財産（備品に限る。）の取得、管理及び処分に関する事。
- (9) 入札及び契約に関する事。
- (10) 指名登録に関する事。
- (11) 工事等の検査に関する事。
- (12) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関する事。

業務課

- (1) 水道料金、工業用水道料金、下水道使用料及び受益者負担金（分担金）その他諸収入に関する事。
- (2) 収納に係る金融機関との連絡調整に関する事。
- (3) 現金及び有価証券の保管に関する事。
- (4) 収入に係る出納事務に関する事。
- (5) 給水の停止処分に関する事。
- (6) 滞納処分に関する事。
- (7) 水道、工業用水道及び下水道の使用に係る諸届の受付及び処理に関する事。
- (8) 水道、工業用水道及び下水道の使用及び使用量の認定に関する事。
- (9) メーターに関する事。
- (10) 水道、工業用水道及び下水道の不正使用の取締りに関する事。
- (11) 水道及び下水道の普及及び啓もうに関する事。
- (12) 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給等に関する事。
- (13) 給水装置及び排水設備に関する事。
- (14) 給水管の寄附受納に関する事。
- (15) 開発に伴う配給水管及び排水設備の協議及び申請に関する事。
- (16) 専用水道に関する事。
- (17) 簡易専用水道及び小規模貯水槽水道に関する事。
- (18) 指定給水装置工事事業者及び排水設備指定工事店に関する事。
- (19) 除害施設装置の指導に関する事。
- (20) 下水道の供用開始に関する事。
- (21) 特定事業場からの下水の排除に関する事。
- (22) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関する事。

水道工務課

- (1) 配水管の維持管理に関すること。
- (2) 配給水管工事の計画及び設計に関すること。
- (3) 配給水管工事の施工管理並びに工事関係図面その他書類の作成及び保管に関すること。
- (4) 配水管工事に係る諸申請に関すること。
- (5) 配水管工事に係る用地の取得及び借上げに関すること。
- (6) 消火栓の新設、移設工事及び維持管理に関すること。
- (7) 貯蔵品に関すること。
- (8) 受託工事収益その他諸収入の調定及び収納に関すること。
- (9) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

浄水課

- (1) 水道施設及び工業用水道施設（配水管に係るものを除く。以下「浄水場」という。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (2) 浄水場に係る設備全般の計画、設計及び施工に関すること。
- (3) 取水、受水、浄水、送水及び配水の総合計画及び連絡調整に関すること。
- (4) 水源及び浄水場内の監視に関すること。
- (5) 水質の管理に関すること。
- (6) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水プロジェクト推進部

下水道工務課

- (1) 下水道事業の実施に関すること。
- (2) 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設（以下「下水道施設等」という。）の管渠及びマンホールポンプ並びに市営浄化槽の建設に関すること。
- (3) 下水道施設等の管渠及び市営浄化槽の維持管理に関すること。
- (4) 市営浄化槽の設置及び帰属に係る申請に関すること。
- (5) 区域外流入の許可に関すること。
- (6) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道施設課

- (1) 下水道施設等（管渠を除く。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (2) 下水道施設等（管渠を除く。）の建設及び増改築事業に関すること。
- (3) 水処理計画に関すること。
- (4) 下水道施設等のマンホールポンプの維持管理に関すること。

- (5) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水エネルギー推進室

- (1) バイオマスエネルギーの利用促進に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道企画室

- (1) 下水道事業に係る施設の整備計画の策定に関すること。
- (2) 下水道事業の企画調整及びコスト縮減に関すること。
- (3) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

雨水事業対策室

- (1) 公共下水道雨水幹線事業に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

第2章. 財務

1 水道事業会計 (1) 損益計算書

(単位:円・%)

科目	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	4,204,850,228	100.0	98.5	4,139,609,236	100.0	98.4	4,142,600,002	100.0	100.1	4,230,786,773	100.0	102.1	4,232,196,950	100.0	100.0
営業収益	3,844,617,302	91.4	99.7	3,813,528,715	92.1	99.2	3,807,199,578	91.9	99.8	3,935,367,487	93.0	103.4	3,923,850,765	92.7	99.7
給水収益	3,664,907,912	87.1	99.7	3,639,562,215	87.9	99.3	3,610,931,625	87.2	99.2	3,735,198,924	88.3	103.4	3,722,544,605	88.0	99.7
受託工事収益	8,400,925	0.2	76.4	7,001,188	0.2	83.3	15,837,509	0.4	226.2	13,465,119	0.3	85.0	10,179,541	0.2	75.6
その他の営業収益	171,308,465	4.1	100.4	166,965,312	4.0	97.5	180,430,444	4.3	108.1	186,703,444	4.4	103.5	191,126,619	4.5	102.4
営業外収益	359,947,991	8.6	87.8	326,021,131	7.9	90.6	290,487,314	7.0	89.1	295,199,824	7.0	101.6	307,662,158	7.3	104.2
受取利息及び配当金	7,451,920	0.2	106.3	8,739,560	0.2	117.3	4,490,617	0.1	51.4	2,227,794	0.0	49.6	2,468,973	0.1	110.8
加入金	134,610,000	3.2	100.1	116,340,000	2.8	86.4	85,230,000	2.1	73.3	96,247,000	2.3	112.9	94,140,000	2.2	97.8
雑収益	7,161,655	0.2	25.3	9,426,097	0.3	131.6	13,976,494	0.3	148.3	7,567,544	0.2	54.1	8,084,767	0.2	106.8
他会計補助金	5,582,779	0.1	91.9	5,267,793	0.1	94.4	4,938,143	0.1	93.7	8,395,006	0.2	170.0	4,206,997	0.1	50.1
他会計負担金	23,749,134	0.6	51.6	4,536,289	0.1	19.1	3,388,597	0.1	74.7	6,525,648	0.2	192.6	2,642,466	0.1	40.5
国庫補助金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	7,791,000	0.2	-
長期前受金戻入	181,392,503	4.3	96.4	181,711,392	4.4	100.2	178,463,463	4.3	98.2	174,236,832	4.1	97.6	188,327,955	4.4	108.1
特別利益	284,935	0.0	346.3	59,390	0.0	20.8	44,913,110	1.1	75624.0	219,462	0.0	0.5	684,027	0.0	311.7
過年度損益修正益	284,935	0.0	346.3	59,390	0.0	20.8	406,402	0.0	684.3	219,462	0.0	54.0	684,027	0.0	311.7
その他特別利益	0	0.0	-	0	0.0	-	44,506,708	1.1	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-
事業費	3,608,903,323	85.8	98.9	3,512,706,240	84.9	97.3	3,545,900,872	85.6	100.9	3,558,971,727	84.1	100.4	3,479,958,471	82.2	97.8
営業費用	3,490,535,738	83.0	99.7	3,404,872,629	82.3	97.5	3,412,929,879	82.5	100.2	3,471,413,383	82.1	101.7	3,401,575,648	80.3	98.0
原水及び浄水費	1,298,795,364	30.9	94.3	1,298,759,611	31.4	100.0	1,428,202,989	34.5	110.0	1,528,209,977	36.1	107.0	1,464,477,549	34.6	95.8
配水及び給水費	451,388,014	10.7	115.0	455,736,951	11.0	101.0	413,894,112	10.0	90.8	419,095,556	9.9	101.3	382,322,761	9.0	91.2
受託工事費	7,897,601	0.2	73.8	6,468,220	0.2	81.9	15,397,328	0.4	238.0	12,207,205	0.3	79.3	9,546,620	0.2	78.2
業務費	261,926,925	6.2	101.6	260,335,389	6.3	99.4	300,901,564	7.3	115.6	317,203,129	7.5	105.4	321,614,899	7.6	101.4
総保費	287,667,931	6.8	99.6	216,702,691	5.2	75.3	271,567,472	6.5	125.3	222,713,147	5.3	82.0	230,728,643	5.5	103.6
諸富町水道事業費	184,009,029	4.4	93.0	183,343,485	4.4	99.6	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	-
減価償却費	904,578,087	21.5	99.3	920,955,780	22.3	101.8	926,506,608	22.4	100.6	939,744,481	22.2	101.4	954,527,810	22.5	101.6
資産減耗費	94,272,787	2.3	147.7	62,570,502	1.5	66.4	56,459,806	1.4	90.2	32,239,888	0.8	57.1	38,357,366	0.9	119.0
営業外費用	117,728,265	2.8	80.9	107,135,686	2.6	91.0	120,089,296	2.8	112.1	87,047,106	2.0	72.5	76,025,606	1.8	87.3
支払利息及び企業債取扱諸費	115,077,251	2.7	90.8	104,297,342	2.5	90.6	93,483,691	2.2	89.6	84,936,394	2.0	90.9	75,692,172	1.8	89.1
雑支出	181,014	0.0	1.0	2,838,344	0.1	1568.0	4,978,500	0.1	175.4	2,110,712	0.0	42.4	333,434	0.0	15.8
その他営業外費用	2,470,000	0.1	-	0	0.0	0.0	21,627,105	0.5	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-
特別損失	639,320	0.0	22.2	697,925	0.0	109.2	12,281,697	0.3	1759.7	511,238	0.0	4.2	2,357,217	0.1	461.1
過年度損益修正損	639,320	0.0	22.2	697,925	0.0	109.2	412,479	0.0	59.1	511,238	0.0	123.9	2,357,217	0.1	461.1
その他特別損失	0	0.0	-	0	0.0	-	11,869,218	0.3	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-
純利益	595,946,905	14.2	96.3	626,902,996	15.1	105.2	597,299,130	14.4	95.3	671,815,046	15.9	112.5	752,238,479	17.8	112.0

(2) 貸借対照表

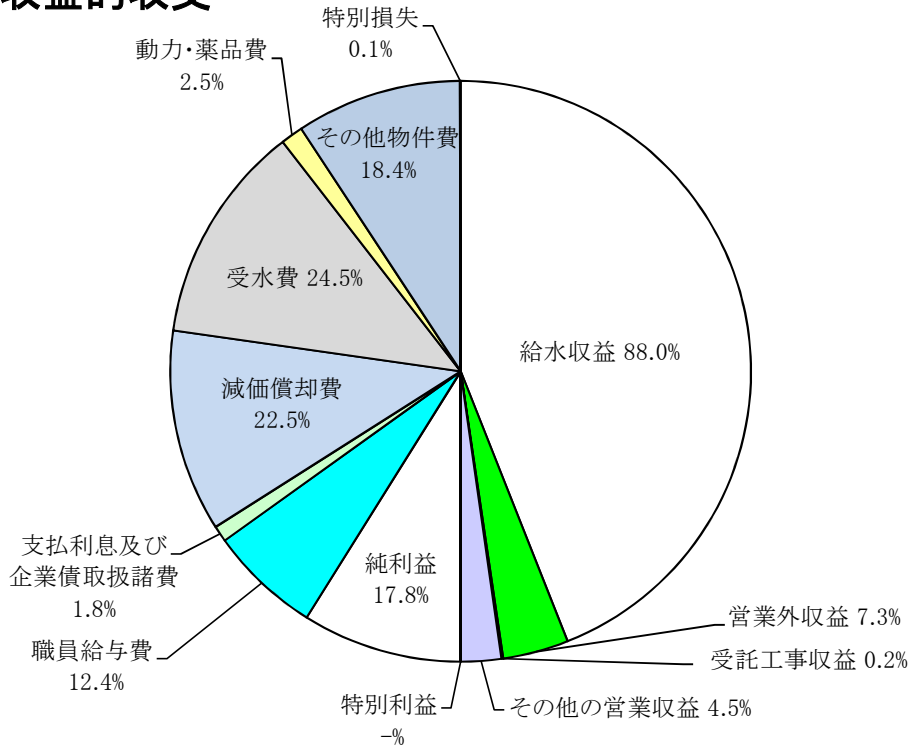
(単位：円・%)

年度 科目	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
固定資産	22,218,104,057	77.3	101.1	22,777,615,485	78.1	102.5	23,116,382,005	78.6	101.5	24,587,322,656	79.0	106.4	25,034,689,210	79.7	101.8
(1)有形固定資産	21,267,567,357	74.0	101.2	21,873,983,671	75.0	102.9	22,233,680,486	75.6	101.6	23,725,596,202	76.2	106.7	24,190,921,171	77.0	102.0
イ 土地	586,253,929	2.0	100.0	625,555,929	2.1	106.7	625,555,929	2.1	100.0	625,555,929	2.0	100.0	624,615,233	2.0	99.9
ロ 建物	577,135,543	2.0	95.1	536,634,226	1.8	93.0	510,801,748	1.7	95.2	488,342,815	1.6	95.6	466,197,299	1.5	95.5
ハ 構築物	18,133,970,983	63.1	101.7	18,882,977,311	64.8	104.1	19,310,368,978	65.7	102.3	20,694,698,448	66.5	107.2	21,363,788,403	68.0	103.2
ニ 機械及び装置	1,807,104,809	6.3	96.6	1,698,418,222	5.8	94.0	1,602,894,276	5.5	94.4	1,503,253,414	4.8	93.8	1,387,774,241	4.4	92.3
ホ 車両運搬具	12,702,180	0.0	103.1	14,547,020	0.1	114.5	12,101,895	0.0	83.2	19,686,824	0.0	162.7	18,669,122	0.1	94.8
ヘ 工具器具及び備品	100,899,981	0.4	108.7	90,404,221	0.3	89.6	75,535,958	0.3	83.6	62,563,810	0.2	82.8	70,921,983	0.2	113.4
ト 建設仮勘定	49,499,932	0.2	-	25,446,742	0.1	51.4	96,421,702	0.3	378.9	331,494,962	1.1	343.8	258,954,890	0.8	78.1
(2)無形固定資産	950,536,700	3.3	97.8	903,631,814	3.1	95.1	882,701,519	3.0	97.7	861,726,454	2.8	97.6	843,768,039	2.7	97.9
イ 電話加入権	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0
ロ 商標権	49,950	0.0	75.0	33,300	0.0	66.7	57,350	0.0	172.2	36,630	0.0	63.9	32,560	0.0	88.9
ハ ダム使用権	945,785,850	3.3	97.9	900,062,614	3.1	95.2	880,273,269	3.0	97.8	860,483,924	2.8	97.8	840,694,579	2.7	97.7
ニ ソフトウェア	4,660,000	0.0	80.0	3,495,000	0.0	75.0	2,330,000	0.0	66.7	1,165,000	0.0	50.0	3,000,000	0.0	257.5
流 動 資 産	6,531,977,968	22.7	102.2	6,382,542,050	21.9	97.7	6,293,205,189	21.4	98.6	6,543,869,074	21.0	104.0	6,394,691,549	20.3	97.7
(1)現金預金	5,891,378,420	20.5	102.8	5,753,794,589	19.7	97.7	5,663,793,140	19.2	98.4	5,889,770,072	18.9	104.0	5,761,136,992	18.3	97.8
(2)未収金	620,799,917	2.1	96.6	609,538,360	2.1	98.2	605,167,071	2.1	99.3	629,343,328	2.0	104.0	608,184,957	1.9	96.6
イ 営業未収金	583,237,798	2.0	101.0	575,157,113	2.0	98.6	580,890,982	2.0	101.0	590,644,538	1.9	101.7	581,836,034	1.8	98.5
ロ 営業外未収金	32,525,619	0.1	58.0	22,753,567	0.1	70.0	6,116,329	0.0	26.9	13,713,017	0.0	224.2	9,920,973	0.0	72.3
ハ その他未収金	5,036,500	0.0	56.6	11,627,680	0.0	230.9	18,159,760	0.1	156.2	24,985,773	0.1	137.6	16,427,950	0.1	65.7
(3)貯蔵品	16,619,959	0.1	97.9	18,165,831	0.1	109.3	21,581,350	0.1	118.8	22,908,594	0.1	106.2	23,385,600	0.1	102.1
(4)前払金	3,179,672	0.0	126.3	1,043,270	0.0	32.8	2,663,628	0.0	255.3	1,847,080	0.0	69.3	1,984,000	0.0	107.4
資 産 合 計	28,750,082,025	100.0	101.3	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0

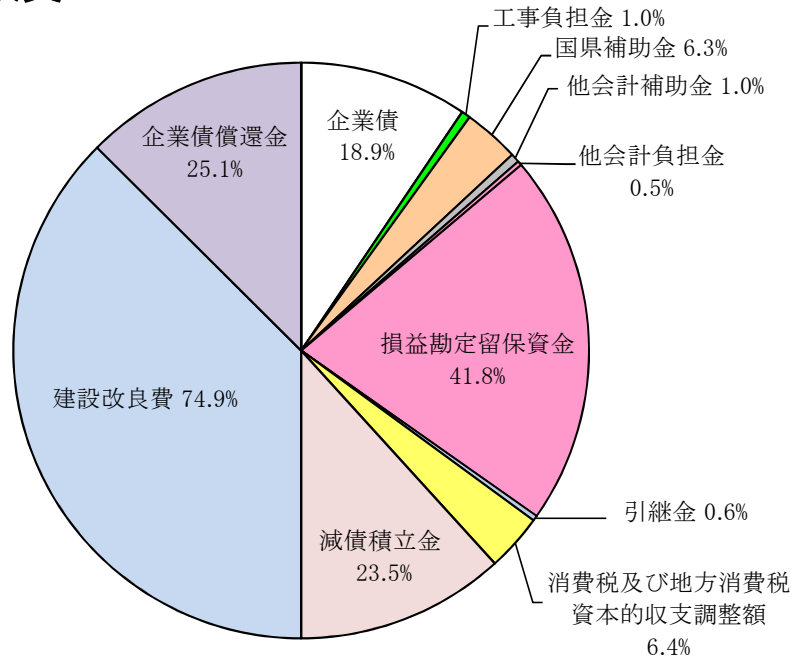
科目	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
負債	11,234,781,962	39.1	98.3	11,017,954,476	37.8	98.1	10,670,085,005	36.3	96.8	11,145,501,048	35.7	104.5	10,691,297,038	34.0	95.9
固定負債	6,156,047,843	21.4	96.7	5,960,798,940	20.4	96.8	5,672,607,368	19.3	95.2	5,841,396,819	18.7	103.0	5,673,541,225	18.1	97.1
(1)企業債	4,624,240,092	16.0	94.8	4,424,923,279	15.2	95.7	4,290,941,650	14.6	97.0	4,496,675,281	14.4	104.8	4,357,085,144	13.9	96.9
(2)引当金	1,368,308,287	4.8	103.3	1,372,376,197	4.6	100.3	1,381,665,718	4.7	100.7	1,344,721,538	4.3	97.3	1,316,456,081	4.2	97.9
(3)その他固定負債	163,499,464	0.6	100.0	163,499,464	0.6	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
流動負債	1,267,940,964	4.4	111.5	1,335,948,997	4.6	105.4	1,366,393,674	4.7	102.3	1,460,992,305	4.7	106.9	1,143,439,770	3.6	78.3
(1)企業債	472,140,789	1.6	103.7	473,316,813	1.6	100.2	493,981,628	1.7	104.4	500,121,210	1.6	101.2	513,386,836	1.6	102.7
(2)未払金	697,223,724	2.4	112.0	786,389,504	2.7	112.8	752,424,792	2.6	95.7	828,054,574	2.7	110.1	505,622,787	1.6	61.1
(3)未払費用	45,275,499	0.2	2916.3	18,465,784	0.1	40.8	59,747,820	0.2	323.6	72,573,927	0.2	121.5	71,167,713	0.2	98.1
(4)引当金	46,598,658	0.2	104.1	49,186,470	0.2	105.6	50,219,400	0.2	102.1	49,760,210	0.2	99.1	48,065,341	0.2	96.6
(5)その他流動負債	6,702,294	0.0	50.7	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6
イ 預り金	6,702,294	0.0	50.7	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6
繰延収益	3,810,793,155	13.3	97.0	3,721,206,539	12.8	97.6	3,631,083,963	12.3	97.6	3,843,111,924	12.3	105.8	3,874,316,043	12.3	100.8
資 本	17,515,300,063	60.9	103.4	18,142,203,059	62.2	103.6	18,739,502,189	63.7	103.3	19,985,690,682	64.3	106.7	20,738,083,721	66.0	103.8
資本金	14,962,861,786	52.0	102.7	15,410,670,811	52.8	103.0	15,864,587,698	53.9	102.9	16,891,196,771	54.3	106.5	17,363,722,990	55.3	102.8
剰余金	2,552,438,277	8.9	107.6	2,731,532,248	9.4	107.0	2,874,914,491	9.8	105.2	3,094,493,911	10.0	107.6	3,374,360,731	10.7	109.0
(1)資本剰余金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,507,498	0.1	100.7
イ 国庫補助金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0
ロ 受贈財産寄付金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	154,560	0.0	-
(2)利益剰余金	2,530,085,339	8.8	107.6	2,709,179,310	9.3	107.1	2,852,561,553	9.7	105.3	3,072,140,973	9.9	107.7	3,351,853,233	10.6	109.1
イ 減価積立金	440,584,970	1.5	102.7	443,668,083	1.5	100.7	462,432,457	1.6	104.2	463,906,238	1.5	100.3	477,465,023	1.5	102.9
ロ 利益積立金	187,426,248	0.7	100.0	187,426,248	0.7	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0
ハ 建設改良積立金	858,318,191	3.0	260.1	997,265,096	3.4	116.2	1,153,168,092	3.9	115.6	1,276,467,222	4.1	110.7	1,456,282,268	4.6	114.1
ニ 当年度未処分利益剰余金	1,043,755,930	3.6	74.3	1,080,819,883	3.7	103.6	1,049,534,756	3.6	97.1	1,144,341,265	3.7	109.0	1,230,679,694	3.9	107.5
負債・資本金合計	28,750,082,025	100.0	101.3	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説 明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日 平均 配 水 量}}{1 \text{ 日 最 大 配 水 量}} \times 100$	93.94	91.63	93.78	93.27	94.20	施設効率を判断する指標。数値が大きければ効率的。需要変動が大きければ施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	90.02	90.15	90.44	90.73	91.10	施設効率を判断する指標。数値が大きければ効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日 平均 配 水 量}}{1 \text{ 日 配 水 能 力}} \times 100$	45.21	44.87	44.32	45.20	44.77	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きければ効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日 最 大 配 水 量}}{1 \text{ 日 配 水 能 力}} \times 100$	48.12	48.97	47.26	48.46	47.53	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	21.73	21.53	21.26	20.37	20.09	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値が大きければ、給水区域の人口密度によって影響を受け、一般的に数値が大きければ人口密度が高いと考える。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	10.35	9.99	9.73	9.49	9.22	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きければ、
職員一人当たり給水人口	人	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	2,967	3,013	3,012	2,777	2,765	職員一人当たりどれだけの給水人口があるかを示す。数値が大きければ、 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	59,941	60,421	60,180	55,238	55,122	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きければ、 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	57,264	57,771	57,316	52,608	52,430	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きければ、 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	309,519	312,547	310,571	287,827	286,279	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きければ、 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費}-\text{付随事業費}-\text{材料及び不用品戻品戻金}-\text{長期固定資産人件}}{\text{年間総有収水量}}$	172.60	168.80	170.66	165.01	161.35	有収水量1m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量m ³ 当たりの原価。
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	185.01	184.84	184.55	182.78	183.14	有収水量1m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量m ³ 当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	107.19	109.50	108.14	110.77	113.50	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	4.34	3.85	4.27	4.27	3.90	収益的収入における繰入金の割合を示す指標
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	12.70	12.65	9.48	5.62	8.33	資本的収入における繰入金の割合を示す指標

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	74.18	74.98	76.07	76.54	78.31	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と剰余金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本合計}} \times 100$	80.85	81.86	82.43	82.87	82.66	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど、100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	104.18	104.18	103.33	103.18	101.72	財務的安全性を判断する指標。数値が小さいほど、100%以上の時、自己資本（金）以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合は、自己資本が固定資産を賙らないお余力があり、繰延資産等にも向けられてる事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	515.16	477.75	460.57	447.91	559.25	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であるかを示し、数値が大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	513.60	476.32	458.80	446.21	557.03	企業の支払能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	116.51	117.85	116.85	118.88	121.62	損益計算上、総体の収益で総体の費用を賙っているかを示す。100%未満の事業は健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収益は含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	116.53	117.87	115.98	118.89	121.68	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	110.15	112.01	111.59	113.38	115.38	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くとして、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この値は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を判断するもので、数値が大きいほど経営が悪化している。
企業債償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	50.31	51.27	51.09	53.65	53.78	内部留保資金である減価償却費で、企業債償還元金が賄われているかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業債償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	12.42	12.97	13.11	13.50	13.79	企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	3.14	2.87	2.59	2.27	2.03	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	139.06	134.58	132.51	133.78	130.84	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	24.68	25.30	25.66	25.16	25.64	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
職員給与対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与}}{\text{給水収益}} \times 100$	16.55	14.92	16.37	14.65	14.17	職員給与がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。

(5) 1m³当たりの原価

(単位：円)

収益	費用	項目	年度							
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
附 帯 収 入	給 水 原 価 単 価 (基 礎 経 費)	業 務 費	原水及び浄水費	65.57	65.96	72.99	74.78	72.05		
			配水及び給水費	22.79	23.14	21.15	20.51	18.81		
			業 務 費	13.22	13.22	15.38	15.52	15.82		
			総 係 費	14.52	11.01	13.88	10.90	11.35		
			諸富町水道事業費	9.29	9.31	-	-	-		
			減 価 償 却 費	36.51	37.54	38.23	37.46	37.70		
			資 産 減 耗 費	4.76	3.18	2.89	1.58	1.89		
			小 計	166.66	163.36	164.52	160.75	157.62		
			業 外 費 用	支払利息及び企業 債 取 扱 諸 費	5.81	5.30	4.78	4.16	3.72	
				その他営業外費用	0.12	0.00	1.11	0.00	0.00	
				雑 支 出	0.01	0.14	0.25	0.10	0.01	
				小 計	5.94	5.44	6.14	4.26	3.73	
			(A)	(B)	(給水原価) 合計	172.60	168.80	170.66	165.01	161.35
					供給単価	185.01	184.84	184.55	182.78	183.14
					販売利益(A-B)	12.41	16.04	13.89	17.77	21.79
						17.41	15.84	14.96	15.12	15.30
					特 別 利 益	0.01	0.00	2.30	0.01	0.03
		特 別 損 失	0.03	0.04	0.63	0.03	0.12			
		純 利 益 (販売利益+附帯収入+特別利益-特別損失)	29.80	31.84	30.52	32.87	37.00			
		販売利益比率(%) 販売利益/供給単価×100	6.71	8.68	7.53	9.72	11.90			

2 下水道事業会計 (1) 損益計算書

(単位：円・%)

科目	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	7,517,782,970	100.0	100.8	7,580,117,628	100.0	100.8	7,441,225,154	100.0	98.2	7,369,423,932	100.0	99.0	7,391,839,858	100.0	100.3
営業収益	3,579,336,290	47.6	101.8	3,632,549,738	47.9	101.5	3,630,918,727	48.8	100.0	3,627,062,638	49.2	99.9	3,660,765,915	49.5	100.9
下水道使用料	3,369,920,914	44.8	101.5	3,412,303,477	45.0	101.3	3,420,724,158	46.0	100.2	3,419,218,053	46.4	100.0	3,430,620,433	46.4	100.3
受託工事収益	6,980,040	0.1	75.6	17,407,800	0.2	249.4	11,377,050	0.2	65.4	4,312,000	0.1	37.9	6,424,000	0.1	149.0
雨水処理負担金	198,688,893	2.6	109.5	199,570,546	2.7	100.4	195,670,587	2.6	98.0	201,349,566	2.7	102.9	221,357,662	3.0	109.9
その他の営業収益	3,746,443	0.1	100.8	3,267,915	0.0	87.2	3,146,932	0.0	96.3	2,183,019	0.0	69.4	2,363,820	0.0	108.3
営業外収益	3,937,936,108	52.4	99.8	3,946,852,647	52.1	100.2	3,809,094,182	51.2	96.5	3,736,855,792	50.7	98.1	3,730,124,184	50.5	99.8
受取利息及び配当金	1,040,763	0.0	80.5	758,552	0.0	72.9	952,874	0.0	125.6	174,713	0.0	18.3	45,930	0.0	26.3
雑収益	13,183,374	0.2	101.5	17,577,963	0.2	133.3	17,108,591	0.2	97.3	17,110,305	0.2	100.0	20,361,341	0.3	119.0
他会計補助金	822,931,260	11.0	95.9	796,294,300	10.5	96.8	659,376,840	8.9	82.8	605,392,086	8.2	91.8	520,678,797	7.1	86.0
他会計負担金	23,269,789	0.3	719.7	21,386,816	0.3	91.9	24,546,188	0.3	114.8	17,354,668	0.3	70.7	1,978,000	0.0	11.4
国県補助金	7,999,540	0.1	-	4,500,000	0.1	56.3	45,328,070	0.6	1007.3	22,700,000	0.3	50.1	14,170,000	0.2	62.4
長期前受金戻入	3,069,511,382	40.8	100.0	3,106,335,016	41.0	101.2	3,061,781,619	41.2	98.6	3,074,124,020	41.7	100.4	3,172,890,116	42.9	103.2
特別利益	510,572	0.0	36.5	715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3
過年度損益修正益	510,572	0.0	38.0	715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3
事業費	7,370,722,800	98.0	101.1	7,364,352,566	97.1	99.9	7,345,929,337	98.7	99.8	7,264,997,229	98.6	98.9	7,278,467,026	98.5	100.2
営業費用	6,180,848,051	82.2	102.3	6,239,969,814	82.3	101.0	6,275,670,714	84.3	100.6	6,270,068,380	85.1	99.9	6,341,818,689	85.9	101.1
管渠費	234,968,533	3.1	108.0	223,810,807	3.0	95.3	282,241,704	3.5	117.2	226,849,925	3.1	86.5	260,939,845	3.5	115.0
処理場費	888,922,778	11.8	109.8	873,099,388	11.5	98.2	935,113,978	12.6	107.1	917,590,157	12.4	98.1	856,507,893	11.6	93.3
ポンプ場費	117,126,348	1.6	97.1	117,001,117	1.5	99.9	113,828,274	1.5	97.3	118,153,966	1.6	103.8	162,680,775	2.2	137.7
浄化槽費	176,110,045	2.3	109.5	190,515,727	2.5	108.2	204,179,124	2.8	107.2	221,219,673	3.0	108.3	240,656,666	3.3	108.8
雨水排水費	79,435,647	1.0	90.1	93,561,769	1.2	117.8	83,483,464	1.1	89.2	88,005,675	1.2	105.4	96,051,744	1.3	109.1
受託工事費	6,463,000	0.1	71.2	16,391,000	0.2	253.6	10,423,800	0.1	63.6	3,920,000	0.1	37.6	5,840,000	0.1	149.0
業務費	186,581,134	2.5	105.1	189,076,603	2.5	101.3	192,527,410	2.6	101.8	200,491,421	2.7	104.1	198,800,097	2.7	99.2
総務費	231,937,582	3.1	119.4	226,048,601	3.0	97.5	215,323,416	2.9	95.3	218,463,920	3.0	101.5	180,243,437	2.4	82.5
減価償却費	4,222,234,026	56.2	100.1	4,245,009,990	56.0	100.5	4,248,390,860	57.1	100.1	4,266,290,135	57.9	100.4	4,262,225,376	57.7	99.9
資産減耗費	37,068,958	0.5	77.7	65,454,812	0.9	176.6	10,158,684	0.1	15.5	9,083,508	0.1	89.4	77,872,856	1.1	857.3
営業外費用	1,188,411,709	15.8	95.2	1,123,671,917	14.8	94.6	1,068,071,649	14.4	95.1	993,999,777	13.5	93.1	934,557,654	12.6	94.0
支払利息及び企業債取崩諸費	1,162,740,122	15.5	94.8	1,097,323,825	14.5	94.4	1,030,356,331	13.9	93.9	958,469,805	13.0	93.0	895,540,024	12.1	93.4
雑支出	25,671,587	0.3	117.5	26,348,092	0.3	102.6	37,715,318	0.5	143.1	35,629,972	0.5	94.2	39,017,630	0.5	109.8
特別損失	1,463,040	0.0	41.2	710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0
過年度損益修正損	1,463,040	0.0	41.4	710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0
純利益	147,060,170	2.0	87.1	215,765,062	2.9	146.7	95,295,817	1.3	44.2	104,426,703	1.4	109.6	113,372,832	1.5	108.6

(2) 貸借対照表

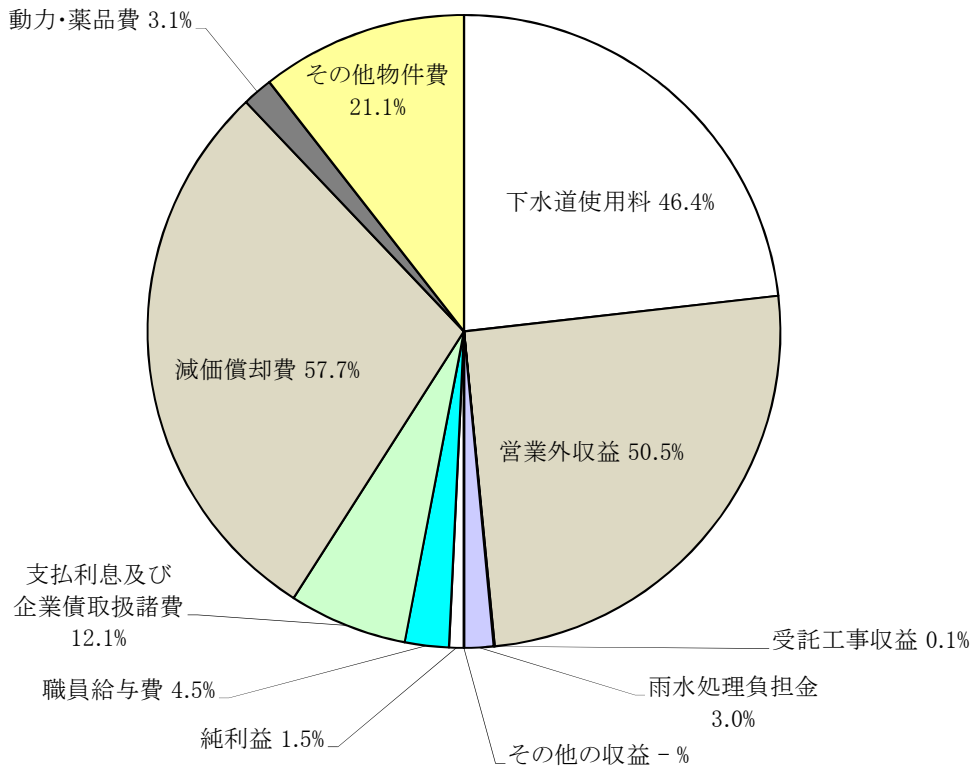
(単位：円・%)

科目	年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	137,183,924,949	98.5	98.8	135,418,501,494	98.3	98.7	133,618,476,577	98.3	98.7	132,358,138,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1
(1)有形固定資産	137,180,464,949	98.5	98.8	135,415,906,494	98.3	98.7	133,616,746,577	98.3	98.7	132,357,273,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1
イ土地	3,397,196,048	2.4	100.7	3,397,196,048	2.5	100.0	3,406,528,734	2.5	100.3	3,501,783,872	2.6	102.8	3,501,786,544	2.6	100.0	3,501,786,544	2.6	100.0
ロ建物	2,451,257,664	1.8	96.3	2,399,446,500	1.8	97.9	2,456,041,521	1.8	102.4	2,433,006,327	1.8	99.1	2,334,004,307	1.8	95.9	2,334,004,307	1.8	95.9
ハ構築物	121,420,347,822	87.2	99.1	119,565,410,860	86.8	98.5	118,357,390,390	87.0	99.0	115,956,053,936	85.9	98.0	114,206,000,697	84.6	98.5	114,206,000,697	84.6	98.5
ニ機械及び装置	8,904,449,416	6.4	95.7	8,300,979,874	6.0	93.2	8,079,301,429	6.0	97.3	8,201,638,230	6.1	101.5	9,078,210,667	6.7	110.7	9,078,210,667	6.7	110.7
ホ車両運搬具	2,438,510	0.0	102.5	3,074,100	0.0	126.1	4,246,632	0.0	138.1	5,425,235	0.0	127.8	4,037,025	0.0	74.4	4,037,025	0.0	74.4
ヘ工具器具及び備品	39,840,390	0.0	153.8	46,910,572	0.0	117.7	37,969,331	0.0	80.9	31,468,119	0.0	82.9	41,857,141	0.0	133.0	41,857,141	0.0	133.0
ト建設仮勘定	964,935,099	0.7	91.7	1,702,888,540	1.2	176.5	1,275,268,540	1.0	74.9	2,227,897,589	1.7	174.7	3,269,208,473	2.4	146.7	3,269,208,473	2.4	146.7
(2)無形固定資産	3,460,000	0.0	80.0	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
イソフトウェア	3,460,000	0.0	80.0	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
流動資産	2,039,927,172	1.5	131.6	2,320,409,221	1.7	113.8	2,373,312,246	1.7	102.3	2,612,703,388	1.9	110.1	2,584,014,685	1.9	98.9	2,584,014,685	1.9	98.9
(1)現金預金	1,336,729,971	1.0	157.3	1,676,347,590	1.2	125.4	1,746,917,530	1.3	104.2	1,934,057,962	1.4	110.7	1,884,678,916	1.4	97.4	1,884,678,916	1.4	97.4
(2)未収金	702,142,801	0.5	103.5	643,913,631	0.5	91.7	626,394,716	0.4	97.3	678,645,426	0.5	108.3	699,335,769	0.5	103.0	699,335,769	0.5	103.0
イ営業未収金	417,522,604	0.3	99.3	422,587,047	0.3	101.2	422,433,125	0.3	100.0	417,542,875	0.3	98.8	413,518,007	0.3	99.0	413,518,007	0.3	99.0
ロ営業外未収金	202,366,665	0.1	243.7	151,364,786	0.1	74.8	12,421,882	0.0	8.2	17,887,921	0.0	144.0	42,364,302	0.0	236.8	42,364,302	0.0	236.8
ハその他未収金	82,253,532	0.1	47.0	69,961,798	0.1	85.1	191,539,709	0.1	273.8	243,214,630	0.2	127.0	243,453,460	0.2	100.1	243,453,460	0.2	100.1
(3)前払金	1,054,400	0.0	88.5	148,000	0.0	14.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0
資産合計	139,223,852,121	100.0	99.1	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0	135,019,119,539	100.0	100.0

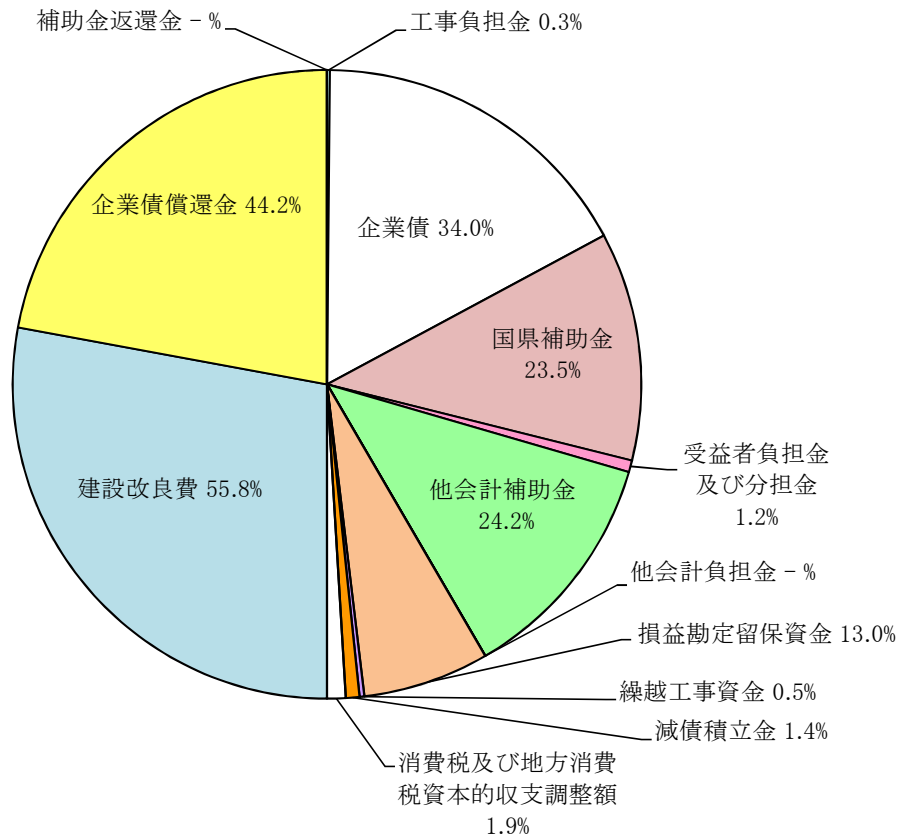
年度 科目	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
負債															
固定負債	121,049,929,011	86.9	98.9	119,337,322,079	86.6	98.6	117,482,644,692	86.4	98.4	116,288,100,093	86.1	99.0	116,208,838,989	86.1	99.9
(1)企業債	58,901,518,835	42.3	97.6	57,516,841,176	41.8	97.6	56,136,932,947	41.3	97.6	54,699,421,664	40.5	97.4	53,868,782,572	39.9	98.5
(2)引当金	58,741,921,515	42.2	97.6	57,340,278,761	41.7	97.6	55,933,241,609	41.1	97.5	54,507,809,925	40.4	97.5	53,658,181,004	39.7	98.4
流動負債	159,997,320	0.1	117.9	176,562,415	0.1	110.4	203,691,338	0.2	115.4	191,611,739	0.1	94.1	210,601,568	0.2	109.9
(1)企業債	4,354,808,143	3.1	108.7	4,478,191,301	3.2	102.8	4,413,523,357	3.2	98.6	4,651,642,725	3.4	105.4	4,573,997,429	3.4	98.3
(2)未払金	3,465,482,656	2.5	101.5	3,486,661,668	2.5	100.6	3,621,337,152	2.7	103.9	3,807,631,684	2.8	105.1	3,863,828,921	2.9	101.5
(3)未払費用	773,376,940	0.6	160.8	868,459,956	0.6	112.3	663,521,819	0.5	76.4	693,933,238	0.5	104.6	603,561,345	0.5	87.0
(4)引当金	22,188,680	0.0	2652.5	28,249,163	0.0	127.3	28,683,959	0.0	101.5	50,897,491	0.0	177.4	9,242,208	0.0	18.2
(5)その他流動負債	42,535,579	0.0	106.3	44,502,355	0.0	104.6	46,821,602	0.0	105.2	45,892,194	0.0	98.0	45,889,291	0.0	100.0
イ 預り金	51,224,288	0.0	73.3	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6
繰延収益	51,224,288	0.0	102.6	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6
繰延収益	57,793,602,033	41.5	99.5	57,342,289,602	41.6	99.2	56,932,188,388	41.9	99.3	56,937,035,704	42.2	100.0	57,766,058,988	42.8	101.5
資本	18,173,923,110	13.1	100.9	18,401,588,636	13.4	101.3	18,509,144,131	13.6	100.6	18,682,741,603	13.9	100.9	18,810,280,550	13.9	100.7
(1)自己資本	15,005,365,767	10.8	100.0	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6
剰余金	15,005,365,767	10.8	100.0	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6
(1)資本剰余金	3,168,557,343	2.3	105.4	3,396,222,869	2.5	107.2	3,503,778,364	2.6	103.2	3,587,375,836	2.7	102.4	3,624,914,783	2.7	101.0
イ 国庫補助金	2,438,071,324	1.8	100.7	2,449,971,788	1.8	100.5	2,462,231,466	1.8	100.5	2,531,402,235	1.9	102.8	2,545,568,350	1.9	100.6
ロ 受贈財産寄付金	1,827,099,269	1.3	100.3	1,827,099,269	1.3	100.0	1,827,099,269	1.3	100.0	1,875,276,588	1.4	102.6	1,875,276,588	1.4	100.0
ハ 受益者負担金及び分担金	8,052,625	0.0	100.0	8,052,625	0.0	100.0	8,052,625	0.0	100.0	8,109,961	0.0	100.7	8,112,633	0.0	100.0
ニ 他会計補助金	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0
ホ 他会計負担金	58,275,386	0.1	125.1	70,175,850	0.1	120.4	82,435,528	0.1	117.5	103,371,642	0.1	125.4	117,535,085	0.1	113.7
(2)利益剰余金	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0
イ 減債積立金	730,486,019	0.5	125.2	946,251,081	0.7	129.5	1,041,546,898	0.8	110.1	1,055,973,601	0.8	101.4	1,079,346,433	0.8	102.2
ロ 当年度未処分利益剰余金	0	0.0	-	365,000,000	0.3	-	512,500,000	0.4	140.4	720,000,000	0.5	140.5	680,000,000	0.5	94.4
負債・資本合計	139,223,852,121	100.0	99.1	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説	明
負荷率	%	$\frac{\text{1日平均処理水量}}{\text{1日最大処理水量}} \times 100$	82.65	87.36	86.23	85.53	90.51	施設効率が大きいほど効率的。必要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。	
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	87.22	88.11	85.57	84.83	85.45	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。	
施設利用率	%	$\frac{\text{1日平均処理水量}}{\text{1日処理能力}} \times 100$	79.16	74.46	76.54	78.40	77.80	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。	
最大稼働率	%	$\frac{\text{1日最大処理水量}}{\text{1日処理能力}} \times 100$	95.78	85.24	88.76	91.66	85.96	先行投資の適正を示す指標。数値が大きいほど良好であるが、100に近い場合は、処理能力に余裕がないため安定した処理の面で問題がある。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。	
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$	1.61	1.63	1.71	1.77	1.76	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。	
職員一人当たり水洗化人口	人	$\frac{\text{現在水洗化人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	5,346.31	5,239.00	5,115.79	4,233	4,360	職員一人当たりどれだけの水洗化人口があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
職員一人当たり下水道用料	千円	$\frac{\text{下水道使用用料}}{\text{損益勘定職員数}}$	93,609	92,224	90,019	74,331	76,236	職員一人当たりどれだけの下水道使用用料があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	533,799	526,327	514,663	431,855	442,493	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
※ 汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費用}}{\text{年間総有収水量}}$ (公費負担分を除く)	168.28	159.32	161.33	154.80	150.98	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。有収水量1m ³ 当たりの原価。	
使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{下水道使用用料}}{\text{年間総有収水量}}$	175.36	175.22	174.91	172.12	172.29	有収水量1m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1m ³ 当たりの売値。	
※ 経費回収率	%	$\frac{\text{下水道使用用料}}{\text{汚水処理費用}} \times 100$ (公費負担分を除く)	104.21	109.98	108.41	111.19	114.11	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能である。数値が100を下回っている場合、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入により賄われていること示す。	
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	13.90	13.42	11.82	11.18	10.07	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。	
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	37.39	37.43	39.19	34.71	28.74	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。	

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説	明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	54.57	54.99	55.47	56.03	56.72	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きければ他人資本が入らず健全経営である。	
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	101.72	101.62	101.55	101.56	101.53	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債権が発生していることを意味する。	
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	180.58	178.78	177.12	175.03	172.95	財務的安全性を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産をまかないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。	
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	46.84	51.82	53.77	56.17	56.49	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値が大きければ良い。一般に適正な流動比率は200%以上。	
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	46.82	51.81	53.77	56.17	56.49	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値が大きければ良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であって未収金回収率と併せて判断する必要がある。	
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	102.00	102.93	101.30	101.44	101.56	損益計算上、総体の収益が総体の費用をまかなっていないかを示す。100%未満の事業は健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。	
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	102.01	102.93	101.31	101.37	101.57	100%を超える場合は単年度赤字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。	
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	57.86	58.09	57.77	57.81	57.68	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くことで、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。	
企業債残高対事業規模比率	%	$\frac{\text{企業債現在残高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	795.96	743.80	736.26	719.60	761.57	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。明確な数値基準はないが、経年比較や類似団体との比較等により、状況を把握・分析する必要がある。	
職員給与費対下水道使用料	%	$\frac{\text{職員給与} + \text{費}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	10.34	10.05	10.28	10.59	9.68	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。	

※令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前の数値についても新たな算出式を用いて修正しています。

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

収益	費用	項目	年度					
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
附 帯 収 入	使 用 料 単 価	汚 水 処 理 費	管 渠 費	12.23	11.49	13.41	11.42	13.10
			維 修 費	46.24	44.82	47.80	46.17	43.01
			持 続 費	4.94	4.85	4.52	4.67	6.63
			管 理 費	9.16	9.78	10.44	11.14	12.09
			業 務 費	9.68	9.70	9.82	10.09	9.98
			総 係 費	12.07	11.61	11.01	10.99	9.05
			そ の 他	1.34	1.35	1.93	1.96	1.96
			小 計	95.66	93.60	98.93	96.44	95.82
		資 本 費	企 業 債 利 息 等	55.77	51.88	48.46	44.38	41.31
			減 価 償 却 費	26.38	25.05	25.97	23.62	19.73
			資 産 減 耗 費	0.50	0.87	0.18	0.17	0.98
			小 計	82.65	77.80	74.61	68.17	62.02
			分 流 式 に 要 す る 経 費 △	△ 10.03	△ 12.08	△ 12.21	△ 9.81	△ 6.86
	(A)	(B)	(汚水処理原価) 合計	168.28	159.32	161.33	154.80	150.98
			使用料単価	175.36	175.22	174.91	172.12	172.29
			販 売 利 益 (A-B)	7.08	15.90	13.58	17.32	21.31
				51.53	49.44	42.38	38.24	34.00
			特 別 利 益	0.03	0.04	0.06	0.28	0.05
			特 別 損 失	0.08	0.04	0.11	0.05	0.10
			純 利 益 (販売利益+附帯収入+特別利益-特別損失)	58.56	65.34	55.91	55.79	55.26
		販売利益比率(%) 販売利益/使用料単価×100	4.04	9.07	7.76	10.06	12.37	

※令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前の数値についても新たな算出式を用いて修正しています。

3 工業用水道事業会計

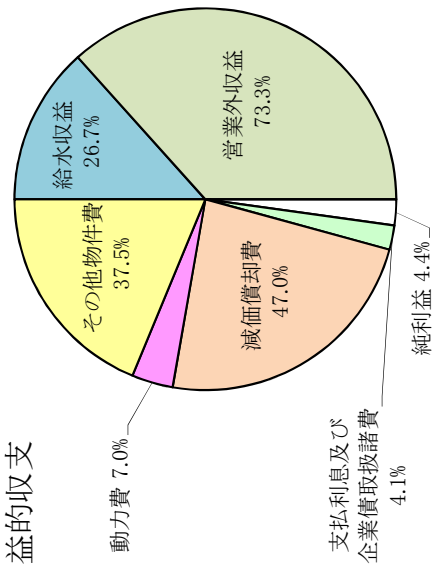
(1) 損益計算書

(単位:円・%)

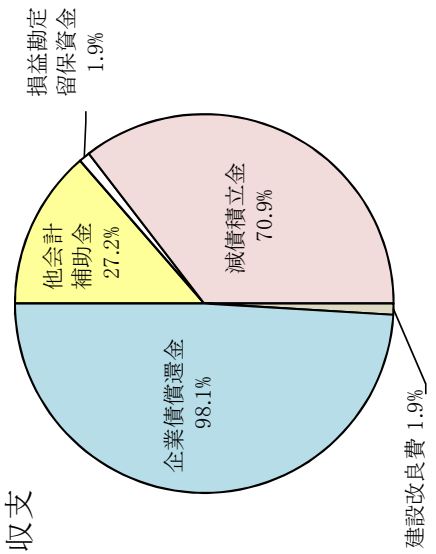
科目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比
事業収益	12,729,076	100.0	12,523,076	100.0	15,923,980	127.2	14,461,136	100.0	14,484,909	100.2
営業収益	3,783,217	29.7	3,783,217	30.2	3,827,308	101.2	3,863,838	26.7	3,863,904	100.0
給水収益	3,783,217	29.7	3,783,217	30.2	3,827,308	101.2	3,863,838	26.7	3,863,904	100.0
営業外収益	8,945,859	70.3	8,739,859	69.8	12,096,672	138.4	10,597,298	73.3	10,621,005	100.2
受取利息及び配当金	71,999	0.5	52,843	0.4	0	0.0	29,917	0.2	19,945	66.7
他会計補助金	7,186,152	56.5	6,999,308	55.9	8,968,165	128.1	8,225,645	56.9	8,211,462	99.8
雑収益	10,500	0.1	10,500	0.1	10,500	100.0	10,500	0.1	10,500	100.0
長期前受金戻入	1,677,208	13.2	1,677,208	13.4	3,118,007	19.6	2,331,236	16.1	2,379,098	102.1
事業費	11,301,823	88.8	11,033,287	88.1	14,458,643	131.0	13,972,768	96.6	13,844,549	99.1
営業費用	10,580,943	83.1	10,344,959	82.6	13,799,911	133.4	13,347,897	92.3	13,254,140	99.3
原水及び浄水費	4,544,938	35.7	4,326,894	34.6	4,441,767	27.9	5,310,184	36.7	5,425,584	102.2
総係費	959,080	7.5	1,031,440	8.2	1,000,417	6.3	934,752	6.5	927,499	6.4
減価償却費	5,076,925	39.9	4,986,625	39.8	6,846,377	137.3	6,805,961	47.1	6,802,722	100.0
資産減耗費	0	0.0	0	0.0	1,511,350	9.5	297,000	2.0	98,335	33.1
営業外費用	720,880	5.7	688,328	5.5	658,732	4.1	624,871	4.3	590,409	4.1
支払利息及び企業債取扱諸費	720,880	5.7	688,328	5.5	658,732	4.1	624,871	4.3	590,409	4.1
純利益	1,427,253	11.2	1,489,789	11.9	1,465,337	9.2	488,368	3.4	640,360	4.4

(2) 収益の収支、資本的収支

① 収益の収支



② 資本的収支



(3)貸借対照表

(単位：円・%)

年度 科目	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
固定資産	127,708,766	70.1	97.2	159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3
(1)有形固定資産	127,708,766	70.1	97.2	159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3
イ 土地	28,128,812	15.4	100.0	28,128,812	14.8	100.0	28,128,812	15.0	100.0	28,128,812	15.3	100.0	28,128,812	15.7	100.0
ロ 建物	3,913,000	2.2	97.4	3,808,500	2.0	97.3	3,704,000	2.0	97.3	3,599,500	2.0	97.2	3,495,000	1.9	97.1
ハ 構築物	79,657,997	43.7	96.1	76,426,566	40.1	95.9	73,250,772	39.2	95.8	70,089,273	38.3	95.7	66,832,678	37.3	95.4
ニ 機械及び装置	14,583,357	8.0	89.3	51,136,583	26.8	350.7	46,059,150	24.6	90.1	42,519,188	23.2	92.3	39,034,226	21.8	91.8
ホ 建設仮勘定	1,425,600	0.8	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
流動資産	54,429,047	29.9	105.6	31,007,940	16.3	57.0	35,860,252	19.2	115.6	38,838,192	21.2	108.3	41,846,490	23.3	107.7
(1)現金預金	52,607,263	28.9	104.4	29,186,156	15.3	55.5	34,006,118	18.2	116.5	36,993,894	20.2	108.8	39,991,566	22.3	108.1
(2)未収金	602,834	0.3	98.3	602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7
イ 営業未収金	602,834	0.3	98.3	602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7
(3)貯蔵品	1,218,240	0.7	217.8	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0
(4)前払金	710	0.0	100.0	710	0.0	100.0	710	0.0	100.0	1,500	0.0	211.3	1,500	0.0	100.0
資産合計	182,137,813	100.0	99.6	190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9

年度 科目	平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元 年 度			令和2 年 度			令和3 年 度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
負債															
固定負債	86,967,708	47.7	97.5	93,848,507	49.2	107.9	88,877,755	47.5	94.7	84,561,366	46.2	95.1	80,083,247	44.6	94.7
(1)企業債	40,214,248	22.1	95.3	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3
流動負債	40,214,248	22.1	95.3	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3
(1)企業債	6,603,504	3.6	128.2	5,977,504	3.1	90.5	6,174,408	3.3	103.3	6,273,126	3.5	101.6	6,292,775	3.5	100.3
(2)未払金	1,982,892	1.1	101.7	2,815,993	1.5	142.0	2,849,649	1.5	101.2	2,883,871	1.6	101.2	2,918,670	1.6	101.2
繰延収益	4,620,612	2.5	144.4	3,161,511	1.6	68.4	3,324,759	1.8	105.2	3,389,255	1.9	101.9	3,374,105	1.9	99.6
資本	40,149,956	22.0	96.0	38,472,748	20.2	95.8	36,154,741	19.3	94.0	34,623,505	18.9	95.8	33,044,407	18.4	95.4
(1)自己資本金	95,170,105	52.3	101.5	96,659,894	50.8	101.6	98,125,231	52.5	101.5	98,613,599	53.8	100.5	99,253,959	55.4	100.6
剰余金	55,305,477	30.4	100.5	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3
(1)資本剰余金	55,305,477	30.4	100.5	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3
イ 受贈財産寄付金	39,864,628	21.9	102.9	39,404,077	20.7	98.8	38,886,522	20.8	98.7	37,358,897	20.4	96.1	35,949,608	20.1	96.2
(2)利益剰余金	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.1	100.0	24,857,695	13.3	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.9	100.0
イ 減価積立金	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.1	100.0	24,857,695	13.3	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.9	100.0
ロ 当年度未処分利益剰余金	15,006,933	8.3	108.1	14,546,382	7.6	96.9	14,028,827	7.5	96.4	12,501,202	6.8	89.1	11,091,913	6.2	88.7
負債・資本合計	11,629,340	6.4	105.8	11,073,701	5.8	95.2	10,547,497	5.6	95.2	9,963,185	5.4	94.5	8,367,682	4.7	84.0
	3,377,593	1.9	117.0	3,472,681	1.8	102.8	3,481,330	1.9	100.2	2,538,017	1.4	72.9	2,724,231	1.5	107.3
	182,137,813	100.0	99.6	190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9

(4) 経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説 明
現在配水能力に対する契約率	%	$\frac{\text{契約水量}}{\text{現在配水能力}} \times 100$	32.10	32.10	32.10	32.10	32.10	経営状況（収益性及び施設効率性）を判断する指標。給水の能力に対する契約状況を示し、数値が大きいほど効率的。
負荷率	%	$\frac{1 \text{日平均配水量}}{1 \text{日最大配水量}} \times 100$	52.77	64.06	49.79	46.42	54.76	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{日平均配水量}}{1 \text{日配水能力}} \times 100$	12.40	13.90	12.10	12.30	13.80	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{日最大配水量}}{1 \text{日配水能力}} \times 100$	23.50	21.70	24.30	26.50	25.20	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	44.05	49.17	43.12	43.84	49.26	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値は大きいほど良いが、給水対象の密度によって影響を受け、一般的に数値が大きいほど密度が高いと考えられる。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	3.54	3.16	2.93	3.12	3.68	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きいほど良い。
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きいほど良い。
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{付帯事業費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	212.97	185.46	256.37	258.82	226.85	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの原価。
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	83.71	74.99	86.52	85.90	76.45	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	39.31	40.44	33.75	33.19	33.70	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	56.45	55.89	56.32	56.88	56.69	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	-	-	100.00	100.00	100.00	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

【財務分析】

項目	単位	算式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	説明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	74.30	70.93	71.81	72.74	73.77	自己資本構成比率を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と債権などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きければ他人資本が大きい健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	72.75	86.44	83.58	81.59	79.45	固定資産の財源構成を判断する指標。数値は小さいほど、100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債権発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	94.38	118.03	112.56	108.33	103.92	財務的安全性の判断する指標。数値は小さいほど、100%以上の時、自己資本以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本が固定資産をまかなっていないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	824.24	518.74	580.79	619.12	664.99	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{収取金} - \text{貸引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	805.79	498.35	561.05	599.68	645.61	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	112.63	113.50	110.13	103.50	104.63	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえず、ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない取立も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	112.63	113.50	110.13	103.50	104.63	100%を超える場合は単年度赤字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の響きは除かれているため、営業収支比率と併せて検討する必要がある
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	35.76	36.57	27.73	28.95	29.15	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除いて、企業固有の経営活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえず、
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きければ悪化している。
企業償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{企業償還元金}}{\text{減価償却費}} \times 100$	38.42	39.76	41.13	41.87	42.39	内部留保資金である減価償却費で、企業償還元金が賄われているかをみるものであり数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{企業償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	51.55	52.41	73.58	73.75	74.64	企業償還元金などの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	19.05	18.19	17.21	16.17	15.28	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	1,115.38	1,380.15	1,290.68	1,204.72	1,130.07	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	134.20	131.81	178.88	176.15	176.06	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
職員給与対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与}}{\text{給水収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	職員給与がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

収益	費用	項目	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
付 帯 単 価 収 入	供 給 単 価	原 業 費 用	原水及び浄水費	100.57	85.77	100.41	118.06	107.35
			総係費	21.22	20.45	22.62	20.78	18.35
			減価償却費	75.23	65.6	84.28	99.49	87.52
			資産減耗費	0.00	0.00	34.17	6.60	1.95
			小計	197.02	171.82	241.48	244.93	215.17
	費 用 外	営 業 用	支払利息及び企業 債取扱諸費	15.95	13.64	14.89	13.89	11.68
			小計	15.95	13.64	14.89	13.89	11.68
	(A)	(B) (給水原価) 合計		212.97	185.46	256.37	258.82	226.85
		供給単価		83.71	74.99	86.52	85.90	76.45
		販売利益 (A - B)		△ 129.26	△ 110.47	△ 169.85	△ 172.92	△ 150.40
			160.83	140.01	202.97	183.78	163.07	
	純利益 (販売利益 + 付帯収入 + 特別利益 - 特別損益)		31.57	29.54	33.12	10.86	12.67	
	販売利益比率 (%) 販売利益 / 供給単価 × 100		△ 154.41	△ 147.31	△ 196.31	△ 201.30	△ 196.73	

第3章. 上水道編

第1節 事業の概況

1 事業の沿革

◎旧佐賀市水道事業

創設期

本市は藩政の初期に多布施川を改良し、嘉瀬川の清流を城下に導いて住民の生活用水としていましたが、明治になりますと年々川の水質が悪化し、そのうえに伝染病の大流行もあり上水道布設の要望が高まりました。大正元年10月21日に市議会の議決を得て、国へ水道事業の認可申請書を提出しました。しかし、さく井式水道は我が国で最初の試みであったため内務省内でも慎重に調査検討が行われ、大正3年3月18日付でようやく認可され、大正3年10月から順次3か所の水源地の建設と配水管等の布設を行いました。大正5年8月22日に給水認可の申請をし、同年11月6日付で認可があり、同年11月25日には通水式が盛大に行われました。創業当初は循誘、勸興、日新の3水源地で日量4,500 m³の施設能力で2,343戸に給水していました。

増設の時代

需要量が増加して揚水量が不足するようになり、更には神野村との合併も計画されたため、大正11年7月には水質不良で廃井になっていた赤松水源地を復活させ、給水を開始しました。この後は施設の増設や改良で順調に維持されてきましたが、昭和20年以後は人口の急増等によって極端な水不足となりました。そこで5本のさく井を新設しましたが、需要量に追いつかない状態になり終日断水地区も発生しました。市民からも新水源地の建設の要望が高まり、昭和25年11月に上水道事業拡張建設本部を設置し、水源を河川表流水に求めることとしました。関係諸機関と協議の末、昭和26年9月28日に日量5,000 m³の取水の許可が得られましたので浄水場用地を取得し、昭和29年3月多布施川の河畔に神野浄水場が完成しました。この浄水場の竣工と同時に循誘水源地を廃止しました。また、昭和29年3月、10月、同30年4月の3回にわたる市町村合併に伴い、嘉瀬新村、蓮池の簡易水道を引継ぎ、新たに本庄、兵庫、高木瀬、鍋島に水源地を建設しまして昭和38年度には10か所（河川水1、さく井15本）で施設能力は19,500 m³/日となりました。

拡張の時代

第一期拡張事業（計画給水人口122,000人 一日最大給水量32,000 m³）

人口の増加と生活様式の変化により大幅に需要量が増大するとともに、昭和37年8月には地下水規制法が施行されました。そこで、表流水への切替えを促進し、昭和40年3月8日に多布施川から日量30,000 m³（計35,000 m³）の取水許可を得るとともに同年3月26日に事業認可を得ましたので、昭和40年度から44年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を築造し、市内の幹線配水管の布設工事を行いました。

第二期拡張事業（計画給水人口120,100人 一日最大給水量58,800 m³）

市街地周辺の住宅の激増で水需要は急速に伸び、計画最大給水量を上回るようになり、運休計画をしていた地下水源を継続運転する一方で、新規水利権として更に日量50,000 m³（計85,000 m³）の表流水を求めて、昭和45年2月にその許可を得ました。そこで、昭和45年度から49年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を増設し、市内の管網を整備しました。また兵庫、赤松、蓮池、嘉瀬、本庄、勸興、日新の7水源地を廃止しました。

第三期拡張事業（計画給水人口 150,000 人 一日最大給水量 85,000 m³）

地下水揚水に対して世論も厳しくなる一方、市民の水需要はますます増加するばかりで、地下水源を含めて 60,900 m³/日の施設能力では危ぶまれる状況になりました。そこで昭和 50 年度から 54 年度までの 5 か年計画で事業の認可申請をし、昭和 50 年 3 月に許可を得たため、多布施川右岸に用地を購入し、処理能力 35,000 m³/日の施設を築造しました。それと同時に市の北部地区の水圧調整のため金立圧送所を建設しました。また、神野浄水場にあった 5,000 m³/日の施設を廃止しました。

維持管理の時代

配水施設整備事業

昭和 55 年度から 58 年度までの 4 か年計画で普及率の向上を目標に、北部山麓に金立高所配水池を築造し、給水区域の拡大を図りました。また、市内 6 か所に水圧監視用のテレメータを設置し、配水効率の向上を目指しました。

第二期配水施設整備事業

昭和 50 年 4 月に設立された佐賀東部水道企業団からの用水供給 40,600 m³/日に対応するため、昭和 59 年度から平成 2 年度までの 7 か年計画で実施しました。この事業は従来の一元給水から二元給水となるため、幹線配管網の拡充や市内全域の水圧を自動的にコントロールするための集中監視システムを導入し、老朽管及び経年石綿管の布設替を最重点に事業を推進しまして、事業の効率化を図りました。

配水管整備事業

目標年次を平成 22 年度末として、市の総合計画に基づいて給水人口を 220,000 人、一日最大給水量を佐賀東部水道企業団からの受水を考慮して 127,000 m³に変更する事業変更を行いました。その中で将来の直結給水の普及に対応できるように、平成 3 年度から 12 年度までの 10 か年間で残存石綿管 177 k m の更新事業を行いました。また、平成 13 年度からは老朽化した硬質塩化ビニル管の更新も実施しています。

浄水部門では、臭気対策として粉末活性炭注入装置や PH 調整用の消石灰注入装置の導入、それに安全性を考慮して塩素ガスから次亜塩素酸ナトリウムへの変換等を行ってきました。また、水質の測定項目の増加に伴い水質試験設備の充実を図りました。工事部門では平成元年にそれまでの鉛管からポリエチレン管への変更や、平成 6 年には三階建直結給水を開始しました。また、1/500 給水戸番図をベースに種々の情報を一元管理できるように水道施設管理システムを導入し、配管工事の積算システムを導入してきました。事務部門では事務の簡素化、IT に対応できるよう水道料金システムの更新、情報ネットワークシステムの導入、情報公開の一環として平成 13 年 10 月にホームページを開設しました。また、大量消費・大量廃棄の社会から循環型社会への転換が大きな流れとなるなかで、自らの環境負荷を減らすことはもとより、市民、事業者に様々な普及・啓発活動を行う一環として平成 15 年 1 月に環境マネジメントシステム（ISO14001）を取得しました。

◎旧大和町水道事業

旧大和町の水道事業は、昭和32年10月に平野部落営水道を引継ぎ平野簡易水道とし、同じく春日丘部落営水道を引継ぎ春日丘簡易水道として、それぞれ給水を開始しました。

また、尼寺地区部落営の水道を引継ぎ春日簡易水道として設立し、昭和35年9月より給水を開始しました。さらに、昭和35年11月には、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願

寺の各部落が組合営として創設され、昭和36年には江熊野、久池井がそれぞれ組合営として創設され、給水を開始されました。

伸び続ける人口増加により将来予測される水不足に対処するため嘉瀬川ダム建設事業に参画するとともに、平野簡易水道、春日丘簡易水道、春日簡易水道を統合し、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願寺、江熊野、久池井の12組合営簡易水道を合併することとし、平成4年に大和町上水道事業を発足しましたが、惣座、平田、久池井の3組合営簡易水道はその後合併することなく、現在も独立して簡易水道事業を継続しています。

その後、平成8年に横馬場地区高所配水池を新設し、平成12年には川上浄水場を整備し、7,610 m^3 /日の給水能力を有しています。

◎旧諸富町水道事業

旧諸富町の水道事業は、昭和32年に創設の認可を受け、筑後川から最大1,650 m^3 /日を取水し、筑後川の中州である大中島に浄水場を築造して昭和35年から給水を開始しました。しかし、取水地点が河口に近いこともあって、昭和38年には猛暑の影響で有明海からの塩水が逆流し、浄水処理不能となったことで水源を地下水に転換すべく調査し、昭和40年に深度215mの深井戸を大中島浄水場内に新設し、当面の水需要に対応しました。

しかし、その後も利用者の増加と生活環境の変化による水不足が生じ、また水源水質の不安定化が顕著となり、昭和47年以降、抜本的な計画変更を迫られることとなりました。

当時、既に筑後川総合開発に伴う新規都市用水配分も論議されており、旧諸富町においても恒久的水源として5,000 m^3 /日が確保されておりましたが、その処分が決定するまでの措置として、県営工業用水道事業からの暫定分水を水源とした浄水場の新設に着手し、昭和51年に完成しました。

これにより水道の安定給水が確保され、昭和55年には普及率も100%に達しました。昭和62年11月からは佐賀東部水道企業団用水の一部供用開始により、工業用水と併用の形で給水することとなり、平成6年4月に他の4町と共に佐賀東部水道企業団水道事業に統合し、経営を移管しました。

◎簡易水道事業

○大和町松梅北部簡易水道事業

平成10年に創設の認可を受け、平成13年5月から松梅北部地区に給水を開始し、192 m^3 /日の給水能力を有しています。

○大和町柚木飲料水供給施設

平成10年12月に新設し、平成13年5月から柚木地区に給水を開始し、25 m^3 /日の給水能力を有しています。当初、小規模水道として整備しましたが、1日最大給水量が20 m^3 /日を超えた場合、全て専用水道と解釈されていたことから、事業の種類について、平成15年3月に「専用水道」に変更しました。

○富士町南部簡易水道事業

平成15年2月に創設の認可を受け、平成16年4月から松瀬地区及び内野地区の一部に給水を開始し、108 m^3 /日の給水能力を有しています。

○富士町中央簡易水道事業

平成4年2月に認可を受け、古湯地区を中心に13大字地区の給水を図る事業として、嘉瀬川ダム貯留水から2,000m³/日の水利を求め（平成21年5月15日 水利使用許可）、第1期整備として平成23年度末に585m³/日の給水能力を有する施設整備を完了し、平成24年4月より、古湯地区に給水を開始しました。

残る第2期、第3期の整備については、平成27年2月に「佐賀市公共事業評価監視委員会」による事業再評価の結果、「残事業の中止が妥当である」との答申を受け、残事業の整備を中止しました。

以上の3簡易水道事業及び1飲料水供給施設について、平成17年10月の市町村合併により佐賀市環境課の所管する事業となり、名称をそれぞれ佐賀市大和簡易水道事業、佐賀市大和柚木専用水道、佐賀市富士南部簡易水道事業、佐賀市富士中央簡易水道事業に変更しました。その後、平成21年度より経営の一元化、管理の一体化のため簡易水道の所管を佐賀市水道局へ移管しています。

※佐賀市大和柚木専用水道については、平成19年1月に水道事業の位置付けを実態に合わせるため、事業の種類を「小規模水道（飲料水供給施設）」に、また、平成21年4月に簡易水道等施設整備費国庫補助金取扱要領に定義されている水道事業名に合わせるため、「飲料水供給施設」に変更しています。

◎佐賀市水道事業

佐賀市は、平成17年10月1日、平成19年10月1日の2度にわたり市町村合併を行いました。平成17年の1市3町1村との合併時には、それまでの旧佐賀市・旧大和町・旧諸富町の水道事業を統合し、新たに佐賀市水道事業として発足しました。しかしながら、諸富町については佐賀東部水道企業団の構成市町であったため、諸富町に係る水道事業の全般を佐賀東部水道企業団へ委託しました。また、平成19年の南部3町との合併においては、合併した町がそれぞれ異なる広域圏に属する水道企業団の構成市町であったため、事業統合は行わずに合併後、関係機関と協議することといたしました。

なお、諸富町に係る水道事業の委託に関しては、平成30年度末をもって委託を廃止しております。これは、諸富町における下水道工事の終了に伴い、これに伴う配水管の移設工事が終了、更には石綿管の更新工事も終了するなど、主要事業が一段落し、委託業務にかかる背景が当時と変わってきたこと、また、委託の廃止により、佐賀市と佐賀東部水道企業団の双方にとってメリットが生じると見込まれたためです。

水源については、水道事業の統合に伴い新たな水需給計画を作成した結果、旧大和町が新たな水源として予定していた5,000m³/日の嘉瀬川ダム使用権については不要であると判断し、水道水源開発施設整備事業の再評価結果に基づき、国土交通大臣にダム使用権設定の取り下げ申請を行いました。

一方、伸び悩む給水収益の一因として考えられる大口需要家の地下水を水源とした専用水道への移行に歯止めをかけるため、平成19年3月検針分から一定の水量を超えて使用する大口需要者についての料金値下げを実施いたしました。また、一般の需要家については水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施するなど給水収益の確保に向けた様々な取り組みを行っています。また、水道局オリジナルボトル水「水とっと」の作製を平成21年度から開始し、災害時用の非常用飲料水としてだけでなく、水道水のPRにも活用しています。

平成 21 年 4 月から、平成 17 年の市町村合併以降、佐賀市環境課で所管をしていた 3 簡易水道事業及び 1 飲料水供給施設事業の地方公営企業法適用に伴い、佐賀市水道局に事務を移管するとともに会計を統合しました。また、水道事業の一本化を図るため策定した「簡易水道統合計画」に基づき、平成 27 年度末に市営の簡易水道 3 事業及び飲料水供給施設の 1 施設については事業を廃止し、佐賀市水道事業への統合について、平成 28 年 3 月 31 日付け厚生労働省発生食 0331 第 47 号により、計画給水人口 188,500 人、計画 1 日最大給水量 66,800m³の変更認可を取得しています。

平成 28 年 11 月 25 日、大正 5 年に通水を開始して 100 周年の節目を迎え、同日に『佐賀市水道 100 周年記念式典』を開催しました。また、「佐賀市水道 100 年誌」の発刊や公募による局章の決定等を行いました。

西佐賀水道企業団を含む佐賀県西部地区では、平成 25 年 8 月から佐賀西部広域水道企業団（用水供給事業）とその構成団体である 4 市 3 町 1 企業団（末端給水事業）との事業統合（令和 2 年 4 月 1 日）について協議が行われていましたが、この統合過程において、西佐賀水道企業団は解散となることから、佐賀西部広域水道企業団への統合参加の判断を西佐賀水道企業団の構成団体である佐賀市、小城市及び白石町のそれぞれで判断することとなりました。

検討の結果、平成 30 年 3 月、佐賀市は、西佐賀水道企業団の給水区域である佐賀市久保田町を佐賀市水道事業の給水区域とし、久保田町に必要な水量は佐賀西部広域水道企業団から全量受水する方針を決定しました。そこで、令和元年度に変更認可申請を行い、令和 2 年 3 月 26 日付け厚生労働省発生食 0326 第 5 号により、計画給水人口 201,500 人、計画 1 日最大給水量 91,700m³の変更認可を取得しています。

【佐賀市上下水道ビジョン】

平成24年4月から下水道事業が地方公営企業法の全部を適用し「佐賀市上下水道局」として新たに発足したことに加え、前身の「佐賀市水道ビジョン」の最終年度が平成26年度であったことから、平成27年3月に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までを計画年度とした「佐賀市上下水道ビジョン」を策定しました。

水需要の低下による収入の減少や施設の老朽化に伴う改築修繕経費の増加という厳しい経営状況の中、「佐賀市上下水道ビジョン」では安全、災害、環境、お客様サービス、経営という5つの視点から、将来に渡って安定的に上下水道事業を展開していくことを基本方針に掲げています。

安全・災害面では、老朽管更新、耐震化を計画的に行うとともに、上水、下水それぞれの処理施設の耐震化を行います。

環境面では「佐賀市バイオマス産業都市計画」の一部として、下水から新たなエネルギーを生み出す事業の取り組みによりお客様から喜ばれる施設を目指しています。

お客様サービスの面では、窓口サービスの向上、出前講座によりお客様と直接接しながら上下水道事業のPR、ホームページや上下水道だよりによる情報の提供などの更なる充実を図っていきます。

経営面では、平成27年度末に簡易水道と上水道を統合し、事業の効率化を図りました。また、料金・使用料の見直しを行い、将来の事業運営を見据えた経営の健全化を図ります。

なお、令和2年9月には、成果指標等の達成状況を検証するとともに、社会情勢の変化に応じて事業の修

正を行い、「佐賀市上下水道ビジョン」を改訂しました。

将来像

安全と安心を未来へ

～信頼される上下水道を目指して～

基本方針

安全
■安心して飲める水の供給と適切な汚水の処理に努めます。
災害
■災害に強い上下水道の整備に努めます。
環境
■環境負荷を減らした水の循環と再生エネルギーの生産に努めます。
お客様サービス
■上下水道をお客様と共に考え、満足度の向上に努めます。
経営
■経営基盤の安定化に努めます。

【佐賀市上下水道局経営戦略】

平成27年3月に策定した「佐賀市上下水道ビジョン」を確実に実行していくには、より具体的・実践的な経営手段の策定が必要と判断し、平成29年3月に「佐賀市上下水道局経営戦略」を策定しました。

佐賀市上下水道局経営戦略の位置付けは、佐賀市上下水道ビジョンを実行するための経営手段であるため、その計画期間は、ビジョンに合わせて平成36年度までの8年間としています。ただし、将来的に想定される厳しい経営環境を見据える必要があるため、投資試算は1回以上の施設の更新サイクルを踏まえて100年間、財源試算は、事業の主たる財源である料金収入を見込むための基礎となる給水人口及び汚水処理人口について50年間で見込んでいます。つまり、50～100年先を見据えた上での計画期間8年ということになります。

令和2年3月には、下水道事業の経営戦略について、前回の経営戦略では未策定であった計画（公共下水道事業におけるストックマネジメント計画、管路・施設の耐震化計画、圧送管の強靱化計画）等を新たに反映し改訂を行っております。

今後も毎年度、進捗管理を行うとともに、適切な事後検証・見直しを実施し、「佐賀市上下水道ビジョン」の基本方針実現を目指します。

2 年表

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
明治					
	24	上水道計画、内務省による調査			
	42	水源地調査			
	44	水道布設調査費可決			
		海軍技師吉村長策 河川式水道の調査研究 工事費巨額のためさく井式水道を検討			
	45	2 神戸市水道技師長 佐野藤次郎に調査依頼			
		3 さく井式水道に決定。設計に着手			
大正					
元	10	野口能毅市長水道設計案及び国、県補助申請案市議会可決			
	2	5 内務、大蔵両省に認可申請			
		10 反対派内務、大蔵両省に不認可請願書提出			
	3	3 内務省水道布設認可			
		3 佐賀市水道事業予算可決			
		4 水道布設委員会設置			
		10 第三（日新）水源地工事着工			
		12 第一（循誘）水源地工事着工			
	4	2 第二（赤松）水源地工事着工			
		水質不良のため廃井。勸興に移転計画			
		8 第二（勸興）水源地工事着工			
	5	7 水道工事竣工前給水開始認可			
		8 佐賀市水道課設置			
		9 一部給水開始			
		11 給水開始認可。通水式(25日)			
	9	8 第四（赤松）水源地復活利用認可			
	11	6 " 竣工			
		7 " 給水開始			
		10 神野村合併			
昭和					
	21	一日8時間の給水制限。一部断水			
		4 水道料金改定			
	22	4 "			
	23	1 "			
	23	一日2時間の給水制限。管末は終日断水			
	24	一日2時間の給水制限。管末は終日断水			
		4 水道料金改定			
	25	11 上水道事業拡張建設本部設置			
	25	11 佐賀土地改良区（旧大井手土地改良区）に5,000m ³ /日取水申し入れ			
	26	4 水道料金改定			
		9 佐賀土地改良区側の覚書案（5,000m ³ /日）で合意、調印			
		市議会覚書案を否決し、改訂を要求			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
26	10	応急拡張工事着工			
27	4	水道料金改定			
	10	地方公営企業法適用（職員数48名）			
28	4	水道料金改定			
29	3	神野浄水場完成（処理能力5,000m ³ /日）			
	3	循誘水源地廃止			
	3	高木瀬、兵庫、巨勢、西与賀、嘉瀬村合併			
	3	嘉瀬新村簡易水道事業引継ぎ			
	5	水道料金改定			
	10	北川副、本庄、鍋島、金立、久保泉村合併			
30	3	改訂覚書案に合意、調印（効力発生日29年4月1日）			
	4	蓮池町合併			
	10	蓮池町簡易水道事業引継ぎ			
	10	循誘水源地処分し、循誘公民館に譲渡			
31	1	南部地区簡易水道着工（31年9月30日本庄水源地完成）			
	4	水道部となる。松原一丁目に移転			
	11	配水管拡張工事着工（32年12月30日竣工）	昭和		
32	12	東部地区拡張工事着工（34年3月31日竣工）	32	12	平野部落簡易水道を引き継ぎ、平野簡易水道を設立
				12	春日丘部落簡易水道を引き継ぎ、春日丘簡易水道を設立
34	4	西部地区拡張工事着工（36年12月20日竣工）			
	4	高木瀬、鍋島水源地完成	34	9	尼寺部落簡易水道を引き継ぎ、春日簡易水道を設立
37	8	地下水規制法施行			
38	10	3課8係となる			
39	4	水道料金改定			
40	1	佐賀土地改良区（旧嘉瀬川土地改良区連合）との間で30,000m ³ /日の取水交渉成立			
40	3	第一期拡張工事認可			
	3	多布施川水利権許可（35,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	10	水道料金徴収事務委託となる			
41	1	第一期拡張工事着工			
	5	3課1事務所11係となる			
	5	城南庄送所運転開始			
42	1	佐賀市管工事協同組合法人化	42	4	野口簡易水道を設立
	5	水道ガス局水道部となる。3課1事務所12係			
	5	城東庄送所運転開始			
43	5	松原二丁目、旧公会堂に仮事務所として移転			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
43	11	兵庫水源地廃止			
44	4	水道料金改定			
	7	城西圧送所運転開始			
	7	本庄水源地運転中止			
	10	嘉瀬水源地運転中止			
	12	蓮池水源地運転中止			
45	2	佐賀土地改良区との間で新たに50,000m ³ /日の取水について合意			
	3	赤松水源地県に売却			
	3	第二期拡張工事認可			
	4	〃 着工			
	6	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	8	嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
	9	水道局庁舎、城内二丁目に完成			
46	8	本庄、嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
47	1	東与賀町に分水開始			
	3	5課16係となる			
48	4	水道ガス局分離、水道局となる			
	5	臭気対策のため粉末活性炭の注入を始める			
	9	勸興、日新水源地廃止			
	11	嘉瀬水源地市に譲渡			
49	4	5課17係となる			
	4	城東圧送所閉鎖			
	10	蓮池水源地市に譲渡			
50	3	第二期拡張工事竣工			
	3	第三期拡張工事認可			
	4	第三期拡張工事着工	50	4	水道料金改定
	4	佐賀東部水道企業団発足			
	8	水道料金改定		10	春日簡易水道第一期拡張事業
51	4	隔月検針・徴収制度開始			
	4	検針業務委託実施			
	4	城南圧送所閉鎖			
	9	6課1室19係となる			
52	3	神野第2浄水場完成			
	3	神野浄水場旧施設（5,000m ³ /日）廃止			
	6	日新水源地用地売却			
53	4	勸興水源地市に売却			
	8	節水対策協議会設置（11日から10月1日まで）			
	10	城西圧送所閉鎖			
54	5	高木瀬、鍋島水源地運転休止			
	9	金立圧送所完成			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
55	3	第三期拡張工事竣工			
	4	水道料金改定。加入金制度新設			
	4	配水施設整備事業着工			
57	6	北山ダム利水関係団体渇水対策協議会及び水道局渇水対策委員会設置（30日から7月13日まで）			
	7	長崎大水害給水支援			
	7	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方建設局長許可）			
	9	金立高所配水池完成。通水式（21日）			
59	3	配水コントロール・テレメータ設備完成			
	4	第二期配水施設整備事業着工			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	水道料金計算システム導入			
	8	佐賀市異常日照り対策本部及び水道局渇水対策本部設置（13日から8月23日まで）			
			60	4	水道料金改定
				10	野口簡易水道を春日簡易水道へ統合
60	12	流水占用料の徴収（建設省）及び水源税の創設（林野庁）見送りとなる			
	12	城東圧送所用地一部売却			
61	1	城西圧送所用地売却			
			61	4	平野簡易水道を春日簡易水道へ統合
	11	通水70周年記念式典（25日）			
	12	森林河川緊急整備税新設見送りとなる			
62	1	城東資材倉庫一部売却			
			62	2	春日第3水源用地確保（春日簡易水道）
	3	鍋島水源一部売却			
	10	若宮三丁目に新庁舎新築工事着工		10	春日丘簡易水道を春日簡易水道へ統合
	12	高木瀬水源一部売却			
63	3	粉末活性炭注入装置及びPAC注入装置更新			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	鍋島水源用地売却			
	6	神野第2浄水場用地一部売却			
	8	水道局庁舎完成			
	9	旧水道局庁舎（城内）用地売却			
	11	城東資材事務所用地売却	63	11	集中監視装置設置（春日簡易水道）
				11	嘉瀬川ダムに関する取水権確保を県へ陳情
平成			平成		
元	4	消費税法の施行に伴い水道料金及び加入金改定	元	4	水道料金改定
	9	給水管を鉛管からポリエチレン管に変更			
	10	水道料金システム導入			
			2	2	春日第2配水池新設（春日簡易水道）

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
2	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)						
	6	庁舎内に中央操作室完成						
			2	12	春日第3水源地新設（春日 簡易水道）			
3	3	配水コントロール・テレメー タ子局（10か所）増設						
	4	西佐賀水道企業団に分水開 始						
	10	上下水道料金同時徴収開始						
	12	P H調整施設竣工	3	12	嘉瀬川ダム建設に関する基 本計画の通知			
4	2	佐賀東部水道企業団から試 験受水				4	2	事業認可（富士中央簡易水 道）
	3	配水管整備事業認可	4	3	春日第2浄水場新設（春日 簡易水道）			
	4	佐賀東部水道企業団から受 水開始	4		大和町上水道事業認可（第 2期拡張事業）			
	4	水道施設管理システム構築 （6年度まで）						
			5		春日第4水源地新設			
	9	集金制の廃止						
	12	水道料金及び加入金改定						
6	3	次亜塩素酸ナトリウム注入 設備竣工						
	4	3階建直結給水開始						
7	2	阪神淡路大震災復旧支援 （2月2日から3月3日ま で）						
8	4	東与賀町への分水を停止						
			8	8	横馬場地区高所配水池新設			
				11	水道料金改定			
9	4	消費税法の改正に伴い水道 料金及び加入金改定						
			10	4	第三期拡張事業認可			
				6	川上第5水源地用地購入			
						10	12	事業認可（大和簡易水道）
							12	小規模水道布設工事設計確 認通知（大和飲料水供給施 設）
11	3	上水道工事積算システム導 入	11	3	川上第3浄水場井戸竣工			
	5	6課1室20係となる		5	川上第2配水池・管理道路 用地購入			
	11	水道料金システム更新						
12	3	情報ネットワークシステム 導入	12	3	川上浄水場浄水施設・第2 配水池施設竣工	12	3	取水地点の追加に伴う変更 認可（大和簡易水道）
	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)		3	遠方監視制御装置竣工（川 上浄水場）			
				4	川上浄水場給水開始			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
			12	5	水道料金改定	12	5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
12	6	水道料金改定						
	10	資材管理システム導入						
	12	ハンディーターミナル導入						
13	2	水道施設管理システム更新						
	3	西佐賀水道企業団への分水を停止				13	3	給水区域の拡大に伴う変更認可（大和簡易水道）
							5	給水開始（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
	8	城南庄送所用地、市へ返却						
	10	ホームページ開設						
14	3	北川副受水地購入	14	3	川上浄水場原水処理施設竣工			
	4	鉛給水管更新事業の開始						
	4	神園水道管布設箇所用地購入				14	5	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
15	1	環境マネジメントシステム(ISO14001)取得				15	2	事業認可（富士南部簡易水道）
							3	専用水道に変更（大和飲料水供給施設）
	4	工場用料金新設						
	10	排水処理設備更新						
	12	本庄水源地売却						
			16	3	川上浄水場凝集沈殿槽増設			
				3	嘉瀬川ダム建設に関する基本計画の変更通知	16	4	給水開始（富士南部簡易水道）
				5	水道料金改定		5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
17	3	第三次佐賀市行政改革推進会議 提言						
	3	福岡県西方沖地震発生						
	9	宮崎市台風被害給水支援	17	9	大和町水道事業経営の廃止許可			
	9	佐賀市水道事業経営の廃止						

年	月	上水道事業	年	月	簡易水道事業
17	10	市町村合併に伴う事業統合（合併創設認可）	17	10	市町村合併に伴い佐賀市環境課で所管（水道局へ事務委任）
	10	6課1事務所1室21係となる			
18	4	水道料金改定（事業統合に伴う）			
	4	6課1事務所1室15係となる			
	8	嘉瀬川ダム使用权に関する水道施設整備事業の再評価実施	19	1	小規模水道に変更（大和飲料水供給施設）
				2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
19	3	佐賀市水道ビジョン策定			
	3	水道料金改定（大口使用者対象）			
	4	4課1事務所1室12係となる			
	4	水道局広報誌「水道だより」定期発行開始			
	6	嘉瀬川ダム使用权の設定申請の取り下げ（通知）			
	11	幹線配水管更新開始（布設替工事は20年度から）			
20	1	電算システム改修（バーコード導入）	20	4	第1期整備事業着工（富士中央簡易水道）
				6	簡易水道事業統合計画書策定及び提出（厚生労働省、総務省、県知事）
21	3	配水コントロールシステム更新			
	4	佐賀市水道局ボトル水「水とっと」作製	21	4	地方公営企業法適用に伴い水道局へ事務移管
	4	営業関連業務委託（第1期）実施		4	飲料水供給施設に変更（大和飲料水供給施設）
	4	4課2室10係となる			
	7	佐世保市台風被害給水支援（7月27日から30日まで）	21	5	嘉瀬川水系嘉瀬川水利権許可（2,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成31年3月31日
	9	緊急貯水槽設置（嘉瀬小学校 容量50m ³ ）			
22	5	佐賀市営バスへのスポット広告を開始			
	10	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（1年間） （85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可）			
23	3	佐賀市水道ビジョン改訂			
	3	東日本大震災給水支援（3月14日～23日）			
	4	水道料金改定（合併後の料金格差解消のため）	23	4	水道料金改定（上水道事業と統一）
	6	佐賀市立野球場内壁への広告掲載を開始			
	11	高木瀬水源売却		11	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
24	3	上下水道統合に伴う電算システム更新（企業会計、料金、人事給与システム）	24	3	第1期整備事業竣工（富士中央簡易水道）
	4	水道料金等コンビニエンスストア収納開始			
	4	下水道事業との組織統合により7課1室19係（雨水事業対策室及び7事務所除く）の佐賀市上下水道局となる			
	4	営業関連業務委託（第2期）実施			
25	3	太陽光発電システム竣工（神野第2浄水場内）			
	11	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成33年3月31日			
26	4	消費税法の改正に伴い水道料金及び加入金改定			
	6	佐賀市営バスへのスポット広告を全面広告（ラッピングバス）に変更し上下水道のPRを開始	27	2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）第2～3期整備事業の中止を決定する
27	3	佐賀市上下水道ビジョン策定			
	4	営業関連業務委託（第3期）実施			
28	1	大寒波による時間断水（大和地区：最大6,000戸）	28	3	簡易水道事業を廃止、水道事業へ統合認可変更・取得

年	月	水道事業	
28	4	水循環部・下水プロジェクト推進部の2部制を導入し、2部7課1室23係（雨水事業対策室除く）となる	
	4	熊本地震給水・復旧支援（4月15日～5月23日）	
	11	佐賀市水道100周年記念式典開催	
29	3	佐賀市上下水道局経営戦略策定	
	4	下水プロジェクト推進部に下水道企画室を新設し、2部7課2室24係（雨水事業対策室除く）となる	
	4	経営戦略に基づく「重要管路耐震化30年プラン」実行	
	4	経営戦略に基づく「老朽管70年プラン」実行	
30	9	九州で初となる断水訓練実施	
	7	日本水道協会九州地方支部総会を佐賀市で開催	
	7	平成30年7月豪雨災害給水派遣（7月9日～7月27日）尾道市、三原市	
31	12	佐賀市及び佐賀東部水道企業団における諸富町の水道事業に関する事務の委託を廃止（廃止：平成31年3月31日）	
	2	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の更新申請（2,000m ³ /日⇒585m ³ /日）	
	4	諸富町の水道事業を直営化	
令和 元	4	営業関連業務委託（第4期）実施	
	8	8月28日の令和元年8月豪雨に伴う土砂災害により金立高所配水池までの送水管及び配水管が被災し、金立町大字金立及び久保泉町大字川久保の一部（約750戸）で8月30日まで断水	
	2	3	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の許可（585m ³ /日） 許可期限：令和11年3月31日
		3	取水規程（嘉瀬川水系嘉瀬川）の承認
		3	下水道事業経営戦略を改訂
	3	3	久保田町を給水区域とする水道事業変更認可の取得
		4	久保田町の水道事業が佐賀市の給水区域となる
		9	佐賀市上下水道ビジョンを改訂
		9	台風10号（接近時の予想勢力が過去最強クラスの最大瞬間風速80m/sで特別警報の発表が予定）の接近に伴い、上下水道局の窓口を9月7日（月）終日閉鎖
		3	上下水道局ホームページからの電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）及びスマートフォン対応ため、上下水道局ホームページをリニューアル
4	6	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の更新申請（85,000m ³ /日）	
	6	佐賀市立野球場内壁への広告コピーを一新	
	10	佐賀市営バスへの全面広告（ラッピングバス）のデザインを一新	
4	1	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の許可（85,000m ³ /日） 許可期限：令和13年3月31日	
	1	佐賀東部水道企業団と「上下水道料金システム及び公営企業会計システム共同利用事業」の実施に関する協定書を締結	
	6	蛇口回帰に繋がる水道水PRのため、佐賀市立図書館内に給水スポットを設置	

3 事業経過

(1) 水道事業

〔旧佐賀市〕

事業名	着工年月日	竣工年月日	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	大正3年10月31日	大正11年6月	562	全市
応急拡張	昭和26年10月1日	昭和29年3月31日	153,273	全市
嘉瀬新村簡易水道	昭和27年9月1日	昭和28年3月31日	6,132	嘉瀬
蓮池町簡易水道	昭和29年3月9日	昭和30年3月31日	27,227	蓮池
南部地区簡易水道	昭和31年1月10日	昭和31年9月30日	20,820	本庄
配水管拡張	昭和31年11月20日	昭和32年12月30日	23,611	神野
東部地区上水道	昭和32年12月25日	昭和34年3月31日	44,073	兵庫
西北部地区上水道	昭和34年4月10日	昭和36年12月20日	66,139	高木瀬、鍋島
第一期拡張	昭和41年1月10日	昭和45年3月31日	941,550	全市
第二期拡張	昭和45年4月1日	昭和50年3月31日	1,558,555	全市
第三期拡張	昭和50年4月1日	昭和55年3月31日	3,453,965	全市
配水施設整備	昭和55年4月1日	昭和59年3月31日	1,604,152	全市、 未給水地区
第二期配水施設整備	昭和59年4月1日	平成3年3月31日	3,007,390	全市
配水管整備	平成3年4月1日	平成13年3月31日	5,828,306	全市
配水管整備※	平成13年4月1日	平成18年3月31日	1,175,301	全市

〔旧大和町〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考
創設	昭和34年9月	昭和35年9月	14,150	春日簡易水道
第1次拡張事業	昭和56年1月	昭和57年4月	103,434	春日簡易水道
第2次拡張事業※	平成4年4月	平成24年3月	3,418,740	大和町上水道
第3次拡張事業※	平成10年4月	平成24年3月	943,260	大和町上水道

※〔旧佐賀市〕配水管整備事業の工事費に関しては平成17年度分まで、〔旧大和町〕第2次拡張工事、第3次拡張工事の工事費に関しては、平成18年度分までを積み上げ。

〔佐賀市〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
合併創設	平成17年10月	平成24年3月	2,100,000	全市
配水管整備	平成18年4月	平成29年3月	2,363,124	全市
簡易水道統合	平成28年4月	平成43年3月	12,153,693	全市
管路耐震化30年プラン	平成29年4月	現在	4,720,480	全市
老朽管70年プラン	平成29年4月	現在	345,220	全市
第一期拡張 (久保田町統合)	令和2年4月	令和13年3月	0	全市

(2) 旧簡易水道事業 ※平成28年3月に水道事業に統合

〔旧大和簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成11年3月	平成13年3月	382,450	大和町松梅北部
区域拡張	平成13年10月	平成15年3月	150,465	大和町梅野及び 富士町梅野

〔旧大和飲料水供給施設〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
新設	平成11年5月	平成13年3月	125,354	大和町柚木

〔旧富士南部簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成15年4月	平成16年3月	18,000	富士町松瀬及び 内野(一部)

〔旧富士中央簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設(第1期整備)	平成4年2月	平成24年3月	2,355,542	富士町古湯
ダム負担金	平成4年2月	平成24年3月	1,076,460	
ダム負担金精算※	-	-	△ 26,152	
施設整備費	平成20年4月	平成24年3月	1,305,234	

※嘉瀬川ダム建設事業の精算に伴う減少(平成30年度)

4 事業の推移

項目	年度	単位	平成29年度	前年度 対比	平成30年度	前年度 対比	令和元年度	前年度 対比	令和2年度	前年度 対比	令和3年度	前年度 対比
行政区域内人口		人	233,341	99.7	232,629	99.7	231,896	99.7	230,970	99.6	229,433	99.3
行政区域内戸数		戸	99,221	100.8	100,231	101.0	101,132	100.9	102,057	100.9	102,377	100.3
給水区域内人口		人	196,011	99.8	195,856	99.9	195,630	99.9	202,888	103.7	201,783	99.5
給水区域内戸数		戸	85,577	101.0	86,517	101.1	87,353	101.0	91,172	104.4	91,496	100.4
給水人口		人	189,911	99.9	189,847	100.0	189,754	100.0	197,157	103.9	196,311	99.6
給水世帯数		世帯	83,116	101.0	84,058	101.1	84,923	101.0	88,772	104.5	89,178	100.5
普及率		%	96.9	100.1	96.9	100.0	97.0	100.1	97.2	100.2	97.3	100.1
年間給水量		m ³	22,005,906	97.8	21,841,411	99.3	21,634,202	99.1	22,524,123	104.1	22,311,568	99.1
1日最大給水量		m ³	H29.7.13 64,117	94.7	H30.7.26 65,307	101.9	R1.7.31 63,028	96.5	R2.12.23 66,165	105.0	R3.12.15 64,892	98.1
1日平均給水量		m ³	60,290	97.8	59,839	99.3	59,110	98.8	61,710	104.4	61,128	99.1

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及びび久保田町の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

項目	年度	単位	平成29年度	前年度 対比	平成30年度	前年度 対比	令和元年度	前年度 対比	令和2年度	前年度 対比	令和3年度	前年度 対比
1人1日最大給水量		L	338	94.9	344	101.9	332	96.6	336	101.0	331	98.5
1人1日平均給水量		L	317	97.9	315	99.3	312	98.8	313	100.5	311	99.5
年間有収水量		m ³	19,809,187	99.7	19,690,475	99.4	19,565,972	99.4	20,435,714	104.4	20,325,839	99.5
有収率		%	90.0	101.9	90.2	100.2	90.4	100.2	90.7	100.3	91.1	100.4
配水管総延長		m	1,001,060	100.0	1,002,824	100.2	1,006,244	100.3	1,094,242	108.7	1,099,233	100.5
年間取水量 (受水含む)		m ³	22,910,009	96.9	22,687,844	99.0	22,371,796	98.6	23,154,622	103.5	22,937,717	99.1
1日最大取水量		m ³	H29.7.11 68,929	95.6	H30.7.17 69,259	100.5	R1.6.25 66,168	95.5	R2.9.1 70,762	106.9	R3.4.21 67,954	96.0
年間受水量		m ³	8,652,717	101.9	8,592,065	99.3	8,632,889	100.5	9,435,992	109.3	9,385,916	99.5
1日平均受水量		m ³	23,706	101.9	23,540	99.3	23,587	100.2	25,852	109.6	25,715	99.5
1日協定水量		m ³	39,703	100.4	39,703	100.0	39,703	100.0	42,794	107.8	42,794	100.0

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及びび久保田町の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

第3章. 上水道編

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧

施設の名称		概要	
		所在地	施設規模等
① 上下水道局 庁舎		佐賀市若宮三丁目6番60号	RC6階建 延床面積:3,544.11㎡
佐賀地区	② 神野浄水場	佐賀市若宮三丁目6番60号	水源:表流水(嘉瀬川水系多布施川) 処理能力:50,000㎥/日・配水池総容量:20,000㎥ 敷地面積:23,314.1㎡
	③ 神野第2浄水場	佐賀市御本町3番1号	水源:同上(神野浄水場を經由) 処理能力:35,000㎥/日・配水池容量:10,000㎥ 敷地面積:14,350㎡
	④ 金立圧送所	佐賀市金立町大字千布 3164番地、3159番地1	浄水池容量:RC 62.7㎥ 敷地面積:1,519.96㎡
	⑤ 金立高所配水池	佐賀市金立町大字金立 3413番地9	配水池容量:PC2槽式 総容量1,500㎥ 敷地面積:3,725㎡
大和地区	⑥ 春日第1浄水場 第1水源地 (春日第1浄水場内)	佐賀市大和町大字尼寺 1532番地4	水源:第1、第2水源地より移送 処理能力:2,920㎥/日・調整池容量:200㎥
	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:1,420㎥/日		
	⑦ 第2水源地	佐賀市大和町大字尼寺 1857番地3、1857番地4	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 120m) 取水能力:1,500㎥/日
	⑧ 春日第2浄水場 第3水源地 (春日第2浄水場内)	佐賀市大和町大字久池井 3494番地6	水源:第3、第4水源地より移送 処理能力:2,380㎥/日・調整池容量:500㎥
	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:800㎥/日		
	⑨ 第4水源地	佐賀市大和町大字久池井 2297番地	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 120m) 取水能力:1,580㎥/日
	⑩ 川上浄水場 第5水源地 (川上浄水場内)	佐賀市大和町大字東山田 3510番地1、3510番地2	水源:第5水源地 処理能力:2,310㎥/日・浄水池容量:101.2㎥
	水源:表層地下水(浅井戸 ^{※2} 13.5m) 取水能力:2,310㎥/日		
	⑪ 春日配水池	佐賀市大和町大字久池井 3596番地7	配水池容量:PC1,000㎥×2基(2,000㎥)
	⑫ 大願寺ブースター ポンプ場	佐賀市大和町大字川上 4093番地2、4093番地3	水中ポンプ φ125mm×15kW×1台 (川上配水池への送水施設)
⑬ 川上配水池	佐賀市大和町大字川上 4517番地他	配水池容量:PC2槽式 総容量1,750㎥	
⑭ 横馬場圧送所	佐賀市大和町大字久留間 4644番地2	水中ポンプ φ40mm×5.5kW×2台 (横馬場高所配水池への送水施設) ポンプ井7.55㎥	
⑮ 横馬場高所配水池	佐賀市大和町大字久留間 5050番地23	配水池容量:RC2槽式 総容量105㎥	

※1 深井戸とは被圧帯水層から取水する井戸であり、一般的には深さ30m以上の地下水を汲み上げる井戸とされる。

※2 浅井戸とは不圧帯水層から取水する井戸であり、一般的に深さ10mから30m以内の地下水を汲み上げる井戸とされる。

施設の名称		概要		
		所在地	施設規模等	
大和地区	⑯ 大和柚木水道施設	大和柚木水源地取水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ宇土4051番地3 水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:24.48m ³ /日	
		大和柚木水源地配水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ宇土4045番地3 配水池容量:RC2槽式 総容量55m ³	
	⑰ 松梅北部水道施設	松梅北部第1水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3237番地4	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:75.60m ³ /日 *現在、休止中
		松梅北部浄水池(第1水源地内)		構造形式:ステンレスパネル1池式 総容量 81m ³ (松梅北部第3水源地より送水)
		松梅北部第2水源地	佐賀市大和町大字松瀬字日田3711番地1	水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:134m ³ /日
		松梅北部配水池(第2水源地内)		構造形式:ステンレスパネル仕様2槽式 総容量135m ³
		松梅北部第3水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3489番地1 水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:58m ³ /日	
松梅北部低区配水池	佐賀市大和町大字梅野字原2010番地4、2010番地5 構造形式:ステンレスパネル電解滅菌室付1槽式 総容量100m ³			
富士地区	⑱ 富士南部水道施設	富士南部水源地取水施設	佐賀市富士町大字内野字薬師18番1 水源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 50.5m) 取水能力:108m ³ /日	
		富士南部第1配水池(取水施設内)		構造形式:FRP製2槽式 総容量97.5m ³
		富士南部第2配水池	佐賀市富士町大字内野字薬師2番5 構造形式:ステンレスパネル機械室付2槽式 総容量30m ³	
	⑲ 富士中央水道施設	富士中央取水ポンプ場	佐賀市富士町大字小副川2341番地1、2348番地、2349番地2 水源:ダム・湖沼水(嘉瀬川ダム) 取水能力:585m ³ /日	
		富士中央浄水場	佐賀市富士町大字古湯字大河内3074番地1・3075番地・3076番地1・3080番地1 水源:富士中央取水ポンプ場より送水 処理能力:585m ³ /日 敷地面積:4470.97m ²	
		富士中央配水池(中央浄水場内)		配水池:PC 2槽式 総容量440m ³ 浄水池:ステンレスパネル機械室付2槽式 総容量72m ³
		貝野送水ポンプ場	佐賀市富士町大字古湯2201番地7 立型多段ポンプ φ25mm×2.2kW×2台(貝野配水池への送水施設) 浄水池容量:2.5m ³	
		貝野配水池	佐賀市富士町大字古湯字野畑1891番地3 構造形式:ステンレスパネル仕様2槽式 総容量15.8m ³	

2 位置図



3 浄水場施設

神野浄水場

主要施設		規格・規模			
総合運用管理	監視センター	配水管理コントロールシステム	上水道、簡易水道施設の浄水処理や水運用全般の管理監視		
		薬品注入システム	神野浄水場、神野第2浄水場での薬品の注入制御管理		
		監視カメラ防犯システム	神野浄水場をはじめ各施設に監視カメラを設置しての防犯対策	13台	
浄水	取水設備	取水口	鉄筋コンクリート 4.6m×7.3m×5.0m	1か所	
		沈砂池	12.3m×42.7m×5.5m 容量 1,755m ³	1池	
		ポンプ井	12.3m×3.65m×4.6m 容量 206m ³	1池	
	取水ポンプ	No.1 立軸片吸込渦巻型	55kW 20.0m ³ /分 H=11.0m	1台	
		No.2 立軸片吸込渦巻型	65kW 23.5m ³ /分 H=11.5m	1台	
		No.3 立軸片吸込渦巻型	80kW 30.0m ³ /分 H=11.5m	1台	
		No.4 立軸斜流型	18.5kW 6.0m ³ /分 H=11.0m	1台	
	取水流量計	超音波流量計 φ 600mm		1台	
	沈殿設備	高速凝集沈殿池	上向流式脈動型真空塔方式 有効容量 2,915m ³	21.0m×18.4m×4.5m	2池
	ろ過池設備	急速ろ過池	重力式開放型ろ過池 6.45m×6.4m(41.28m ²) ろ過速度 151m/日(計画最大)		8池
表洗ポンプ		横軸両吸込渦巻型	18.5kW 2.3m ³ /分 H=30.0m	1台	
逆洗ポンプ		立軸片吸込渦巻型	80.0kW 20.5m ³ /分 H=17.2m	1台	
処理工場	配水池	No.1	32.0m×48.0m×3.5m 容量 5,300m ³	1池	
		No.2	28.0m×48.0m×3.5m 容量 4,700m ³	1池	
		No.3	72.0m×41.0m×3.5m 容量 10,000m ³	1池	
	ポンプ井	18.0m×9.0m×4.5m 容量 729m ³		1池	
	配水ポンプ	横軸両吸込渦巻型 φ 350mm×15.7m ³ /分×180kW H=48m 液体抵抗器による速度制御		3台	
	配水流量計	電磁式流量計 φ 500mm		1台	
	制御方式	市内末端圧設定による台数・速度自動配水制御 末端圧情報:TM/TC回線 TM子局佐賀地区9か所・大和地区2か所		1式	
薬品注入設備	原水pH調整	炭酸ガス注入設備	系列切換:30Kg/本 A系(8本)、B系(7本)、C系(7本)の3系列 集合装置:TN-50CN(ヒーター付) 流量:Max 50 L/分		1式
	凝集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	プログラマブル式調節計		
			貯槽	φ 2.0m×3.5m 容量 10m ³	2槽
			ダイヤフラム式注入ポンプ	90W 3~600cc/分	5台
	消毒	次亜塩素酸注入設備	インバータ制御による比例注入方式		
			貯蔵タンク	PE 8.0m ³	2槽
			ポンプ(No.1・5)	ギア式 0.4kW 1.0L/分(最大)	2台
	ポンプ(No.2・3・4)	往復動式 0.1kW 1.0L/分(最大)	3台		

薬品注入設備	浄水pH調整	消石灰注入設備	注入装置 注入率 MAX6mg/L 最大処理量20,000m ³ /日 貯槽 φ2.42m×5.65m 容量 7.2m ³	1基
			注入ポンプ(神野浄水場用) 水中ポンプ2.2kW 8.2m ³ /時	1台
			注入ポンプ(神野第2浄水場用) 水中ポンプ1.5kW 5.6m ³ /時	1台
			2次溶解水ポンプ 3.75kW 0.35m ³ /分 H=20m	1台
	臭気除去	粉末活性炭注入設備	バッチ式スラリー注入方式 溶解槽 容量 10m ³	2槽
			スラリー注入ポンプ 2.2kW 20L/分 H=30m	2台
	浄水処理施設	排水池	25m×10m×4m 容量 1,000m ³	1池
			常用 自吸式ポンプ 3.7kW 1.0m ³ /分 H=13m	2台
			予備 自吸式ポンプ 15.0kW 4.9m ³ /分 H=13m	1台
		排泥池	6.0m×4.0m×5.0m 容量 108m ³	1池
			水中ポンプ 5.5kW 0.5m ³ /分 H=28m	2台
		調整排水池	25.0m×5.0m×3.5m 容量 437.5m ³	2池
			水中ポンプ 7.5kW 0.84m ³ /分 H=20m	2台
			搔寄機 (水中牽引式) 0.75kW	2台
濃縮槽		汚泥濃縮槽 φ11m×3.5m 容量 332m ³	2槽	
濃縮汚泥貯留槽		3.7m×3.7m×2.5m 容量 22.5m ³	1槽	
	移送用スラリーポンプ 3.7kW 0.35m ³ /分 H=15m	1台		
天日乾燥床	床面積317m ² 容量317m ³ ×1床			
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V 常用・予備切換式	2回線	
		契約電力 500kW		
建屋	管理本館	RC 3階建 (一部地下1階) 延床面積A=1251.19m ²		
	排水処理棟	鉄骨2階建 延床面積A=256.00m ²		
	取水ポンプ室	RC 1階建 延床面積A= 77.29m ²		
	PAC注入室	RC 1階建 延床面積A= 15.54m ²		
	消石灰注入室	鉄骨1階建 延床面積A=115.33m ²		
	防災倉庫	RC 1階建 延床面積A=18.18m ²		
	雑排池ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=16.22m ²		

神野第2浄水場

主要施設		規格・規模			
浄水	取水流量計		超音波流量計 φ700mm	1台	
	沈殿設備	着水井	6.5m×1.8m×6.6m	容量 77m ³	1池
		サージング槽	6.5m×2.7m×1.4m	容量 24m ³	1池
		高速凝集沈殿池	上向流式脈動型回転弁方式	22.0m×25.8m×4.5m 有効容量:2,138m ³	1池
			回転弁	φ800mm 2.2kW 0.5~2rpm	2台
	ろ過池設備	急速ろ過池	重力式開放型ろ過池(グリーンリーフフィルター) 4.1m×8.2m(33.6m ²) ろ過速度 130m/日(計画最大)	8池	
		表洗ポンプ	立軸片吸込渦巻型 18.5kW 2.02m ³ /分 H=35m	1台	
		補給水ポンプ	立軸片吸込渦巻型 22.0kW 10.00m ³ /分 H=9m	1台	
	配水設備	配水池	64.0m×40.0m×4.0m	容量 10,000m ³	1池
		ポンプ井	27.5m×9.2m×4.0m	容量 1,000m ³	1池
		配水ポンプ	立軸片吸込渦巻型(No.1, No.2) φ250mm×10.4m ³ /分×120kW H=48m 液体抵抗器による速度制御	2台	
			横軸両吸込渦巻型(No.3) φ450mm×20.8m ³ /分×220kW H=48m 液体抵抗器による速度制御	1台	
配水流量計		電磁式流量計 φ500mm	1台		
制御方式		神野浄水場からの遠隔制御	1式		
薬品注入設備		凝集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	神野浄水場からの遠隔制御注入	
	消毒	次亜塩素酸注入設備	神野浄水場からの遠隔制御注入		
	浄水pH調整	消石灰注入設備	神野浄水場からの遠隔制御注入		
排水処理設備	排水池	14.0m×26.0m×4.5m	容量 1,638m ³	1池	
		移送用自吸式ポンプ	7.5kW 67m ³ /時	2台	
		清掃用自吸式ポンプ	18.5kW 240m ³ /時	1台	
	排泥池	6.0m×14.0m×4.5m	容量 280m ³	1池	
		天日用水中ポンプ	3.7kW 48m ³ /時	1台	
		移送用自吸式ポンプ	18.5kW 130m ³ /時	2台	
	上澄水槽	3.0m×3.0m×6.0m	容量 45m ³	1槽	
		移送用自吸式ポンプ	11.0kW 85m ³ /時 H=20m	2台	

浄水処理施設	排水処理設備	1次濃縮槽	14.0m×14.0m×5.0m 容量 980m ³	1槽
		2次濃縮槽	14.0m×14.0m×5.0m 容量 980m ³	1槽
			給泥用スラリー式ポンプ 5.5kW 0.8m ³ /分 H=13m	2台
		汚泥貯留槽	3.5m×5.8m×1.0m 容量 12m ³	1槽
			攪拌機 立軸パドル式 5.5kW	1台
		機械脱水設備	無薬注圧搾機構付短時間型加圧脱水方式 処理量 99.6m ³ /日 処理固形物量 1.98t/日	
加圧脱水機 ろ過面積 320m ² (88室)	1台			
天日乾燥床	12.8m×83.4m 2分割 容量 535m ³ , 533m ³			
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V 常用・予備切換式 契約電力 353kW	2回線	
太陽光設備	太陽光発電設備 (第2浄水場へ供給)	100kw (250w 単結晶 発電パネル×400枚) 設置面積 約970m ² パワーコンディショナー 50kW×2基		
建屋	管理棟	RC 2階建 (1階は、ろ過池設備) 延床面積A=468.50m ²		
	排水処理棟	RC 2階建 延床面積A=635.85m ²		
	配水ポンプ室	RC 一部2階建 延床面積A=639.84m ²		

金立圧送所

主要施設		規格・規模	
送水設備	ポンプ井	2.5m×2.0m×6.25m×2槽式 容量計 62.7m ³	1池
	送水ポンプ	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径125mm×100mm 揚程120m 揚水量1.042m ³ /分 電動機 37 kW 高効率型:IE3クラス	2台
	送水流量計	電磁式流量計 φ150mm	1台
配水設備	低区配水流量計	超音波流量計 φ200mm	1台
建屋	電気・ポンプ室	構造物規模 3.4m×4.7m×6.5m 延床面積31.49m ²	1棟

金立高所配水池

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	PC φ17.7m×10.6m 2槽構造 容量計 1,500m ³ 標高 114m	1池
	緊急遮断弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 φ200mm (地震・流量併用感知方式)	1式
	配水流量計	超音波流量計 φ200mm	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分 0.015kW	2台
		貯蔵タンク 120L×1槽	1式
建屋	電気室	RC1階建 延床面積A=50m ²	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		

春日第1浄水場

主要施設			規格・規模	
浄水施設	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分	2台
			自吸カスケードポンプ(サンプリング用) 0.15kW	1台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽	1式
	送水設備	送水ポンプ	水中型ポンプ φ80mm×1.5m ³ /分×30kW H=73m	3台
送水流量計		タービン式流量計 φ200mm	1台	
送水管		DIP φ300mm 1,950m (春日配水池まで)	1か所	
調整槽		RC 7.00m×8.00m×3.70m 容量計 200m ³	1池	
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線	
		契約電力 53kW		
建屋	管理室(電気室)	木造モルタル造り 延床面積A=37.72m ² (第1水源地ポンプ)	1棟	
	次亜塩素酸貯蔵室	CB 延床面積A= 7.77m ²	1棟	
	送水ポンプ室	CB 延床面積A=13.44m ²	1棟	
	倉庫	木造平屋造り 延床面積A=13.69m ²	1棟	

第1水源地(春日第1浄水場系・春日第1浄水場内)

主要施設			規格・規模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ300mm H=100m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ125mm×1.2m ³ /分×22kW H=69m	1台
	導水	導水管	DIP φ150mm	1か所
		流量計	タービン式 φ150mm	1台

第2水源地(春日第1浄水場系)

主要施設			規格・規模	
取水設備	取水	さく井	二重ケーシング HIVP250mm H=112m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm×1.05m ³ /分×22kW H=72m	1台
	導水	導水管	導水管 DIP φ200mm L=531m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
建屋	電気・ポンプ室	CB 延床面積A=4.86m ²	1棟	

春日第2浄水場

主要施設			規格・規模	
浄水施設	薬品注入設備	次亜塩素酸設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分	2台
		次注入	貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽	1式
	送水(春日配水池)	送水ポンプ	ポンプ(地上式) φ100mm×0.63m ³ /分×22kW H=86.7m	3台
		送水流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
		送水管	DIP φ200mm 215m	1か所
	調整槽	PC φ13.60m×3.70m 2槽構造 容量計 500m ³	1池	
非常用自家発電装置			ディーゼル発電装置96kw(120kVA) 燃料タンク容量 320L	1基
電気設備	受電所		受電電圧 6,600V	1回線
			契約電力 24kW	
建屋	管理室(電気室)		RC1階建 延床面積A=75m ²	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			
	送水ポンプ室			

第3水源地(春日第2浄水場系) (春日第2浄水場内)

主要施設			規格・規模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ300mm H=100m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ80mm×0.45m ³ /分×3.7kW H=27.5m	1台
	導水	導水管	DIP φ100mm L=50m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ80mm	1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²	1棟

第4水源地(春日第2浄水場系)

主要施設			規格・規模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ=350mm H=123m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm×0.75m ³ /分×22kW H=84.8m	1台
	導水	導水管	DIP φ200mm L=1,400m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
非常用自家発電装置			ディーゼル発電装置80kw(100kVA) 燃料タンク容量 290L	1基
建屋	電気・ポンプ室		RC1階建 延床面積A=5.94m ²	1棟

川上浄水場 ・ 第5水源地

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模				
浄 水 処 理 施 設	取水設備	集 水 井	円筒RC(放射状) φ6.00m×7.00m 井筒深度 H=13.50m	1井		
		集 水 管	鋼 管 φ89.1mm×10.5m(有効長)	94本		
		取 水 ポ ン プ	水中型渦巻ポンプ φ100mm×1.6m ³ /分×11kW H=20m	2台		
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 φ150mm	1台		
	凝集沈殿設備	凝 集 沈 殿 槽	鋼板製縦型	φ5.00m×7.00m	2基	
			傾斜管沈降装置 (波形傾斜管 PVC製)		1式	
			急速攪拌機	0.2kW	2基	
			攪拌装置 可変速式減速機	0.4kW	2基	
			排泥用自動弁 電動ボール弁	φ80mm	2基	
			圧力水用自動弁 電動ボール弁	φ50mm	2基	
	薬品注入設備	凝 集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	ダイヤフラム式注入ポンプ	0.2kW 36mL/分 200V	2台
				貯 槽 PVC製角型	800L	1槽
				受入槽 ポリエチレン製	3,000L	1槽
		原水pH調整	苛 性 ソ ー ダ 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ	0.2kW 360mL/分 200V	2台
				貯 槽 ポリエチレン製	2,000L	1槽
				予備槽 PVC製角型	1,000L	1槽
消 毒		次 亜 塩 素 酸 注 入 設 備	前塩素注入ポンプ液中ポンプ	0.025kW 38mL/分 200V	2台	
			後塩素注入ポンプ液中ポンプ	0.025kW 25mL/分 200V	2台	
			貯 槽 ポリエチレン製	2,000L	1槽	
			小出槽 PVC製角型	100L	2槽	
		薬 注 制 御 盤	比例注入ユニット	鋼板型屋内自立型	1面	

浄水設備	急速ろ過器装置	鋼板製円筒型動式急速ろ過 ϕ 4,850mm \times 4,520mm (18.26 m^2) 捨水弁 電動バタフライ弁 ϕ 150mm 強制逆洗弁 電動バタフライ弁 ϕ 150mm	2基	
	浄水池	RC 6.20m \times 10.20m \times 2.20m 容量 101.2 m^3	1池	
	配水施設	配水ポンプ	水中渦巻ポンプ ϕ 125 \times 1.6 $\text{m}^3/\text{分}$ \times 45kW H=20m	2台
		配水流量計	電磁式流量計 ϕ 150mm	1台
		配水管	DIP ϕ 200mm L=4,000m	1式
	場内配管	DIP ϕ 200mm \sim ϕ 100mm	1式	
	処理施設	排水池	RC 4.50m \times 6.00m \times 4.00m 容量 59.40 m^3	1池
			上澄水返送ポンプ 1.5kW	2台
			汚泥移送ポンプ 0.75kW	2台
		排泥池	RC 1.80m \times 4.50m \times 4.00m 容量 17.80 m^3	1池
排泥用水中ポンプ 0.75kW			2台	
濃縮槽		汚泥掻寄機 鋼板製中央懸垂式 (電動機直結可変速式減速機 0.4kW)	1基	
		汚泥引抜ポンプ 横軸汚泥ポンプ 0.75kW	2台	
		鋼板製 5.00m \times 5.00m \times 4.10m 容量 75.00 m^3	1池	
天日乾燥床		RC 2.00m \times 5.00m \times 6床 合計面積 60.00 m^2		
非常用自家発電装置		ディーゼル発電装置 192kw(240kVA) 燃料タンク容量 150L	1基	
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線	
		契約電力 58kW		
建屋	管理室(電気室)	RC1階建 延床面積A=102.75 m^2	1棟	
	次亜塩素酸貯蔵室			
	送水ポンプ室			

春日配水池

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	PC $\phi 16\text{m} \times 5.00\text{m}$ 容量 $1,000\text{m}^3/\text{池}$ 標高 78m	2池
	緊急遮断弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 300\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配水流量計	超音波流量計 $\phi 300\text{mm}$	1台

大願寺ブースターポンプ場(川上配水池送水用)

主要施設		規格・規模	
送水施設	直結送水 ブースターポンプ	水中ポンプ $\phi 125 \times 2.4\text{m}^3/\text{分} \times 15\text{kW}$ H=27m	1台
		RC(一部半地下) 延床面積A=5.58 m^2	

川上配水池

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	PC $\phi 21.50\text{m} \times 5.00\text{m}$ 2槽構造 容量計 $1,750\text{m}^3$ 標高 78m	1池
	緊急遮断弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配水流量計	超音波流量計 $\phi 150\text{mm}$	1台

横馬場圧送所

主要施設		規格・規模	
送水設備	送水ポンプ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 5.5\text{kW}$ H=60m	2台
	ポンプ井	RC $2.85\text{m} \times 2.65\text{m} \times 1.50\text{m}$ 容量 7.55m^3	1池
	送水流量計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建屋	管理室(電気室)	RC1階建 延床面積A=5.94 m^2	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		
	送水ポンプ室		

横馬場高所配水池

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	RC $6.00\text{m} \times 8.00\text{m} \times 2.7\text{m}$ 2槽式 総容量 105.0m^3 標高 97m	1池
	配水流量計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台

大和柚木水源地（取水施設）

主要施設		規格・規模	
取水施設	さく井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
	取水ポンプ	水中ポンプ $\phi 25\text{mm} \times 0.017\text{m}^3/\text{分} \times 0.75\text{kW}$ H=80m	1台
	取水量計	電磁流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L×2槽	1式
建屋	電気・ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=9.67 m^2	1棟
	滅菌室		

大和柚木水源地（配水施設）

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	RC 4.75m×7.40m×3.25m 2槽式 総容量 55 m^3 標高 354m	1池
	配水量計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
給水施設	直結給水ブースターポンプ（高所給水用）	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 1.1\text{kW}$ H=37.5m 付属盤 自動交互	1式

松梅北部第1水源地・松梅北部浄水池

主要施設		規格・規模	
施設取水	さく井（休止中）	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
浄水池	浄水池	ステンレス製 3.0m×8.0m×4.0m 1池式 総容量 81 m^3 標高 203m	1池
	送水ポンプ	多段式ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.085\text{m}^3/\text{分} \times 3.2\text{kW}$ H=53.2m	2台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kw 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 1200×1槽	1式
建屋	電気・ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=16.5 m^2	1棟

松梅北部第2水源地・松梅北部配水池

主要施設		規格・規模	
取水施設	さく井	鋼管 $\phi 150\text{mm}$ H=107m	1井
	取水ポンプ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.07\text{m}^3/\text{分} \times 2.7\text{kW}$ H=63m	1台
	取水量計	電磁式流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L \times 2槽	1式
配水施設	配水池	ステンレス製 緊急遮断弁 2基 9.0m \times 6.0m \times 3.0m 2槽式 総容量 135m ³ 標高 236m	1池
	緊急遮断弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配水量計	タービン式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
給水施設	直結給水ブースターポンプ (高所地区給水用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 0.4\text{kW}$ H=11m 付属盤 自動交互	1式
建屋	電気・ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=16.5m ²	1棟
	滅菌室		

松梅北部第3水源地

主要施設		規格・規模	
取水施設	さく井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=65m	1井
	取水ポンプ	水中ポンプ $\phi 32\text{mm} \times 0.047\text{m}^3/\text{分} \times 1.5\text{kW}$ H=60m	1台
	取水量計	電磁式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建屋	電気・ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=10.5m ²	1棟

松梅北部低区配水池

主要施設		規格・規模	
配水施設	配水池	ステンレス製電解滅菌室付仕様 緊急遮断弁 1基 5.0m \times 7.0m \times 4.5m 容量 100m ³ 標高 117m	1池
	緊急遮断弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配水量計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
滅菌設備	淡水電解滅菌設備	電解滅菌装置 RC-410A	1式
		無試薬型固定電極式残塩計	1式

富士南部水源地・富士南部第1配水池

主要施設			規格・規模	
取水施設	取水設備	さく井	VU φ100mm H=50.5m	1井
		取水ポンプ	深井戸用水中ポンプ 口径:40mm φ40mm×0.11m ³ /分×2.2kW H=45m	1台
		取水量計	電磁式流量計 φ40mm	2台
	建屋	取水ポンプ室	CB 延床面積A=1.05m ²	1棟
配水施設	配水設備	配水池	FRPパネル仕様 8.2m×6.0m×2.0m 2槽式 総容量 97.5m ³ 標高 63m	1池
		配水量計	電磁流量計 φ80mm	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3φ 200V φ40mm×0.33m ³ /分×2.2kW H=40m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	液中ガスロックレスポンプ	2台
			貯蔵タンク 200L	1式
建屋	電気・薬品注入室	CB 延床面積A=8.03m ²	1棟	

富士南部第2配水池

主要施設			規格・規模	
配水施設	配水設備	配水池	ステンレス製 3.0m×5.0m×2.0m 2槽式 総容量 30m ³ 標高 66m	1池
		配水量計	電磁流量計 φ80mm	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3φ 200V φ40mm×0.16m ³ /分×1.1kW H=30m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	建屋	電気・薬品注入室	配水池付属電気・薬品室 延床面積A=6.00m ²	1棟

富士中央取水ポンプ場

主要施設		規格・規模	
取水施設	ポンプ井	RC+プレキャストコンクリート造 4.20m×1.20m×10.90m(地面下深度)	1井
	取水ポンプ	水中渦巻ポンプ φ50mm×0.41m ³ /分×3.7kW H=31m	2台
	サンドポンプ	水中渦巻サンドポンプ φ80mm×0.25m ³ /分×2.2kW H=10m	1台
	取水量計	電磁式流量計 φ50mm	1台

富士中央浄水場・富士中央配水池

主要施設		規格・規模		
浄水設備	着水・除マンガン設備	オートストレーナ	自動洗浄式(掻取方式)	1台
	着水井	RC造 角形水槽 1.70m×4.00m×1.80m C=12.2m ³ /槽		1井
	原水流量計	電磁式流量計 φ50mm		1台
	送水ポンプ	渦巻ポンプ φ65mm×50mm 0.6m ³ /分 1.5kW		2台
	マンガン接触塔	上向流流動式 0.84m×0.84m×3.15m 760m ³ /日/基		2基
処理設備	凝集沈殿設備	混和槽	RC 第1混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第2混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第3混和槽 1.70m×1.80m×1.50m C=4.59m ³	1槽
		混和槽攪拌機	縦軸パドル式	
薬品注入設備	pH調整	酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			酸剤貯留槽 200L/槽	2槽
	消毒	次亜注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	5台
			次亜貯留槽 300L/槽	2槽
	臭気除去	活性炭注入設備	1軸ネジ式注入ポンプ 0.63L/分×0.2MPa	2台
			粉末活性炭溶解槽 1,500L/槽	2槽
凝集	PAC注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台	
		凝集剤貯留槽 200L/槽	2槽	
ろ過装置	膜ろ過装置	内圧式モリス型 セラミック膜 膜面積 24 m ² /エレメント×9エレメント		2ユニット
		膜供給ポンプ 0.41m ³ /分×0.25MPa		2台
		逆洗装置、給水ユニット、薬品洗浄設備		1式

浄水処理施設	排水施設	排水池	RC 流入槽 1.50m×1.00m×1.50m C=2.25m ³	2槽
		排水池	RC 沈殿分離槽 1.50m×3.60m×1.50m C=8.10m ³	2槽
		排水池	RC 上澄水槽 3.40m×1.00m×1.30m C=4.42m ³	1槽
		汚泥移送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
		上澄水返送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
	天日乾燥床	RC 4.00m×5.00m×1.00m	4床	
建屋	膜処理施設棟	RC 18.80m×15.40m A=283.36m ² 浄水処理施設類、電気室、活性炭室		
送水施設	送水設備	浄水池	ステンレス製 3.00m×4.00m×3.50m 2槽式 総容量 72m ³	1池
		送水ポンプ	バレルドモータポンプ φ50mm×0.371m ³ /分×3.2kW H=29m	2台
	建屋	送水ポンプ室	浄水池付属ポンプ室 6.00m×3.50m、A=21m ²	1室
配水施設	配水設備	配水池	PC φ12.20m×4.00m 2槽式 総容量 440m ³ 標高 247m	1池
		緊急遮断弁	蓄電器内蔵型電動弁 φ200mm	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ80mm	1台
	建屋	配水池構造物	全高21.2m×外径12.7m 配水池底部地上高 15.0m	

貝野送水ポンプ場

主要施設		規格・規模		
送水施設	送水設備	ポンプ井	ステンレス製 2.50m×1.00m×1.50m 有効容量 2.50m ³	1池
		送水ポンプ	立型多段渦巻ポンプ 25A×0.011m ³ /分×2.2kW H=114m	2台
		送水流量計	電磁式流量計 φ15mm	1台
	建屋	送水ポンプ室	送水池付属ポンプ室 2.32m×2.44m×2.50m A=14.2m ²	

貝野配水池

主要施設		規格・規模		
配水施設	配水設備	配水池	ステンレス製 3.50m×3.00m×2.00m 2槽式 総容量 15.8m ³ /池 標高 331m	1池
		次亜注入設備	薬注ユニット(注入ポンプ2台) 30mL/分	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ25mm	1台
	建屋	配水池電気室	送水池付属ポンプ室 2.50m×3.00m×2.50m A=7.50m ²	

4 管種別延長

(1) 上水道合算(上水道・旧簡易水道・久保田)

○導送水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	導水管延長	送水管延長
鑄鉄管及び鋼管		
350mm以下	3,084	7,388
800mm	70	0
1200	20	0
小計	3,174	7,388
ポリエチレン管(350mm以下)	0	998
計	3,174	8,386

導水管総延長 3,174m
送水管総延長 8,386m

○配水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	年度別	R2年度末延長	R3年度中増加	R3年度中減少	R3年度末延長
鑄鉄管及び鋼管	75mm	71,577	1,682	164	73,095
	100	156,416	1,132	0	157,548
	125	1	0	0	1
	150	149,686	702	493	149,895
	200	103,901	1,333	467	104,767
	250	5,961	0	0	5,961
	300	69,327	603	82	69,848
	350	1,341	0	0	1,341
	400	9,466	0	0	9,466
	450	212	0	0	212
	500	11,009	462	0	11,471
	600	4,896	137	462	4,571
	700	848	0	0	848
	800	888	0	0	888
	1500	29	0	0	29
小計	585,559	6,051	1,668	589,942	
ビニル管	75mm	158,865	0	2,857	156,008
	100	192,718	84	2,225	190,577
	125	1,324	0	0	1,324
	150	26,309	0	140	26,169
	小計	379,216	84	5,222	374,078
石綿管	75mm	1,696	0	0	1,696
	100	325	0	0	325
	150	2,514	0	0	2,514
	200	2,743	0	763	1,980
	250	2,322	0	0	2,322
	300	220	0	0	220
	400	25	0	0	25
小計	9,845	0	763	9,082	
ポリエチレン管	75mm	3,652	2,263	0	5,915
	100	3,041	2,824	0	5,865
	150	1,468	65	0	1,533
	250	35	0	0	35
	350	577	0	0	577
小計	8,773	5,152	0	13,925	
計(A)		983,393	11,287	7,653	987,027

○配水補助管布設延長

(単位：m)

管種・口径	年度別	R2年度末延長	R3年度中増加	R3年度中減少	R3年度末延長
鑄鉄管及び鋼管		4,922	0	0	4,922
ビニル管		101,271	1,193	193	102,271
石綿管		624	0	0	624
ポリエチレン管		4,034	386	31	4,389
計(B)		110,851	1,579	224	112,206

○総延長

(単位：m)

年度	R3年度末延長
合計(A) + (B)	1,099,233

配水管総延長 1,099,233m

第3章. 上水道編

第3節 取水・給水統計

1 取水水量

(単位：m³)

区分 月別	佐賀地区			大和地区										富士地区				久保田地区	合計	1日平均		
	神野 浄水場	神野第2 浄水場	受水(受水量とする) 測 金立	計	春日配水池系・川上浄水線					松海北部水道施設					富士南部水道施設			富士中央水道施設 中央ポンプ場			受水 (受水量と する)	
					第1号 深井戸	第2号 深井戸	第3号 深井戸	第4号 深井戸	第5号 浅井戸	計	第2水源池 第3水源池	計	大和柚木 水道施設	第1配水池	第2配水池	計	受水 (受水量と する)					
3年4月	581,720	429,380	483,720	1,624,255	20,188	8,915	5,135	22,060	41,300	97,598	2,698	1,302	4,000	215	1,256	345	1,601	2,324	80,070	61,051	1,871,114	62,370
5月	596,040	431,580	503,060	1,664,411	20,596	9,174	5,357	22,755	41,739	99,621	2,726	1,308	4,034	220	1,318	339	1,657	2,516	83,522	65,429	1,921,410	61,981
6月	605,460	449,680	472,720	1,671,041	18,103	8,086	5,352	21,968	37,040	90,549	2,512	1,198	3,710	200	1,235	330	1,565	2,854	82,136	62,069	1,914,124	63,804
7月	612,310	447,940	524,240	1,757,784	11,567	5,094	5,589	21,931	21,041	65,222	2,604	1,308	3,912	197	1,300	337	1,637	2,738	83,849	64,245	1,979,584	63,858
8月	579,330	401,710	531,390	1,677,070	9,480	4,175	6,076	22,253	20,585	62,569	2,682	1,285	3,967	235	1,288	347	1,635	2,406	84,370	62,624	1,894,876	61,125
9月	565,780	395,460	509,420	1,635,847	10,281	4,373	5,987	20,873	20,017	61,531	3,404	1,653	5,057	217	1,239	322	1,561	2,676	81,148	60,613	1,848,650	61,622
10月	635,400	499,030	432,270	1,740,068	13,092	5,730	5,819	22,509	18,364	65,514	3,607	1,723	5,330	207	1,346	347	1,693	3,060	85,521	63,920	1,965,313	63,397
11月	615,332	459,210	417,143	1,659,921	14,319	6,255	5,417	21,265	16,211	63,467	2,667	1,293	3,960	223	1,241	357	1,598	2,902	91,918	67,575	1,891,564	63,052
12月	643,139	474,500	432,151	1,723,186	15,202	6,758	5,434	21,178	18,459	67,031	2,934	1,419	4,353	233	1,314	369	1,683	3,113	105,264	77,154	1,982,017	63,936
4年1月	541,669	547,260	436,411	1,694,173	11,079	4,933	5,377	21,235	23,233	65,857	2,955	1,346	4,301	203	1,276	376	1,652	2,331	118,612	79,315	1,966,444	63,434
2月	549,340	440,410	388,160	1,534,505	12,050	5,399	4,774	18,879	19,887	60,989	2,601	1,261	3,862	218	1,115	323	1,438	2,185	113,973	69,714	1,786,884	63,817
3月	619,790	461,140	432,496	1,682,849	13,441	5,857	5,281	20,621	19,779	64,979	2,951	1,427	4,378	191	1,256	352	1,608	2,408	89,601	69,723	1,915,737	61,798
計	7,145,310	5,437,300	5,563,181	19,919,319	169,398	74,749	65,598	257,527	297,655	864,927	34,341	16,523	50,864	2,559	15,184	4,144	19,328	31,513	1,099,984	803,432	22,937,717	-
1日最大取水水量	23,663	21,010	17,770	60,079	1,119	479	259	767	1,582	3,591	133	57	187	23	73	27	88	321	4,645	3,063	67,954	-
1日平均取水水量	19,576	14,897	15,242	54,973	464	205	180	706	815	2,370	94	45	139	7	42	11	53	86	3,014	2,201	62,843	-

(注) 佐賀地区受水の金立受水点については、金立高所、金立低区及び庄送所大和の3か所に給水している。

2 給水量

(単位：ml)

区分 月別	佐賀地区				大和地区				富士地区				諸富地区		久保田地区		合計	1日平均						
	神野浄水場		受水		計		春日第一、第二浄水場系(春日配水池)・川上浄水場系		松梅北部水道施設		富士南部水道施設		配水池		受水									
	神野浄水場	測	金立部所(容量:1500m ³)	金立地区	計	春日配水池(容量:2000m ³)	川上配水池(容量:13500m ³)	川上浄水場2.310m ³ /日	受水庄送所大和	計	松梅地区	低区	計	第1配水池	第2配水池	計			配水池	受水				
3年4月	545,260	394,440	483,720	20,417	68,128	1,511,965	28,224	19,155	962	38,225	40,890	127,456	1,788	2,117	3,905	212	1,237	276	1,513	1,821	80,070	61,051	1,787,993	59,600
5月	559,470	394,080	503,060	20,852	69,649	1,547,111	28,211	20,570	892	38,671	43,230	131,574	1,806	2,144	3,950	218	1,298	276	1,574	1,989	83,522	65,429	1,835,367	59,205
6月	569,670	409,970	472,720	21,915	71,674	1,545,949	28,350	16,887	880	34,034	49,592	129,743	1,665	1,983	3,648	202	1,213	262	1,475	2,353	82,136	62,069	1,827,575	60,919
7月	579,010	410,220	524,240	22,309	74,340	1,610,119	30,203	7,393	957	18,949	76,645	134,147	1,737	2,041	3,778	200	1,278	267	1,545	2,207	83,849	64,245	1,900,090	61,293
8月	550,520	365,110	531,390	19,126	70,375	1,536,521	30,418	5,789	875	18,943	75,139	131,164	1,720	2,162	3,882	229	1,270	277	1,547	1,871	84,370	62,624	1,822,208	58,781
9月	533,630	357,480	509,420	21,155	70,600	1,492,285	29,431	6,242	857	17,356	73,432	127,318	2,789	2,170	4,959	215	1,219	257	1,476	1,930	81,148	60,613	1,769,944	58,998
10月	626,000	475,735	432,270	22,646	71,968	1,628,619	31,124	9,307	914	15,662	78,754	135,761	2,950	2,301	5,251	212	1,322	282	1,604	2,275	85,521	63,920	1,923,163	62,038
11月	607,976	444,522	417,143	22,725	70,593	1,562,959	30,376	10,009	912	13,682	74,918	129,897	1,578	2,313	3,891	235	1,223	288	1,511	1,916	91,918	67,575	1,859,902	61,997
12月	644,200	467,255	432,151	22,645	72,362	1,638,613	32,234	9,231	1,007	15,833	78,389	136,694	1,797	2,417	4,214	210	1,272	302	1,574	2,008	105,264	77,154	1,965,731	63,411
4年1月	539,710	542,075	436,411	20,950	70,058	1,609,204	32,132	4,675	941	20,097	77,825	135,670	1,792	2,403	4,195	208	1,224	291	1,515	1,934	118,612	79,315	1,950,653	62,924
2月	547,650	439,035	388,160	20,173	66,279	1,461,297	29,548	5,459	843	16,999	70,143	122,992	1,590	2,198	3,788	187	1,072	286	1,338	1,792	113,973	69,714	1,775,081	63,396
3月	613,331	454,195	432,496	21,054	72,023	1,593,099	31,328	7,262	921	17,627	76,346	133,484	1,975	2,263	4,238	195	1,229	282	1,511	2,010	89,601	69,723	1,893,861	61,092
計	6,916,427	5,154,117	5,563,181	255,967	848,049	18,737,741	361,579	121,979	10,961	266,078	815,303	1,575,900	23,187	26,512	49,699	2,523	14,857	3,326	18,183	24,106	1,099,984	803,432	22,311,568	-
1日最大給水量	21,500	19,660	17,770	924	2,678	54,729	1,328	866	54	1,479	2,900	5,128	140	101	191	14	57	17	70	282	4,645	3,063	64,892	-
1日平均給水量	18,949	14,121	15,242	701	2,323	51,336	991	334	30	729	2,234	4,318	64	73	136	7	41	9	50	66	3,014	2,201	61,128	-

3 薬品使用量

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)								
	浄水pH調整					臭気除去		原水pH調整	
	消石灰					活性炭		炭酸ガス	
	神野浄水場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	使用量 (本)
3年 4月	1,002	1.72	215	0.50	1,217	3,666	3.63	1,098	37
5月	1,099	1.84	373	0.86	1,472	5,543	5.39	514	18
6月	854	1.41	189	0.42	1,043	7,183	6.81	532	18
7月	1,051	1.72	277	0.62	1,328	7,282	6.87	321	11
8月	1,232	2.13	447	1.11	1,679	8,427	8.59	30	1
9月	729	1.29	291	0.74	1,020	8,733	9.09	167	6
10月	910	1.37	297	0.60	1,207	9,000	7.74	524	18
11月	671	1.10	167	0.36	838	5,475	5.11	1,071	36
12月	562	0.89	168	0.35	730	5,048	4.55	1,180	40
4年 1月	278	0.52	95	0.17	373	3,729	3.45	618	21
2月	308	0.57	136	0.31	444	3,649	3.72	630	21
3月	488	0.79	240	0.52	728	3,715	3.44	420	14
計	9,184	1.29	2,895	0.53	12,079	71,450	5.68	7,105	241

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)										
	消毒						凝集				
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)						ポリ塩化アルミニウム				
	前次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	中次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量計 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	神野浄水場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計 (kg)
3年 4月	6,102	0.72	7,016	0.83	13,118	1.56	11,988	20.6	8,892	20.7	20,880
5月	12,312	1.44	8,221	0.96	20,533	2.40	12,984	21.8	9,408	21.8	22,392
6月	12,805	1.46	8,891	1.01	21,696	2.47	12,540	20.7	9,228	20.5	21,768
7月	10,966	1.24	10,467	1.18	21,433	2.43	12,888	21.0	9,468	21.1	22,356
8月	6,347	0.78	9,427	1.15	15,774	1.93	14,016	24.2	9,528	23.7	23,544
9月	5,404	0.67	8,324	1.04	13,728	1.71	11,940	21.1	8,232	20.8	20,172
10月	6,559	0.68	10,161	1.05	16,720	1.73	13,680	20.6	10,296	20.6	23,976
11月	6,067	0.68	6,750	0.76	12,817	1.44	12,540	20.5	9,480	20.6	22,020
12月	6,334	0.69	6,424	0.70	12,758	1.38	13,056	20.6	9,900	20.9	22,956
4年 1月	6,119	0.68	5,748	0.64	11,867	1.32	11,508	21.6	12,120	22.1	23,628
2月	5,460	0.67	5,103	0.62	10,563	1.29	11,376	21.0	9,360	21.3	20,736
3月	6,156	0.68	6,432	0.71	12,588	1.40	13,212	21.3	9,912	21.5	23,124
計	90,631	0.86	92,964	0.89	183,595	1.75	151,728	21.2	115,824	21.3	267,552

種別 月別	(川上浄水場)						(春日第1、第2浄水場系)					
	消毒		凝集		浄水pH調整		消毒					
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)		ポリ塩化アルミニウム		水酸化ナトリウム(20%)		次亜塩素酸ナトリウム(12%)					
	使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg:20%)	平均注入率(mg/L)	春日第1浄水場 使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	春日第2浄水場 使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	使用量計(kg:12%)	平均注入率(mg/L)
3年 4月	357	1.04	448	10.8	817	4.0	138	0.57	115	0.51	253	0.54
5月	345	0.99	254	6.1	732	3.5	104	0.42	132	0.56	236	0.49
6月	380	1.23	793	21.4	842	4.5	127	0.58	144	0.63	271	0.61
7月	242	1.38	448	21.3	952	9.0	69	0.50	213	0.93	282	0.77
8月	230	1.34	436	21.2	793	7.7	69	0.61	150	0.64	219	0.63
9月	322	1.93	496	24.8	915	9.1	104	0.85	150	0.67	254	0.73
10月	265	1.73	351	19.1	634	6.9	81	0.52	202	0.86	283	0.72
11月	230	1.70	327	20.2	549	6.8	115	0.67	137	0.62	252	0.64
12月	276	1.79	399	21.6	732	7.9	127	0.69	196	0.88	323	0.80
4年 1月	306	1.58	436	18.8	799	6.9	92	0.69	104	0.47	196	0.55
2月	251	1.51	436	21.9	799	8.0	115	0.79	104	0.53	219	0.64
3月	230	1.40	520	26.3	909	9.2	161	1.00	109	0.50	270	0.72
計	3,434	1.38	5,344	18.0	9,473	6.4	1,302	0.64	1,498	0.65	3,058	0.65

種別 年度計	(松梅北部水道施設)		(大和柚木水道施設)		(富士南部水道施設)	
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)		次亜塩素酸ナトリウム(12%)		次亜塩素酸ナトリウム(12%)	
	使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)
年度計	173	0.41	15	0.61	64	0.38

種別 年度計	(富士中央水道施設)					
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)		ポリ塩化アルミニウム		活性炭	
	使用量(kg:12%)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg)	平均注入率(mg/L)	使用量(kg)	平均注入率(mg/L)
年度計	526	2.00	680	21.6	460	14.6

4 水質試験成績表

(1) 上水道事業

検査項目	採水場所	神野浄水場					
		原水			浄水		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		30.4	4.3	17.8	30.4	4.3	17.8
水温		25.1	8.0	16.5	25.8	9.6	17.9
一般細菌	1mL中100個以下	1150	35	240	0	0	0
大腸菌(原水はMPN)	検出されないこと	220	4.5	40	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.2	0.4	0.5	0.2	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.05	<0.05	<0.05	0.10	<0.05	<0.05
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.013	0.003	0.007
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.002	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.024	0.008	0.013
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.004	<0.002	<0.002
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.008	0.003	0.004
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.33	0.04	0.13	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.282	0.031	0.115	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	6.9	5.6	6.6	8.9	6.9	7.9
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.037	0.007	0.016	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.0	4.6	5.6	9.6	7.7	8.9
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	24	18	22	27	20	24
蒸発残留物	500mg/L以下	77	63	69	73	62	68
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジオオキシベンゼン	0.00001mg/L以下	0.000006	0.000001	0.000003	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000003	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	1.3	0.7	0.9	0.5	<0.3	0.3
pH値	5.8~8.6	7.6	7.3	7.4	7.7	7.4	7.5
味	異常でないこと	—			異常なし		
臭気	異常でないこと	藻臭			異常なし		
色度	5度以下	4.7	2.2	3.4	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	5.1	0.6	2.8	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	—			0.6	0.5	0.5

採水場所		神野第2浄水場			神野・神野第2浄水場系		
		浄水			給水栓		
検査項目	水質基準等	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		30.4	4.3	17.8	29.3	1.1	16.6
水温		26.3	9.0	17.8	28.9	11.5	20.5
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	—	—	—
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.2	0.4	0.6	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.05	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.02	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.11	<0.05	0.05	0.11	<0.05	<0.05
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.012	0.003	0.006	0.014	0.004	0.009
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.003	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.022	0.008	0.013	0.025	0.009	0.017
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.004	<0.002	<0.002	0.006	<0.002	0.003
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.007	0.003	0.004	0.008	0.003	0.005
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.04	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	8.7	7.0	7.9	8.1	7.5	7.8
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	9.8	7.9	9.0	10.7	7.9	9.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	26	19	24	26	24	25
蒸発残留物	500mg/L以下	71	61	68	72	66	69
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	—	—	—
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	—	—	—
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.5	<0.3	<0.3	0.6	<0.3	0.3
pH値	5.8~8.6	7.7	7.4	7.5	7.8	7.5	7.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.6	0.5	0.5	0.6	0.4	0.5

検査項目	採水場所 水質基準等	佐賀東部水道企業団受水						佐賀西部広域水道企業団受水		
		測 受 水 点 浄 水			給 水 栓			給 水 栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		34.6	7.6	20.7	32.0	7.6	20.3	31.5	1.7	18.1
水温		29.3	9.8	19.0	30.0	11.0	20.5	31.2	11.1	21.1
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	1.1	0.4	0.8	1.1	0.4	0.8	1.0	0.3	0.5
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.12	0.06	0.10	0.12	<0.05	0.09	0.07	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.09	<0.01	0.05	0.09	0.04	0.06	0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.20	0.05	0.11	0.19	<0.05	0.09	0.16	0.05	0.09
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.009	0.004	0.006	0.018	0.003	0.010	0.035	0.003	0.016
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.007	0.003	0.006	0.010	<0.002	0.004	0.003	<0.002	<0.002
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.005	0.001	0.003	0.005	0.003	0.004	0.005	0.003	0.004
臭素酸	0.01mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.017	0.011	0.013	0.032	0.010	0.020	0.052	0.010	0.028
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.008	0.003	0.005	0.009	0.002	0.005	0.019	0.002	0.008
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.006	0.004	0.005	0.010	0.004	0.007	0.013	0.004	0.009
プロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.005	0.002	0.003	0.006	0.002	0.004	0.004	0.001	0.002
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02	0.04	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.006	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	16.3	7.9	13.3	15.1	11.8	14.2	9.5	7.9	8.5
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	18.8	10.6	15.7	19.5	11.0	16.0	13.4	9	11.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	50	30	44	51	43	46	34	25	30
蒸発残留物	500mg/L以下	145	89	128	146	132	140	89	72	81
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	—	—	—	<0.02	<0.02	<0.02
ジオオキシシン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	—	—	—	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	—	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.8	0.4	0.6	0.8	<0.3	0.5	1.1	0.4	0.6
pH値	5.8~8.6	7.5	7.3	7.5	7.6	7.4	7.5	7.8	7.6	7.6
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.9	0.6	0.7	0.7	0.5	0.6	0.4	0.2	0.3

採水場所		春日第1・第2浄水場系			川上浄水場系		
		給水栓			給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
検査項目	水質基準等						
気温		33.2	3.1	18.2	30.6	4.5	18.7
水温		25.6	11.3	18.9	27.5	12.6	20.1
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.5	0.5	1.0	0.5	0.9
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.12	0.09	0.11	0.11	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.11	0.07	0.09	0.35	0.06	0.23
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	0.002
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.010	0.004	0.007
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	0.002	0.003
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	14.8	12.7	13.9	13.0	9.9	12.1
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.8	6.2	6.4	10.8	6.3	9.8
カルシウム,マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	88	67	79	49	46	47
蒸発残留物	500mg/L以下	177	153	169	122	114	117
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジオオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.5	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8~8.6	7.7	7.6	7.6	7.8	6.7	7.0
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.4

検査項目	採水場所 水質基準等	松梅北部水道施設			大和町柚木水道施設			富士南部水道施設		
		給水栓			給水栓			給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		27.3	2.2	17.5	26.7	0.5	17.0	29.8	2.7	19.8
水温		25.9	8.9	18.3	23.4	5.0	15.4	26.0	10.4	18.8
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛、銅及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.005	0.003	0.004
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	1.6	1.0	1.2
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.17	0.10	0.15
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.06	0.04	0.05
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
プロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
プロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	8.8	5.3	7.8	8.8	5.1	7.7	17.8	10.8	15.2
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	4.9	4.8	4.9	5.5	5.4	5.5	8.9	8.1	8.6
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	31	30	31	35	32	33	56	45	50
蒸発残留物	500mg/L以下	94	76	85	97	84	91	146	119	133
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.3	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8~8.6	7.6	7.6	7.6	7.6	7.4	7.5	6.9	6.6	6.8
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3

検査項目	採水場所 水質基準等	富士中央水道施設								
		浄水			富士中央配水池系給水栓			貝野配水池系給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.8	5.4	20.5	27.5	3.0	18.6	30.3	1.8	18.9
水温		25.7	6.9	17.6	26.6	9.5	19.1	27.0	8.2	18.9
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.2	0.4	0.5	0.2	0.4	0.5	0.2	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.16	0.09	0.12	0.15	0.09	0.12	0.15	0.09	0.12
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.013	0.003	0.007	0.014	0.003	0.008	0.014	0.003	0.008
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.005	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.002	0.003	0.005	0.002	0.004	0.005	0.002	0.004
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.022	0.008	0.015	0.026	0.010	0.018	0.026	0.010	0.018
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.008	<0.002	0.004	0.008	<0.002	0.004	0.007	<0.002	0.004
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.008	0.003	0.005	0.008	0.004	0.006	0.008	0.004	0.006
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.06	<0.01	0.03	0.06	<0.01	0.03	0.05	<0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.7	4.6	8.1	9.0	4.4	7.4	9.2	4.8	7.6
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	9.2	7.4	8.5	9.3	7.5	8.6	9.5	7.5	8.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	28	22	25	27	23	25	30	24	27
蒸発残留物	500mg/L以下	85	49	64	81	54	70	80	52	69
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジオオキシシン	0.00001mg/L以下	—	—	—	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	—	—	—	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.6	<0.3	0.3	0.7	<0.3	0.3	0.6	<0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.6	7.3	7.4	7.6	7.3	7.4	7.7	7.4	7.6
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3

5 試験室設備一式

器具名	形式その他	製作所名	購入年月
乾熱滅菌器	SG-81	ヤマト科学	S60.9
ウォーターバス	GA-16S	イスズ	S61.1
器具乾燥器	KCP-30	東洋製作所	S61.1
振とう器	V-LDN	イワキ	S61.2
器具乾燥機	DG-81	ヤマト科学	S61.12
超音波洗浄器	B5200	ヤマト科学	H2.3
実体顕微鏡	SZH	オリンパス	H2.12
遠心機	H-500R	コクサン	H7.3
恒温器	SLI-600ND	東京理化	H10.3
水銀分析装置	RA-3321A	日本インスツルメンツ	H22.5
電気マッフル炉	FUW230PA	アドバンテック	H22.10
自動固相抽出装置	ASPE799	ジーエルサイエンス	H23.9
誘導結合プラズマ質量分析装置	7700e	アジレント・テクノロジー	H23.11
低温恒温器	SLI-1001SD	東京理化	H24.2
シアン分析システム	Prominence	島津製作所	H24.9
オートクレーブ	LSX-500	トミー精工	H25.1
低温恒温器	IL-602	ヤマト科学	H25.2
イオンクロマトグラフ	ICS-2100	サーモサイエンティフィック	H25.2
電子分析天秤	ATX224	島津製作所	H25.5
落射蛍光顕微鏡	BX-53	オリンパス	H25.8
ガスクロマトグラフ質量分析計	TQ-8030	島津製作所	H26.2
液体クロマトグラフ (ABS等)	Prominence	島津製作所	H27.3
ガスクロマトグラフ質量分析計	QP-2010 (AquaPT)	島津製作所	H27.3
臭素酸測定装置	Prominence	島津製作所	H27.10
全有機体炭素計	TOC-LCSH	島津製作所	H27.12
紫外可視分光光度計	UV-2700	島津製作所	H28.2
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-Q1500GC	日本電子	H28.3
自動固相抽出装置	ASPE899	ジーエルサイエンス	H28.10
高感度レーザー濁度計	MILPA-TPH	日本電子	H28.10
ヒートブロック方式加熱分解システム	Digi Prep Jr	ジーエルサイエンス	H29.9
高速液体クロマトグラフ用蛍光検出器	RF-20AXS	島津製作所	H29.11
蒸留水製造装置	RFS433PC	アドバンテック	H29.12
超純水製造装置	RFU464CA	アドバンテック	H30.9
積分球式濁度計	WA-6000	日本電色	H30.11
薬用保冷庫	MPR-215FRS-PJ	パナソニック	H30.11
薬用保冷庫	MPR-414FRS-PJ	パナソニック	H30.11
バイオクリーンベンチ	ESC-BCB-5E7	ワケンビーテック	H31.2
高感度濁度計・微粒子カウンター	NP-7700T	日本電色	R1.9
電気マッフル炉	FUW230PB	アドバンテック	R1.9
高速液体クロマトグラフ質量分析計	LCMS-8060NX	島津製作所	R3.11

6 電力量及び電力料金月別表

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別												合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
水道事業	344,283	353,725	358,637	362,182	342,636	328,246	370,542	351,907	365,572	368,972	338,952	355,536	4,241,190
合計	6,577,264	6,820,030	6,888,314	7,197,743	7,082,799	6,957,165	7,377,797	7,174,521	7,431,316	7,671,638	7,338,138	7,665,991	86,182,716
佐賀地区	271,076	274,503	280,831	292,549	283,271	272,835	312,946	292,606	306,583	304,842	280,337	299,709	3,472,088
合計	5,111,899	5,241,924	5,324,984	5,708,362	5,687,437	5,606,220	5,989,160	5,783,830	6,026,702	6,159,390	5,919,524	6,261,895	68,821,327
上下水道局庁舎	15,246	12,294	12,198	17,261	22,832	21,502	19,150	15,713	12,326	16,499	18,886	19,520	203,427
	378,017	347,135	347,419	418,802	546,711	532,710	502,265	439,097	392,818	460,149	506,795	524,973	5,396,891
神野浄水場	132,106	135,922	147,876	150,041	138,353	133,666	174,156	152,815	169,562	149,866	147,960	155,782	1,788,105
	2,389,464	2,507,215	2,655,694	2,791,875	2,660,451	2,630,423	3,047,474	2,834,202	3,072,750	2,875,424	2,923,245	3,081,844	33,470,061
神野第2浄水場	109,786	114,212	109,781	112,091	110,470	106,534	107,110	112,001	112,476	125,198	102,930	112,885	1,335,474
	1,968,211	2,036,931	1,992,603	2,116,957	2,116,556	2,085,960	2,054,119	2,145,961	2,190,957	2,423,869	2,141,689	2,279,512	25,553,325
金立圧送所	13,288	11,438	10,465	12,660	11,216	10,633	12,096	11,541	11,641	12,621	10,025	10,965	138,589
	334,399	307,932	289,742	341,425	326,778	317,072	346,702	322,721	326,424	352,895	303,584	329,767	3,899,441
金立高所配水池	650	637	511	496	400	500	434	536	578	658	536	557	6,493
	18,346	18,410	15,039	14,611	12,043	14,932	13,211	16,210	17,601	20,072	16,870	17,735	195,080
アレータ子局 (全18局)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23,462	24,301	24,487	24,692	24,898	25,123	25,389	25,639	26,152	26,981	27,341	28,064	306,529
大和地区	63,452	70,053	69,005	60,317	50,007	46,212	47,584	49,948	49,597	52,974	49,736	46,722	655,607
合計	1,209,679	1,327,060	1,317,547	1,224,800	1,123,884	1,079,525	1,107,674	1,126,961	1,136,055	1,204,488	1,152,363	1,129,368	14,139,404
春日第1浄水場	17,073	20,575	21,442	17,222	13,375	10,184	12,482	14,493	15,361	15,576	13,625	13,652	185,060
	332,039	380,002	397,404	350,260	306,054	268,113	300,069	326,585	341,013	348,071	310,188	315,593	3,975,391
春日第2浄水場	10,831	10,560	11,049	10,809	10,877	11,536	10,668	10,956	10,179	10,275	10,344	9,231	127,315
	176,910	178,461	187,783	187,743	193,410	203,791	194,073	196,758	188,864	192,554	197,776	185,715	2,283,838
春日配水池	348	364	215	279	333	299	311	272	366	496	419	416	4,118
	8,567	9,228	5,333	6,980	8,468	7,575	7,993	7,031	9,785	13,777	11,721	11,817	108,275
春日第2水源池	2,566	3,825	2,800	2,944	2,029	1,467	1,655	2,145	2,374	2,752	1,769	2,070	28,396
	67,277	90,796	73,309	76,225	63,573	52,991	57,101	63,907	68,747	76,895	59,115	65,973	815,909
春日第4水源池	6,086	6,917	5,104	5,954	6,140	6,120	5,987	6,041	5,759	6,632	5,463	5,490	71,693
	141,459	159,662	128,712	144,416	158,376	159,395	158,276	151,033	147,365	166,013	146,689	149,689	1,811,085
川上浄水場	22,740	24,234	24,901	20,942	15,433	14,987	14,522	14,026	13,320	15,095	16,520	13,972	210,692
	386,642	413,946	431,172	386,401	326,092	323,699	320,567	311,854	305,381	331,818	362,327	329,263	4,229,162
川上配水池	184	153	158	189	231	182	185	144	198	328	251	234	2,437
	4,713	4,050	4,194	5,000	6,079	4,877	5,000	3,982	5,447	9,076	7,073	6,714	66,205
大願寺	2,988	2,774	2,754	1,391	927	841	1,195	1,290	1,429	1,095	825	1,024	18,533
ブースターポンプ場	67,503	65,599	65,609	43,098	35,316	33,838	40,024	41,182	44,141	38,241	33,541	37,917	546,009
	444	446	398	401	454	409	396	390	425	494	352	433	5,042
横馬場	19,957	20,262	19,478	20,051	21,318	20,538	19,920	19,716	20,479	21,942	19,424	21,213	244,298
	192	205	184	186	208	187	183	191	186	231	168	200	2,321
高所配水池	4,612	5,054	4,553	4,626	5,198	4,708	4,651	4,913	4,833	6,101	4,509	5,474	59,232

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別												合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
松梅北部水道施設 合	2,135	2,312	1,977	1,999	2,220	2,294	2,761	2,254	2,019	2,656	2,146	2,221	26,994
松梅北部 第1水源池	461	507	441	440	502	502	590	477	422	596	495	507	5,940
松梅北部 第2水源池	13,608	14,819	13,698	13,968	15,576	15,566	17,136	14,616	13,603	17,869	15,932	16,389	182,780
松梅北部 第3水源池	1,060	1,149	966	975	1,115	1,122	1,348	1,121	998	1,296	1,006	1,038	13,194
低区配水池	22,832	25,104	21,983	23,061	26,702	26,977	30,828	25,781	23,717	29,941	24,766	25,864	307,556
大和柚木水道施設 合	528	577	487	489	493	573	725	584	526	676	575	605	6,838
柚木配水池	12,304	13,492	12,002	12,483	12,996	16,315	17,306	14,242	13,306	16,357	14,742	15,605	171,150
柚木ポンプ施設	86	79	83	95	110	97	98	72	73	88	70	71	1,022
富士南部水道施設 合	3,104	3,020	3,108	3,356	3,659	3,424	3,469	2,962	3,003	3,345	3,004	3,057	38,511
大和柚木水道施設 合	297	321	279	261	302	260	263	389	358	400	307	321	3,758
柚木配水池	7,583	8,198	7,507	7,404	8,402	7,645	7,608	9,794	9,310	10,249	8,625	9,047	101,372
柚木取水施設	39	47	49	55	63	56	56	39	36	43	34	35	552
柚木ポンプ施設	1,328	1,506	1,552	1,676	1,838	1,713	1,727	1,395	1,342	1,502	1,331	1,369	18,279
富士南部水道施設 合	161	175	153	143	174	154	157	170	154	207	145	163	1,956
富士南部 第1配水池	3,665	4,008	3,644	3,604	4,341	3,988	3,963	4,107	3,853	4,918	3,814	4,241	48,146
富士南部 第2配水池	97	99	77	63	65	50	50	180	168	150	128	123	1,250
富士中央水道施設 合	2,590	2,684	2,311	2,124	2,223	1,944	1,918	4,292	4,115	3,829	3,480	3,437	34,947
富士南部水道施設 合	1,786	1,621	1,562	1,785	1,577	1,773	1,556	1,631	1,497	1,896	1,482	1,686	19,852
富士南部 第1配水池	42,367	40,582	39,781	46,298	42,894	47,116	40,987	42,523	40,434	48,578	41,480	46,276	519,316
富士南部 第2配水池	1,584	1,433	1,365	1,559	1,370	1,550	1,370	1,453	1,336	1,689	1,323	1,504	17,536
富士中央水道施設 合	37,553	35,880	34,870	40,596	37,496	41,354	36,132	37,826	36,020	43,227	36,964	41,213	459,131
富士中央 取水ポンプ場	202	188	197	226	207	223	186	178	161	207	159	182	2,316
富士中央 浄水場	4,814	4,702	4,911	5,702	5,398	5,762	4,855	4,697	4,414	5,351	4,516	5,063	60,185
富士中央 貝野配水池	5,537	4,915	4,983	5,271	5,259	4,872	5,432	5,079	5,518	6,204	4,944	4,877	62,891
富士中央 貝野送水ポンプ場	153,888	145,831	147,704	158,011	161,249	154,377	163,629	153,812	165,186	181,421	157,702	158,490	1,901,300
富士中央 取水ポンプ場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富士中央 浄水場	1,219	1,261	1,270	1,279	1,284	1,300	1,317	1,338	1,357	1,380	1,420	1,452	15,877
富士中央 貝野配水池	577	514	590	631	569	548	655	600	731	651	508	494	7,068
富士中央 取水ポンプ場	21,950	21,195	22,591	23,961	23,205	22,922	24,627	23,344	25,999	24,815	22,311	22,229	279,149
富士中央 浄水場	4,401	3,868	3,885	4,132	4,108	3,802	4,231	3,987	4,273	4,937	3,963	3,885	49,472
富士中央 貝野配水池	116,429	109,100	110,043	118,653	120,809	115,354	122,583	115,237	123,321	138,307	119,969	119,849	1,429,654
富士中央 取水ポンプ場	177	190	176	180	205	188	179	165	175	207	153	184	2,179
富士中央 貝野配水池	4,245	4,679	4,351	4,475	5,122	4,734	4,548	4,234	4,543	5,458	4,100	5,029	55,518
富士中央 取水ポンプ場	382	343	332	328	377	334	367	327	339	409	320	314	4,172
富士中央 浄水場	10,045	9,596	9,449	9,643	10,829	10,067	10,554	9,659	9,966	11,461	9,902	9,931	121,102

第3章. 上水道編

第4節 給水装置工事・量水器統計

1 給水装置工事施工状況

(単位:件)

種別 月別	新 設	改造・その他	修 繕		計
			需要者負担	水道局負担	
R3年4月	77	72	2	102	253
5月	90	53	5	65	213
6月	57	74	2	78	211
7月	83	61	1	76	221
8月	58	66	1	72	197
9月	58	66	5	86	215
10月	92	84	0	100	276
11月	139	83	2	83	307
12月	58	73	1	69	201
4年1月	86	65	0	117	268
2月	80	70	0	94	244
3月	23	28	2	96	149
計	901	795	21	1,038	2,755

※ 新設、改造・その他は、給水装置工事申込書の受付件数

2 量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去数、量水器新品出庫数

(1) 量水器設置個数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
R3.3月末	46,956	35,567	2,748	14	1,201	360	111	37	2	2	0	86,998
R4.3月末	47,779	36,828	2,817	14	1,212	362	109	38	2	2	0	89,163
増減数	823	1,261	69	0	11	2	△ 2	1	0	0	0	2,165

(2) 量水器取付・取替・撤去数

(単位:個)

口径 区分	取付	取替	撤去
	新設、口径変更、 再開栓	検定満期、故障	
13mm	1,386	5,995	563
20mm	1,582	4,183	321
25mm	102	496	33
30mm	0	4	0
40mm	22	165	11
50mm	6	50	4
75mm	1	13	3
100mm	1	2	0
150mm	0	0	0
200mm	0	0	0
300mm	0	0	0
合計	3,100	10,908	935

(3) 量水器新品出庫数

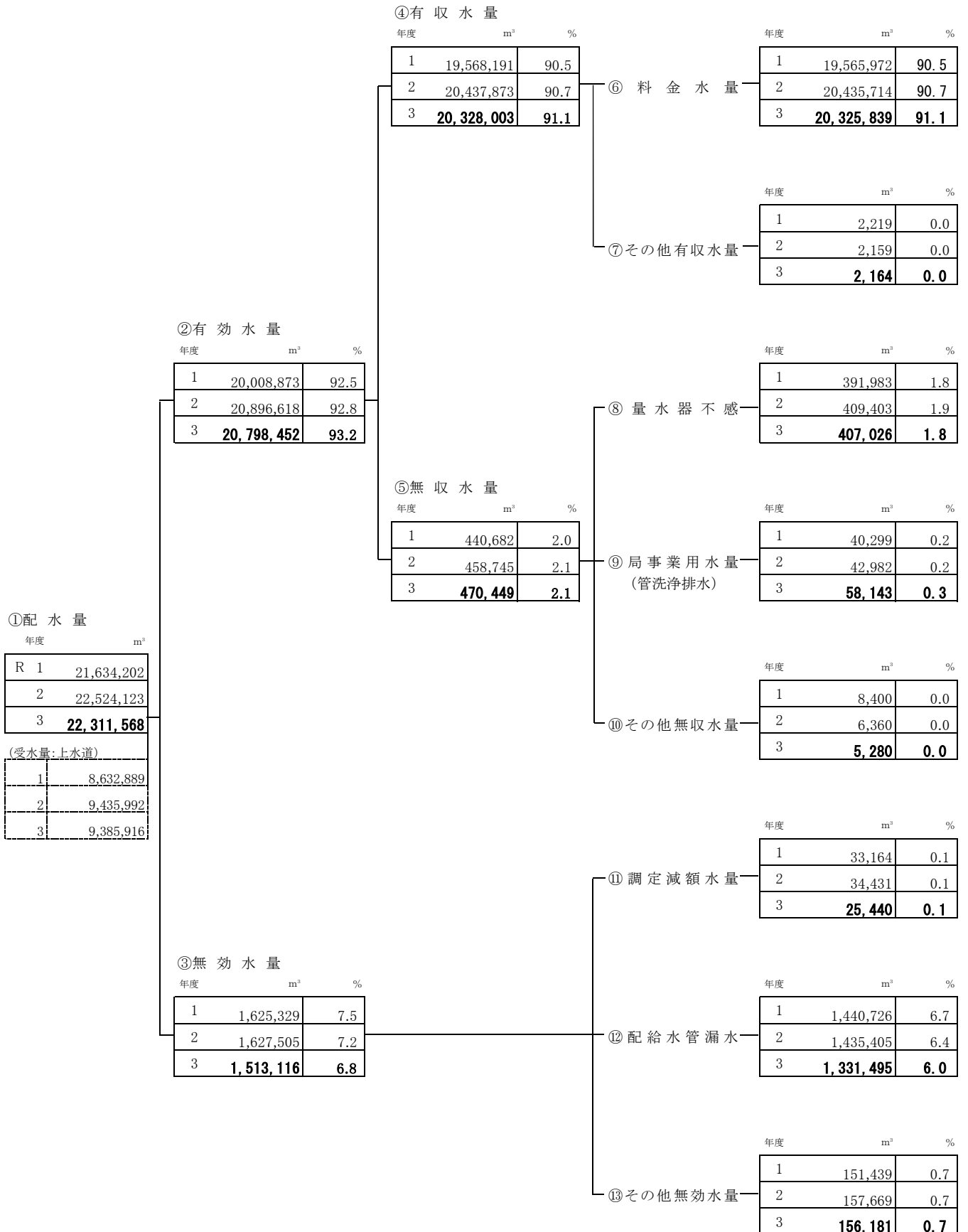
(単位:個)

口径	出庫数	隔測量水器 出庫数
13mm	949	(537)
20mm	1,388	(919)
25mm	50	(4)
30mm	0	(0)
40mm	14	(2)
50mm	2	(0)
75mm	1	(0)
100mm	0	(0)
150mm	0	(0)
200mm	0	(0)
300mm	0	(0)
合計	2,404	(1,462)

第3章. 上水道編

第5節 業務統計

1 配水分析



※ 各項目は単位未満で四捨五入しているため合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 加入金の推移と変遷

(1) 加入金の推移

単位(件数):件
単位(金額):千円

口径 区分	年度	H29		H30		R1		R2		R3	
		件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)
13mm	件数	661	44.30	542	40.15	458	43.91	437	39.16	477	43.64
	金額	42,736	29.40	35,122	27.95	29,945	32.25	28,842	27.24	31,482	30.40
20mm	件数	670	44.91	698	51.70	432	41.42	549	49.19	457	41.81
	金額	65,124	44.80	66,874	53.22	42,352	45.62	54,351	51.34	45,243	43.69
25mm	件数	49	3.28	45	3.33	23	2.21	24	2.15	52	4.76
	金額	9,526	6.55	8,748	6.96	4,511	4.86	4,752	4.49	10,296	9.94
40mm	件数	8	0.54	4	0.30	5	0.48	4	0.36	8	0.73
	金額	5,184	3.57	2,009	1.60	3,276	3.53	2,640	2.49	5,280	5.10
50mm	件数	1	0.07	2	0.15	3	0.29	0	0.00	1	0.09
	金額	1,231	0.85	2,462	1.96	3,694	3.98	0	0.00	1,254	1.21
75mm	件数	1	0.07	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	金額	3,110	2.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
小計	件数	1,390	93.16	1,291	95.63	921	88.30	1,014	90.86	995	91.03
	金額	126,911	87.30	115,214	91.70	83,777	90.24	90,585	85.56	93,555	90.34
口径 変更	件数	102	6.84	59	4.37	122	11.70	102	9.14	98	8.97
	金額	18,468	12.70	10,433	8.30	9,065	9.76	15,287	14.44	9,999	9.66
合計	件数	1,492	100.00	1,350	100.00	1,043	100.00	1,116	100.00	1,093	100.00
	金額	145,379	100.00	125,647	100.00	92,842	100.00	105,872	100.00	103,554	100.00

(2) 加入金の変遷

【水道事業】

旧佐賀市

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
昭和 55. 4. 1	30	40	70	220	390	900	1,900	150mm 以上は管 理者が別 に定める	
59. 4. 1	40	60	120	400	800	2,000	3,800		
63. 4. 1	50	75	150	500	950	2,400	4,500		
平成 4.12. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める
9.10. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400		

旧大和町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
平成 4. 4. 1	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定める
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧諸富町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm以上
-		80	130	200	360	610	1,490	企業長が別に定める
平成 17.10. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧久保田町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
-	63	149	233	336	598	931	2,098	3,727
令和 2. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道・大和飲料水供給施設

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 10.12.24	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定 める	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

富士南部簡易水道

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 16. 4. 1	120	168	-	-	-	-	-	-	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

【水道事業】

現行

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 21. 4. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

3 用途別使用水量状況

(消費税含む)

用途 年度・期	一 般 用			湯 屋 用			福 祉 用			臨 時 用			工 場 用			合 計		
	件数	水量 m ³	料金 円	件数	水量 m ³	料金 円	件数	水量 m ³	料金 円	件数	水量 m ³	料金 円	件数	水量 m ³	料金 円	件数	水量 m ³	料金 円
H29	514,464	19,178,250	3,881,110,582	-	-	-	150	240,673	32,625,570	9	545	303,126	36	389,719	43,926,975	514,659	19,809,187	3,957,966,253
H30	519,570	19,052,950	3,853,887,077	-	-	-	145	234,444	30,987,592	11	494	274,760	38	402,587	45,443,624	519,764	19,690,475	3,930,593,053
R1	525,231	18,914,604	3,845,719,455	-	-	-	145	230,562	30,397,181	6	610	345,481	42	420,196	47,616,880	525,424	19,565,972	3,924,078,997
R2	545,792	19,783,216	4,028,907,845	-	-	-	153	240,109	31,974,471	19	663	375,584	42	411,726	47,436,764	546,006	20,435,714	4,108,694,664
R3	550,653	19,665,219	4,015,020,480	-	-	-	151	234,088	30,717,823	26	94	53,244	42	426,438	48,984,801	550,872	20,325,839	4,094,776,348
4月	43,353	1,499,894	311,942,849	-	-	-	7	12,840	1,761,736	-	-	-	-	-	-	43,360	1,512,734	313,704,585
5月	48,214	1,742,242	352,170,572	-	-	-	18	25,587	3,318,216	2	2	1,132	7	64,676	7,516,395	48,241	1,832,507	363,006,315
6月	43,315	1,499,643	305,435,053	-	-	-	7	12,191	1,677,548	1	1	566	-	-	-	43,323	1,511,835	307,113,167
7月	48,232	1,791,402	364,744,762	-	-	-	18	26,496	3,428,992	1	3	1,699	7	75,610	8,627,386	48,258	1,893,511	376,802,839
8月	43,242	1,517,145	309,568,532	-	-	-	7	12,668	1,731,658	1	12	6,798	-	-	-	43,250	1,529,825	311,306,988
9月	48,310	1,785,464	362,317,885	-	-	-	18	26,937	3,449,475	2	3	1,699	7	76,767	8,733,297	48,337	1,889,171	374,502,356
10月	43,332	1,469,270	299,507,684	-	-	-	7	12,194	1,668,456	3	7	3,965	-	-	-	43,342	1,481,471	301,180,105
11月	48,230	1,759,824	356,036,759	-	-	-	18	26,433	3,334,542	2	3	1,699	7	71,816	8,214,107	48,257	1,858,076	367,587,107
12月	43,260	1,526,125	312,271,367	-	-	-	7	12,222	1,682,162	4	29	16,427	-	-	-	43,271	1,538,376	313,969,956
1月	48,270	1,768,965	357,817,784	-	-	-	18	27,609	3,558,601	1	6	3,399	7	66,535	7,707,155	48,296	1,863,115	369,086,939
2月	43,476	1,626,520	341,624,082	-	-	-	7	12,786	1,759,196	5	20	11,329	-	-	-	43,488	1,639,326	343,394,607
3月	49,419	1,678,725	341,583,151	-	-	-	19	26,125	3,347,241	4	8	4,531	7	71,034	8,186,461	49,449	1,775,892	353,121,384
3年度構成比	100.0	96.7	98.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	1.2	100.0	100.0	100.0

4 口径別使用水量状況

単位 (水量) : m³
 単位 (料金) : 円 (消費税含む)

	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
一般用											
件数	279,763	246,328	15,923	85	6,185	1,702	512	130	12	13	550,653
水量	7,178,456	7,492,153	1,076,614	26,038	2,140,740	901,544	498,886	291,538	33,930	25,320	19,665,219
料金	1,398,013,686	1,422,957,116	235,842,507	6,932,892	496,041,356	219,694,745	140,683,539	77,678,920	9,885,546	7,290,173	4,015,020,480
湯屋用											
件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉用											
件数	-	-	-	-	90	55	6	-	-	-	151
水量	-	-	-	-	124,494	85,390	24,204	-	-	-	234,088
料金	-	-	-	-	15,919,557	11,838,932	2,959,334	-	-	-	30,717,823
臨時用											
件数	20	5	1	-	-	-	-	-	-	-	26
水量	57	36	1	-	-	-	-	-	-	-	94
料金	32,285	20,393	566	-	-	-	-	-	-	-	53,244
工場用											
件数	-	-	-	-	12	-	24	6	-	-	42
水量	-	-	-	-	6,230	-	368,976	51,232	-	-	426,438
料金	-	-	-	-	1,566,675	-	41,396,208	6,021,918	-	-	48,984,801
合計											
件数	279,783	246,333	15,924	85	6,287	1,757	542	136	12	13	550,872
水量	7,178,513	7,492,189	1,076,615	26,038	2,271,464	986,934	892,066	342,770	33,930	25,320	20,325,839
料金	1,398,045,971	1,422,977,509	235,843,073	6,932,892	513,527,588	231,533,677	185,039,081	83,700,838	9,885,546	7,290,173	4,094,776,348

5 検針業務状況

(単位:件)

区分 月別	人 員 (人)	検針件数	1人1ヶ月 平均件数	1人1ヶ月		検針不能
				最 高	最 低	
R3年4月	19	46,367	2,440	3,916	2,178	0
5月	15	51,834	3,455	4,220	2,152	1
6月	19	46,195	2,431	4,115	2,183	0
7月	15	51,641	3,442	4,128	2,155	2
8月	19	46,448	2,444	3,920	2,185	1
9月	15	51,721	3,448	4,130	2,156	1
10月	19	46,473	2,445	3,939	1,664	0
11月	15	51,767	3,451	4,134	2,146	2
12月	19	46,540	2,449	3,951	2,198	2
4年1月	15	51,185	3,412	4,140	2,149	0
2月	19	46,248	2,434	4,157	2,194	1
3月	15	51,929	3,461	4,153	2,150	1
合 計	204	588,348	-	-	-	11
平 均	17	49,029	-	-	-	0

6 水道料金調定及び収入状況

【全体】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R3年4月	43,360	313,704,585	45	162,970	43,315	313,541,615	99.90	99.95
3年5月	48,241	363,006,315	59	366,866	48,182	362,639,449	99.88	99.90
3年6月	43,323	307,113,167	52	255,538	43,271	306,857,629	99.88	99.92
3年7月	48,258	376,802,839	69	249,797	48,189	376,553,042	99.86	99.93
3年8月	43,250	311,306,988	78	325,935	43,172	310,981,053	99.82	99.90
3年9月	48,337	374,502,356	69	237,830	48,268	374,264,526	99.86	99.94
3年10月	43,342	301,180,105	88	360,159	43,254	300,819,946	99.80	99.88
3年11月	48,257	367,587,107	121	645,901	48,136	366,941,206	99.75	99.82
3年12月	43,271	313,969,956	273	1,623,633	42,998	312,346,323	99.37	99.48
4年1月	48,296	369,086,939	1,597	9,300,788	46,699	359,786,151	96.69	97.48
4年2月	43,488	343,394,607	4,643	27,334,831	38,845	316,059,776	89.32	92.04
4年3月	49,449	353,121,384	49,380	352,849,470	69	271,914	0.14	0.08
計	550,872	4,094,776,348	56,474	393,713,718	494,398	3,701,062,630	89.75	90.38

【口座制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R3年4月	35,219	266,204,849	8	23,848	35,211	266,181,001	99.98	99.99
3年5月	38,926	294,543,015	11	207,713	38,915	294,335,302	99.97	99.93
3年6月	35,292	250,116,444	5	37,215	35,287	250,079,229	99.99	99.99
3年7月	38,973	296,934,509	17	72,153	38,956	296,862,356	99.96	99.98
3年8月	35,355	255,126,444	19	80,943	35,336	255,045,501	99.95	99.97
3年9月	39,067	300,781,445	15	49,063	39,052	300,732,382	99.96	99.98
3年10月	35,332	248,777,792	18	61,158	35,314	248,716,634	99.95	99.98
3年11月	39,043	295,670,518	20	65,307	39,023	295,605,211	99.95	99.98
3年12月	35,310	259,964,271	58	400,041	35,252	259,564,230	99.84	99.85
4年1月	39,172	300,003,023	405	2,686,737	38,767	297,316,286	98.97	99.10
4年2月	35,477	289,963,869	883	6,828,974	34,594	283,134,895	97.51	97.64
4年3月	39,844	283,124,458	39,835	283,101,215	9	23,243	0.02	0.01
計	447,010	3,341,210,637	41,294	293,614,367	405,716	3,047,596,270	90.76	91.21

【納付制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納				収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	コンビニ収納		件数(%)	金額(%)
							件数(件)	金額(円)		
R3年4月	8,141	47,499,736	37	139,122	8,104	47,360,614	5,613	24,497,087	99.55	99.71
3年5月	9,315	68,463,300	48	159,153	9,267	68,304,147	6,323	28,059,934	99.48	99.77
3年6月	8,031	56,996,723	47	218,323	7,984	56,778,400	5,607	25,127,344	99.41	99.62
3年7月	9,285	79,868,330	52	177,644	9,233	79,690,686	6,334	28,542,066	99.44	99.78
3年8月	7,895	56,180,544	59	244,992	7,836	55,935,552	5,512	25,468,247	99.25	99.56
3年9月	9,270	73,720,911	54	188,767	9,216	73,532,144	6,356	29,087,483	99.42	99.74
3年10月	8,010	52,402,313	70	299,001	7,940	52,103,312	5,595	25,416,238	99.13	99.43
3年11月	9,214	71,916,589	101	580,594	9,113	71,335,995	6,453	29,651,130	98.90	99.19
3年12月	7,961	54,005,685	215	1,223,592	7,746	52,782,093	5,666	26,215,369	97.30	97.73
4年1月	9,124	69,083,916	1,192	6,614,051	7,932	62,469,865	6,131	28,927,862	86.94	90.43
4年2月	8,011	53,430,738	3,760	20,505,857	4,251	32,924,881	3,078	13,393,792	53.06	61.62
4年3月	9,605	69,996,926	9,545	69,748,255	60	248,671	5	7,755	0.62	0.36
計	103,862	753,565,711	15,180	100,099,351	88,682	653,466,360	62,673	284,394,307	85.38	86.72

第3章. 上水道編

第6節 資 料

1 水道料金の変遷

【上水道事業】

旧佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用		定額制家庭用		共用栓																
	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円													
昭和 21. 4. 1	10	2	0.17					10	2.8	0.2	36	5.4	0.11			10	3.5																						
22. 4. 1	10	4.5	0.38					10	6.5	0.45	36	9	0.2			10	8																						
23. 1. 3	10	30	3					10	43.5	4.35	36	60	1.65			10	55	5.5	1	1.3																			
24. 4. 1	10	60	7					10	87	9	36	120	4			10	130	12	1	3																			
26. 4. 1	10	90	9.2					10	150	15	40	240	8			10	300	30	1	5																			
27. 4. 1	10	110						10	200		40	300				10	500		1	8																			
28. 4. 1	10	180	23	20	360	23	20	360	23	20	220	25	100	1,000	12	10	500	60	1	10				5人 まで	180	35	10	160	18										
29. 5. 1	10	230	25	20	460	23	100	2,000	25	10	250	20	100	2,400	25	1	500	50	1	20				5人 まで	230	40	10	200	25										
39. 4. 1	10	285	30	20	570	30	1,000	2,400	30	10	310	30	100	2,400	30	1	500	60	1	20																			
44. 4. 1	10	385	45	10	420	50	1,000	3,500	50	10	420	50	100	2,300	30																								
50. 8. 1	10	560	75	10	750	115				10	560	95	100	4,100	60																								
55. 4. 1	10	630	90	10	860	140				10	630	115	100	4,600	70																								
59. 4. 1	10	800	120																																				
63. 4. 1	10	980	145																																				
平成 4. 12. 1	10	1,330	200																																				

種別	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用		定額制家庭用		共用栓		
	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	
12. 6. 1	10	1,300	190	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	10	1,300	190	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
15. 4. 1 (新設)	10	1,300	190	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	10	1,300	190	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

旧大和町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

種別 改定日	一般用				官庁用				基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
	基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金							
平成 4. 4.1	10	1,100	9mを超え 14mまでの 部分	15mを超え 34mまでの 部分	15mを超え 54mまでの 部分	35mを超え 84mまでの 部分	55mを超え 84mまでの 部分	85mを超え の部分	1m ³ につき	円	1m ³ につき	100	円	1m ³ につき
8.11.1	10	1,175	130	140	140	140	140	140	20	1,650	130	20	1,650	130
12. 5.1	8	1,100	150	150	160	160	170	170	20	2,000	140	20	1,875	140
16. 5.1	8	1,100	180	190	200	200	210	220	20	2,000	190	20	2,000	220

新佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

改定日	種別	基本水量		料金		超過料金 (円/m ³)		超過料金を超える部分
		m ³	円	m ³	円	m ³	円	
平成 18.4.1	一般用	10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	80mを超え 100mまでの部分
		10	1,300	80mを超え 85mを超え の部分	190	80mを超え 155mを超え の部分	280	100mを超え 300mまでの部分
		10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	100mを超え 300mまでの部分
		10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	100mを超え 300mまでの部分
	湯屋用	1	135					
	福祉用	1	95					
	臨時給水用	1	515					

※プール用料金の廃止(平成18年4月1日)

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

改定日	種別	基本水量		料金		超過料金 (円/m ³)		超過料金を超える部分
		m ³	円	m ³	円	m ³	円	
平成 19.3.1	一般用	10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	80mを超え 100mまでの部分
		10	1,300	80mを超え 85mを超え の部分	190	80mを超え 155mを超え の部分	280	100mを超え 3,000mまでの部分
		10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	100mを超え 300mまでの部分
		10	1,300	10mを超え 30mまでの部分	190	30mを超え 60mまでの部分	240	100mを超え 300mまでの部分
	湯屋用 [*]	1	135					
	福祉用	1	95					
	臨時給水用	1	515					

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものを使用するものをいう。

旧久保田町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量 ㎡	料金 円	超過料金 (円/㎡)		
				8㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 50㎡までの部分	50㎡を超える部分
-	一般用	8	1,300	227	283	308
	プール用	8	1,300	227	283	308
	臨時用	8	4,800	400	400	400
	福祉用	8	1,300	280	300	300
	消火栓用			訓練用 1栓 1回10分 1,500円		

※消火栓用については、企業長が必要ないと認めたとときは、料金を免除することができる。

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道事業・飲料水供給施設

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

種別	一般用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
改定日	m ³	円		m ³	円		円	円	1m ³ につき
平成	10	1,175	9m ³ を超え 14m ³ までの 部分	140	140	1m ³ につき 10m ³ までの 部分	100	7,475	140
10.12.24			15m ³ を超え 34m ³ までの 部分			11m ³ を超え 30m ³ までの 部分			61m ³ を超え る部分
12. 5.1	8	1,100	35m ³ を超え 54m ³ までの 部分	150	150	31m ³ を超え 60m ³ までの 部分	100	8,625	170
16. 5.1	8	1,100	55m ³ を超え 84m ³ までの 部分	160	160	80m ³ を超え 84m ³ までの部分	100	8,625	170
			85m ³ を超え る部分	170	170	100m ³ を超え 100m ³ までの部分	100	8,625	220
				180	180	240	200	2,000	220

種別	一般用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
改定日	m ³	円		m ³	円		円	円	1m ³ につき
平成	10	1,300	10m ³ を超え 30m ³ までの部分	190	190	60m ³ を超え 80m ³ までの部分	100	7,475	140
18.4.1			30m ³ を超え 60m ³ までの部分			80m ³ を超え 84m ³ までの部分			61m ³ を超え る部分
			10m ³ を超え 30m ³ までの部分	190	190	100m ³ を超え 100m ³ までの部分	100	8,625	170
			85m ³ を超え る部分	170	170	100m ³ を超え 100m ³ までの部分	100	8,625	220
				180	180	240	200	2,000	220

種別	一般用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
改定日	m ³	円		m ³	円		円	円	1m ³ につき
平成	10	1,300	10m ³ を超え 30m ³ までの部分	190	190	60m ³ を超え 80m ³ までの部分	100	7,475	140
19.3.1			30m ³ を超え 60m ³ までの部分			80m ³ を超え 84m ³ までの部分			61m ³ を超え る部分
			10m ³ を超え 30m ³ までの部分	190	190	100m ³ を超え 100m ³ までの部分	100	8,625	170
			85m ³ を超え る部分	170	170	100m ³ を超え 100m ³ までの部分	100	8,625	220
				180	180	240	200	2,000	220

富士南部簡易水道事業

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

種別	一般用		
	基本水量	料金	超過料金
改定日	m ³	円	
平成	8	1,000	9m ³ を超え 25m ³ までの部分
16. 4.1			26m ³ を超え 50m ³ までの部分
			50m ³ を超え る部分
	80	80	90
	100	100	100

【水道事業】

現行

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料金	超過料金 (円/㎡)				
				10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 3,000㎡までの部分	3,000㎡を超える部分
平成 23.4.1	一般用	10 ㎡	円 1,300	190	195	240	270	200
				※上表からの読み替え (富士南部簡易水道) ◎経過措置 ◎[H25年3月31日まで] 10㎡を超え25㎡までの部分 80円 25㎡を超え50㎡までの部分 90円 50㎡を超える部分 100円 ◎[H27年3月31日まで] 10㎡を超える部分 100円 ◎[H28年3月31日まで] 10㎡を超える部分 130円				
	工場用	10 ㎡	円 1,300	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 300㎡までの部分	300㎡を超える部分
				190	195	240	270	96
湯屋用**	1	円	135					
福祉用	1	円	95					
臨時給水用	1	円	515					

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものを使用するものをいう。

2 協定水量と用水単価の経緯

(1) 佐賀東部水道企業団

(消費税抜き)

年	協定(契約)水量		計画受水量	用水料金	受水費
昭和59～62年度	責任水量制	佐賀地区： 40,600m ³ /日	—	31円/m ³ (未供給地区)	459,389千円
昭和63～平成3年度		佐賀地区： 42,890m ³ /日		44円/m ³ (供給地区)	652,036千円
平成4～7年度	協定水量制	佐賀地区： 39,130m ³ /日	佐賀地区： 23,000m ³ /日	基本料金： 62円/m ³ 使用料金： 24円/m ³	1,172,081千円
平成8年度		佐賀地区： 34,950m ³ /日		基本料金： 72円/m ³ 使用料金： 34円/m ³	
平成9～10年度	協定水量制	佐賀地区： 31,350m ³ /日	佐賀地区： 21,000m ³ /日	基本料金： 80円/m ³ 使用料金： 35円/m ³	1,314,365千円
平成11～13年度		佐賀地区： 30,610m ³ /日		基本料金： 80円/m ³ 使用料金： 35円/m ³	
平成14～16年度	変更 協定水量制	佐賀地区： 35,453m ³ /日	佐賀地区： 20,000m ³ /日	基本料金： 71円/m ³ 使用料金： 33円/m ³	592,508千円
平成17年4月～ 平成17年9月		佐賀地区： 34,778m ³ /日		基本料金： 82円/m ³ 使用料金： 36円/m ³	
平成17年10月～ 平成20年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 6,052m ³ /日	佐賀地区： 20,000m ³ /日 諸富地区： 3,543m ³ /日	平成17年度： 667,358千円 平成18年度： 1,358,218千円 平成19年度： 1,363,542千円	
平成20年4月～ 平成23年3月		佐賀地区： 5,973m ³ /日		基本料金： 71円/m ³ 使用料金： 33円/m ³	
平成23年4月～ 平成26年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 34,187m ³ /日	佐賀地区： 20,000m ³ /日 諸富地区： 3,513m ³ /日	平成20年度： 1,224,475千円 平成21年度： 1,222,204千円 平成22年度： 1,221,521千円	
平成26年4月～ 平成29年3月		佐賀地区： 33,716m ³ /日		基本料金： 65円/m ³ 使用料金： 30円/m ³	
平成29年4月～ 令和2年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 5,913m ³ /日	佐賀地区： 20,000m ³ /日 諸富地区： 3,268m ³ /日	平成23年度： 1,127,322千円 平成24年度： 1,126,356千円 平成25年度： 1,125,080千円	
平成29年4月～ 令和2年3月		佐賀地区： 5,819m ³ /日		基本料金： 60円/m ³ 使用料金： 29円/m ³	
令和2年4月～ 令和3年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 5,913m ³ /日	佐賀地区： 20,500m ³ /日 諸富地区： 3,268m ³ /日	平成26年度： 1,040,116千円 平成27年度： 1,042,876千円 平成28年度： 1,039,953千円	
令和3年4月～ 令和4年3月		佐賀地区： 5,913m ³ /日		基本料金： 55円/m ³ 使用料金： 29円/m ³	
令和4年4月～ 令和5年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 5,913m ³ /日	佐賀地区： 20,500m ³ /日 諸富地区： 3,268m ³ /日	平成29年度： 966,856千円 平成30年度： 965,158千円 令和元年度： 968,286千円	
令和5年4月～ 令和6年3月		佐賀地区： 5,913m ³ /日		基本料金： 50円/m ³ 使用料金： 28円/m ³	

年	協定水量		計画受水量		用水料金		受水費	
	変更 協定水量制	佐賀地区： 34,191m ³ /日 諸富地区： 5,789m ³ /日	佐賀地区： 20,500m ³ /日 諸富地区： 3,171m ³ /日	基本料金： 50円/m ³ 使用料金： 28円/m ³	令和2年度： 970,823千円 令和3年度： 969,949千円 令和4年度： -			

(注) 佐賀地区の受水量は年間計画の受水量であり、諸富地区の受水量は、実際の年間使用水量とは異なる数値

(2) 佐賀西部広域水道企業団

(消費税抜き)

年	協定水量		計画受水量		用水料金		受水費	
	協定水量制	久保田地区： 2,814m ³ /日 (*契約水量)	久保田地区： 2,177m ³ /日	基本料金： 62円/m ³ 使用料金： 10円/m ³	令和2年度： 66,708千円 令和3年度： 65,944千円			
令和2年4月～ 令和4年3月	協定水量制	久保田地区： 2,814m ³ /日 (*契約水量)	久保田地区： 2,177m ³ /日	基本料金： 62円/m ³ 使用料金： 10円/m ³	令和2年度： 66,708千円 令和3年度： 65,944千円			
令和4年4月～ 令和7年3月	協定水量制	久保田地区： 2,729m ³ /日 (*算定水量)	久保田地区： 2,227m ³ /日	基本料金： 58円/m ³ 使用料金： 12円/m ³	令和4年度： - 令和5年度： - 令和6年度： -			

(注) 令和2年4月～令和4年3月の契約水量は佐賀西部広域水道企業団の施設計画上の水量であり、協定水量は2,559m³/日

(注) 令和4年度の協定水量は2,559m³/日、令和5年度からは2,814m³/日で、令和4年4月～令和7年3月の算定期間中での変更となる。

そのため、令和4年4月～令和7年3月の協定水量は、3年間の協定水量の平均である「算定水量」が用いられる。

(注) 計画受水量は年間計画の受水量であり、実際の年間使用水量とは異なる数値

3 広報活動

(1) 水道週間行事

6月1日から7日までの水道週間中、水道週間のスローガンである「生活も ウイルス予防も 蛇口から」に沿って、市内小・中学校に水道週間ポスターの配布を行いました。

毎年度実施していた「上下水道フェア」は、新型コロナウイルス感染防止の目的により中止となりましたが、コロナ禍においてもオンラインで浄水場施設見学が体験できるように、浄水場施設見学用動画を作成しました。

● 「水道水ってどうやって作るの？」編（約11分）



● 「ねえ知ってる？浄水場のこんなこと」編（約8分）



(2) 施設見学

令和3年度の見学者		神野浄水場	下水浄化センター
学 生	小 学 校 (引率者含む)	1, 5 9 4名	4 7 2名
	そ の 他	5 3名	1 4 1名
一 般		1 4名	2 7 6名
計		1, 6 6 1名	8 8 9名

(3) ホームページ

令和3年4月、上下水道局ホームページから電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）ができるように、また、スマートフォン対応とするため、上下水道局ホームページをリニューアルしました。

(4) 出前講座

水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施しました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって実施回数が減少しました。

【実施状況】

実施数	開催会場数	参加人数
3回	3会場	42名

(5) 広報誌「上下水道だより」

水道水のおいしさや安全性をPRし水道を身近なものと感じていただくため、また、下水道に関するさまざまな情報を発信するため、広報誌を定期発行しています。

〈2021 初夏号（表紙）〉



〈2022 冬号（表紙）〉



(6) 市報等での広報

上下水道に関するお知らせやお願いを、市報等を通じて周知を図りました。

(7) その他の広報

① ラッピングバス（佐賀市営バス）による広報

平成 22 年 5 月、非常用のボトル水「水とっと」の製造開始をPRするためのスポット広告としてスタートしました。

平成 26 年度からは、車両の片面を「飲んでみらんね佐賀ん水」と水道水をPRし、もう片面を「バイオマス産業都市」PR用として、車体全体を使ったラッピングバスとして実施しました。



令和3年10月には、ラッピング自体のひび割れが目立ち始めたことから、水道については「水」をビジュアルで意識してもらえるように、また下水道については、循環型下水道をイメージした新たなラッピングバスを制作しました。ほぼ市内全域を年間通して走っていることから、水道・下水道のPRとして、大変有効な手段となっています。



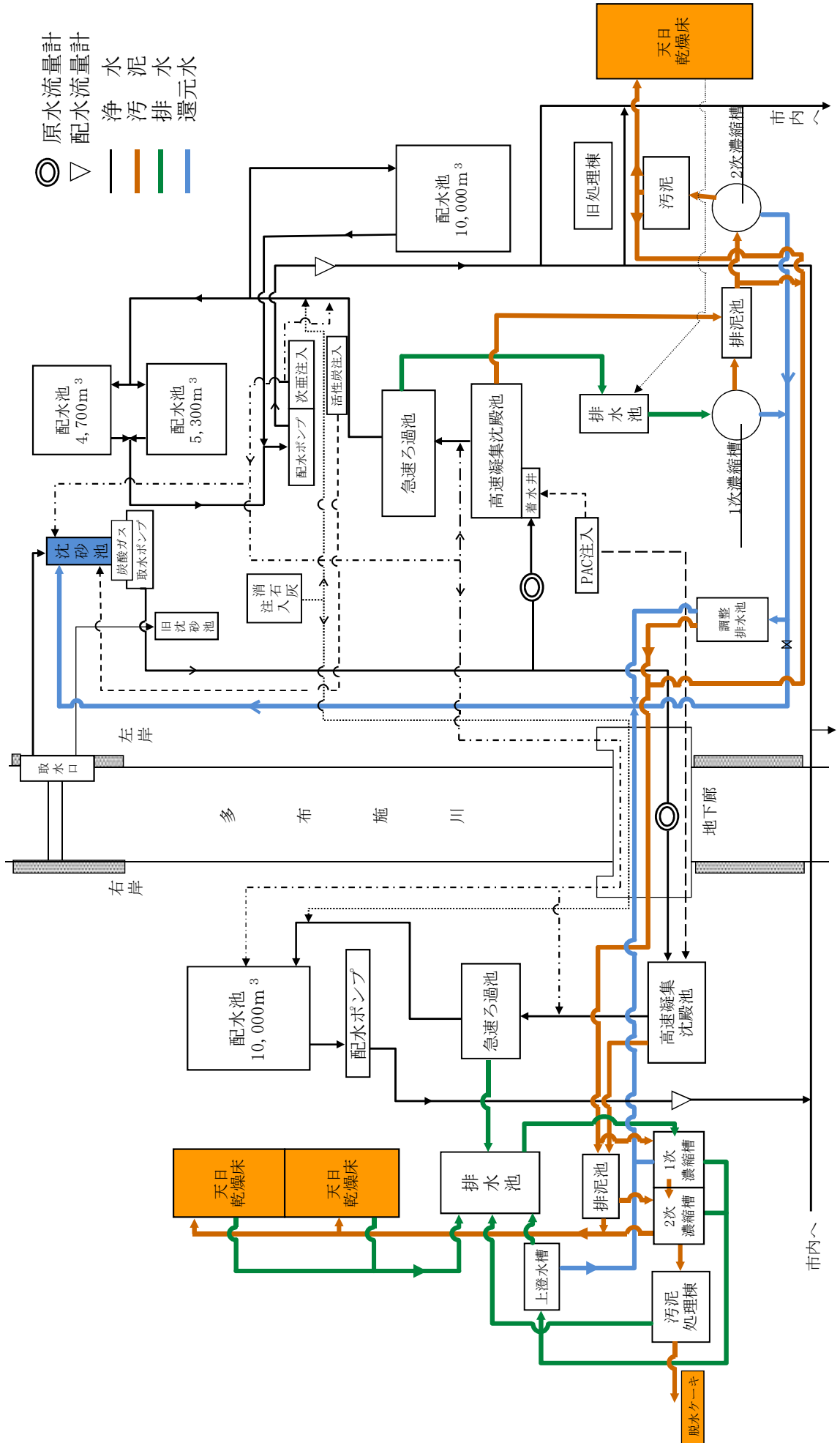
②佐賀市立野球場への広告掲載

平成23年6月、佐賀市立野球場内壁ラバーフェンス（右中間）に「安全安心 おいしい水道水」の広告掲載をスタートしました。

経年劣化が進んでいた令和3年6月には、新型コロナウイルスの感染症対策として改めて注目されている手洗い（うがい）を奨励し、また野球場での広告であることも踏まえた広告コピー「手洗いは健康のファインプレー」に一新しました。



4 神野浄水場及び神野第2浄水場水処理フロ一図



第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯

昭和59年12月	通商産業省に「富士町工業用水道事業」として事業届を提出
昭和60年8月	供給開始
平成19年2月	取水井戸の水位低下により送水停止。その後の調査により、取水井戸の最大可能揚水量が、操業当時の1,800m ³ /日から、352m ³ /日～267m ³ /日に低下していることが判明。これ以降、井戸水位低下による送水停止は起こっていない。
平成24年2月	配水池を新築移転し、有効貯水量を100m ³ から300m ³ に増加
平成27年4月	市長部局から佐賀市上下水道局へ事業移管
平成31年1月	配水池に加圧ポンプを設置

2 現在の給水状況

○給水能力 1,000m³/日

○基本料金 30円/m³ ※超過料金(基本使用水量超過分)40円/m³

○供給先企業 3社

	企業名	基本使用(契約)水量	製造品	工業用水利用目的
1	三菱ガス化学(株)	120.0m ³ /日	超純水	製造品の原料
2	岩谷瓦斯(株)	100.8m ³ /日	水素ガス	製造品の原料
3	(株)プロセス・ラボ・ミクロン	100.0m ³ /日	メタルマスク	製造品の製造、機械の冷却等

○給水量

事 項	単 位	R元年度	R2年度	前年度 対比	R3年度	前年度 対比
年間給水量	m ³	44,236	44,979	101.7	50,542	112.4
一日平均給水量	〃	121	123	101.7	138	112.2

3 施設の所在地

施設の名称	所在地	施設規模等
富士工業用水道 浄水場	佐賀市富士町大字下熊川 98番地	水 源:表層地下水(浅井戸 8.38m) 取水能力:1,075m ³ /日
富士工業用水道 配水池	佐賀市富士町大字上熊川 690番地29	配水池容量:RC2槽式 有効容量300m ³

4 施設の位置図



5 浄水場施設

富士工業用水道 浄水場

主要施設		規格・規模		
取水施設	取水井	RC造り	2.6W×2.6L×2.0H(浅井戸)	取水井深度 H=8.38m
	揚水管	SGP	φ80mm×7.827m(有効長)	
	取水ポンプ	水中ポンプ	φ80mm×2段×3.7kw	Q=1,075m ³ /日 H=18.5m 2台
浄水施設	着水池	RC造り	1.2m×0.9m×2.0m	有効容量 2.16m ³ 1池
	薬品混和池	RC造り	1.2m×1.2m×1.7m	有効容量 2.45m ³ 1池
	フロック形成池	RC造り	2.0m×2.0m×2.0m 2段	有効容量 13.6m ³ 2池
	薬品沈殿池	RC造り	2.0m×5.5m×3.2m	有効容量 35.2m ³ 2池
	送水ポンプ井	RC造り	5.0m×4.0m×2.3m	有効容量 46.0m ³ 1池
	ポンプ薬注室	RC造り	5.0m×7.0m	面積 35m ² 1棟
	電気計装設備	鋼板製屋内自立型		
送水施設	送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) φ80×0.7m ³ /分×70m×15kw 2台		
	送水管	ダクタイル鉄管・水道用塗覆装鋼管・硬質塩化ビニル管 φ200・φ150 L=761m		









富士工業用水道 配水池

主要施設		規格・規模		
配水施設	配水池	RC造り	10m×5m×3m 2槽式	有効容量 300m ³ 1池
	加圧ポンプ室	RC造り	3.0m×2.0m	面積 6m ² 1棟
	加圧ポンプ	加圧給水ポンプユニット φ65-50×477m ³ /分×15m×3.7kW×2基 1式		

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

佐賀市鉄蓋模様一覧（φ600人孔）

旧佐賀市(公共・農集)		旧大和町(公共)	
旧佐賀市(特環)		旧諸富町(公共・農集)	
旧富士町(特環)		旧久保田町(特環・農集)	
旧富士町(農集)		旧川副町(公共)	
旧東与賀町(特環)			

佐賀市の概略地図



公共下水道事業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時期	事象	供用開始地区
昭和42年6月10日	公共下水道の基本計画策定に着手	
昭和44年5月26日	下水道建設調査特別委員会発足	
昭和47年2月23日	都市計画決定	
3月1日	下水道法による事業認可	
3月8日	都市計画法による事業認可	
3月29日	公共下水道事業着手	
11月7日	幹線管渠布設工事に着手	
昭和48年3月26日	受益者負担に関する条例制定	
4月	城内地区の汚水管渠布設工事に着手	
昭和49年6月20日	<第1回>下水道法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
10月9日	<第1回>都市計画法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
昭和52年4月1日	佐賀市下水道条例制定	
昭和53年3月30日	八田ポンプ場完成	
7月20日	終末処理場（現「佐賀市下水浄化センター」）完成	
11月26日		78.80ha (全部)城内一丁目 (一部)城内二丁目、水ヶ江一丁目・三～六丁目
12月6日	終末処理場通水式	
昭和54年3月20日		8.90ha (一部)水ヶ江二・四・五丁目
8月1日		4.89ha (一部)水ヶ江一・三丁目、松原三丁目
昭和55年3月18日	<第2回>下水道法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
3月31日	<第2回>都市計画法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
5月1日		39.41ha (一部)水ヶ江二丁目、松原一～四丁目、中央本町、中の小路、呉服元町、柳町、高木町
8月28日	<第3回、第4回>下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
昭和56年2月12日	<第3回、第4回>都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5月20日		67.30ha (全部)白山一丁目、八幡小路、柳町、材木一・二丁目 (一部)多布施一丁目、白山二丁目、成章町、中の小路、中央本町、呉服元町、松原一・二・四丁目、高木町、東佐賀町

時期	事象	供用開始地区
昭和56年10月1日		(全部)佐賀医科大学(現:佐賀大学医学部)
昭和57年3月31日		(全部)田代一丁目、紺屋町 (一部)松原一丁目、水ヶ江一丁目、高木町、東佐賀町、朝日町、田代二丁目
昭和58年4月1日	公共下水道使用料改定(第1回)	(一部)朝日町、今宿町、田代二丁目、水ヶ江五・六丁目、中の館町、本庄町
昭和59年3月31日	鍋島汚水ポンプ場完成	(一部)水ヶ江六丁目、今宿町、朝日町、中の館町、鬼丸町、白山二丁目、本庄町
昭和60年3月31日		(一部)水ヶ江五丁目、北川副町(大崎)、鬼丸町、本庄町、西与賀町、末広二丁目、鍋島町
昭和61年3月31日		(一部)松原二丁目、水ヶ江五丁目、北川副町(大崎)、末広二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
昭和62年11月1日	<第5回>下水道法による事業変更認可(処理区域等の変更) アリアトピア指定都市	
昭和62年1月20日	<第5回>都市計画法による事業変更認可(処理区域等の変更) 公共下水道使用料改定(第2回)	
昭和62年3月1日	下水道マンホールデザイン20選として入選	
昭和62年3月31日	八田雨水ポンプ2台(2.5m ³ /秒×2台)完成	(一部)松原二丁目、白山二丁目、末広一・二丁目、本庄町大字本庄、西与賀町大字厘外、鍋島町大字鍋島
昭和63年3月31日		(一部)末広一・二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
平成元年3月15日	終末処理場汚泥乾燥設備完成	
平成元年3月25日	八戸ポンプ場完成	
平成2年3月31日		(一部)駅南本町、愛敬町、天神一・二丁目、唐人一・二丁目、成章町、六座町、長瀬町、昭栄町、八戸一丁目、精町、道祖元町、与賀町、本庄町、末広一丁目、鬼丸町、赤松町、西与賀町
平成2年5月14日	<第6回>都市計画法による事業変更認可(処理区域等の変更)	(一部)駅前中央一丁目、栄町、天神一・二丁目、唐人二丁目、愛敬町、八戸一丁目、昭栄町、長瀬町、末広一丁目、精町、西魚町、西田代一・二丁目、伊勢町、鬼丸町、水ヶ江五・六丁目、本庄町
平成2年8月7日	<第6回>下水道法による事業変更認可(処理区域等の変更)	

時期	事象	供用開始地区
平成 3 年 3 月 31 日		(一部)八戸一丁目、末広一丁目、道祖元町、長瀬町、六座町、伊勢町、西田代一・二丁目、西魚町、川原町、駅前中央一・二丁目、神野東一・二丁目、天神一・二丁目、愛敬町、大財一・三丁目、駅南本町、緑小路、唐人一・二丁目、与賀町、鬼丸町、水ヶ江五丁目、本庄町、西与賀町
平成 4 年 3 月 31 日	松原川環境整備事業完了	(一部)六座町、川原町、伊勢町、赤松町、与賀町、西魚町、末広一丁目、光一丁目、西田代一・二丁目、駅前中央一丁目、栄町、大財一・三丁目、愛敬町
平成 5 年 3 月 31 日	終末処理場を下水浄化センターに名称変更	(一部)西田代一丁目、伊勢町、川原町、与賀町、赤松町、堀川町、末広一丁目、多布施四丁目、愛敬町、神野東一・二丁目、駅前中央一・二丁目、大財一・三丁目、栄町、鍋島町大字八戸
平成 6 年 3 月 18 日	<第7回> 下水道法による事業変更認可 (排水区域等の変更) 大溝都市下水道は大溝雨水幹線に変更	(一部)与賀町、赤松町、愛敬町、神野東一丁目、神野西一丁目、駅前中央一・二丁目、大財三丁目、天神二・三丁目、多布施一・二・四丁目、鍋島町大字八戸、兵庫町大字淵・藤木
平成 6 年 3 月 31 日	<第7回> 都市計画法による事業変更認可 (排水区域等の変更)	
平成 6 年 3 月 31 日	公共下水道使用料改定 (第3回)	
平成 6 年 4 月 1 日	<第8回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 6 年 10 月 27 日	<第8回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 6 年 12 月 28 日	<第8回> 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 7 年 3 月 31 日		(一部)大財一・三丁目、栄町、多布施一・二・四丁目、神野西一丁目、神野東一丁目、堀川町、天祐団地、天祐一・二丁目、中折町、水ヶ江五丁目、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木
平成 8 年 3 月 31 日		(一部)大財二～六丁目、多布施一・二・四丁目、赤松町、鬼丸町、天祐一・二丁目、緑小路、中折町、末広一丁目、鍋島町大字八戸、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木、修理田、久保泉町大字上和泉
平成 8 年 4 月 1 日	久保泉ポンプ場運転開始	
平成 9 年 3 月 31 日		(一部)大財一・二・四～六丁目、呉服元町、成章町、兵庫町大字淵、多布施一～四丁目、新生町、中折町、鍋島町大字八戸、天祐一丁目、八戸一丁目、末広二丁目、六座町、川原町、与賀町、本庄町大字本庄・袋、兵庫南一・二丁目
平成 9 年 6 月 26 日	<第9回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 9 年 6 月 26 日	<第9回> 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 10 年 3 月 31 日		(一部)栄町、大財北町、大財二・五・六丁目、兵庫町大字藤木・淵、木原一・二丁目、北川副町大字木原・新郷、鬼丸町、本庄町大字本庄・袋、下田町、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、八戸溝一丁目、天祐一丁目、天祐団地、緑小路、多布施二～四丁目、神園二・三丁目、神野西三・四丁目、神野東三・四丁目、駅前中央二・三丁目

時期	事象	供用開始地区
平成 11 年 3 月 31 日	73.16ha	(一部)八戸溝一・二丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三・四丁目、兵庫町大字藤木、駅前中央三丁目、唐人二丁目、大財二・六丁目、木原一・二丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町、下田町、八戸二丁目、多布施三丁目、新生町、天祐二丁目、鍋島町大字八戸・八戸溝
12 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 4 回)	
平成 12 年 3 月 24 日	旧大和町との共同処理に関する事務受託について議決【共同化】	
3 月 31 日	66.86ha	(一部)大財二丁目、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、下田町、八戸二丁目、六座町、多布施三丁目、天祐一・二丁目、八戸溝二・三丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三丁目
5 月 15 日	旧大和町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 (地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定)	
7 月 13 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	
12 月 26 日	<第 1 0 回> 下水道法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 13 年 1 月 17 日	<第 1 0 回> 都市計画法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
3 月 31 日	50.37ha	(一部)神野西二～四丁目、神園二丁目、開成五丁目、八戸溝一・二丁目、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、多布施三・四丁目、大財二丁目、駅前中央三丁目、木原一・二丁目、南佐賀二・三丁目、新郷本町
平成 14 年 3 月 31 日	70.00ha	(一部)若宮一・二丁目、神野西三・四丁目、神野東三丁目、神園三～五丁目、大財二丁目、大財北町、天神一丁目、成章町、開成一～六丁目、卸本町、八戸溝二・三丁目、多布施三丁目、鍋島町大字八戸溝・八戸、新栄西一・二丁目、八戸一・二丁目、木原一～三丁目、南佐賀二丁目、新郷本町、新中町、高木瀬町大字東高木
6 月 28 日	旧諸富町との共同処理に関する事務受託について議決【共同化】	
7 月 15 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	
8 月 8 日	<第 1 1 回> 下水道法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
8 月 30 日	<第 1 1 回> 都市計画法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 15 年 3 月 31 日	172.06ha	(一部)鍋島町大字八戸溝・八戸、開成一～三・五・六丁目、八戸溝三丁目、新栄西一・二丁目、八戸二丁目、下田町、天祐二丁目、神園二～六丁目、若宮一・二丁目、神野西一～四丁目、神野東三丁目、成章町、天神一丁目、高木瀬西三丁目、日の出一・二丁目、八丁磯町、新中町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、大財北町、巨勢町大字牛島、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町
6 月 10 日	下高木ポンプ場運転開始	
7 月 24 日	<第 1 2 回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
8 月 6 日	<第 1 2 回> 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	

時期	事象	供用開始地区
平成 16 年 3 月 31 日	239.51ha	(全部)高木瀬団地 (一部)高木瀬西一・二丁目、高木瀬東一・二丁目、若楠一～三丁目、若宮一～三丁目、日の出一・二丁目、新中町、八丁畷町、卸本町、開成一～三・五・六丁目、神園二～六丁目、八戸溝三丁目、神野西二・四丁目、新栄西二丁目、新栄東三丁目、天神二丁目、多布施一丁目、成章町、南佐賀二丁目、木原三丁目、新郷本町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 17 年 3 月 31 日	151.11ha	(一部)高木瀬西一～五丁目、高木瀬東一～五丁目、若楠一～三丁目、若宮三丁目、日の出一・二丁目、卸本町、開成一・三・六丁目、神園五・六丁目、新栄西二丁目、天神二丁目、多布施一丁目、大財一丁目、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 18 年 3 月 31 日	100.26ha	(一部)高木瀬西一～六丁目、高木瀬東一～六丁目、若楠一・二丁目、若宮一丁目、神野西一～三丁目、大財三・四丁目、新栄東二丁目、卸本町、新郷本町、高木瀬町大字長瀬、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸溝・蛸久・森田
平成 19 年 3 月 26 日	23.00ha	(一部)大和町大字尼寺
平成 19 年 3 月 31 日	36.92ha	(一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 19 年 3 月 26 日	121.70ha	(一部)南佐賀一丁目、天祐二丁目、緑小路、開成一丁目、光三丁目、神野西三丁目、唐人一丁目、多布施一丁目、高木瀬東一～六丁目、高木瀬西一・四～六丁目、若楠一丁目、若宮一丁目、本庄町大字本庄・袋・正里、西与賀町大字高太郎、鍋島町大字鍋島・八戸溝・森田・蛸久、高木瀬町大字長瀬
平成 19 年 3 月 31 日	1.97ha	(一部)大和町大字尼寺
平成 19 年 3 月 31 日	14.41ha	(一部)諸富町大字大堂・為重

時期	事象	供用開始地区
平成 19 年 10 月 10 日 10 月 24 日	川副町公共下水道 < 第 3 回 > 下水道法による事業変更認可 川副町公共下水道 < 第 3 回 > 都市計画法による事業変更認可 (変更内容: 川副浄化センター用地、施設、圧力送水管の廃止 ・佐賀市下水浄化センターへ送水する川副東与賀圧力送水管の追加)	(一部)赤松町、神野西一・三丁目、神園一・二丁目、若宮一丁目、高木瀬東一・五・六丁目、高木瀬西一・四丁目、多布施二丁目、唐人二丁目、南佐賀二・三丁目、高木瀬町大字長瀬・東高木、嘉瀬町大字十五、北川副町大字江上・新郷、巨勢町大字牛島、鍋島町大字蛸久・森田・八戸溝、西与賀町大字厘外・今津・高太郎・相応津、兵庫町大字西洲・洲、本庄町大字本庄・袋
12 月 3 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場(土木)工事着工	85.78ha
平成 20 年 1 月 28 日	< 第 1 6 回 > 下水道法による事業変更認可 (浄化センター処理能力等の変更)	26.03ha
1 月 31 日	川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管の着工	25.66ha
3 月 31 日		67.85ha
12 月 22 日	下水汚泥堆肥化施設工事着工	(一部)神園一・二丁目、神野東三丁目、高木瀬東一・五丁目、高木瀬西一丁目、光三丁目、木原三丁目、兵庫南四丁目、下田町、嘉瀬町大字十五、西与賀町字今津・大字高太郎・厘外、本庄町大字本庄・袋、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字洲・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久
平成 21 年 3 月 31 日		(一部)大和町大字尼寺
9 月 11 日	< 第 1 7 回 > 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	16.75ha
10 月 1 日	川副町公共下水道 < 第 4 回 > 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場運転開始 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管竣工 下水汚泥堆肥化施設運転開始	(一部)諸富町大字寺井津・為重 (一部)大和町大字尼寺・久池井
12 月 7 日	< 第 1 3 回 > 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 < 第 4 回 > 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	83.52ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江

時期	事象	供用開始地区
平成 22 年 3 月 31 日	126.00ha	<p>(一部)神園二丁目、神野西一・二丁目、光一～三丁目、木原三丁目、兵庫南四丁目、南佐賀一～三丁目、嘉瀬町大字菰野・中原・厨町・十五、西与賀町大字高太郎・厘外・相応津・今津、本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字洲・西洲・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久</p>
6 月 25 日	消化ガス発電設備工事着工	66.81ha (一部)諸富町大字徳富・寺井津・為重
7 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 6 回)	23.60ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
10 月 1 日	川副都市計画下水道の名称変更 (佐賀都市計画下水道)	0.51ha (一部)川副町大字鹿江
10 月 26 日	< 第 1 8 回 > 下水道法による事業変更認可 (処理区域及び汚水量原単位の変更)	
平成 23 年 3 月 17 日	< 第 1 4 回 > 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
	< 第 1 9 回 > 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、川副処理区の追加)	
3 月 31 日	131.32ha	<p>(一部)大財六丁目、神園二・三・五・六丁目、神野西一～三丁目、神野東三丁目、多布施三・四丁目、天祐一丁目、日の出一丁目、八戸一・二丁目、若宮一・三丁目、若楠三丁目、高木瀬東三・五丁目、高木瀬西五丁目、木原三丁目、南佐賀二・三丁目、新栄西二丁目、新郷本町、嘉瀬町大字菰野・中原・厨町・十五、西与賀町大字高太郎・厘外・字今津、本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字洲・瓦町、</p>
	11.10ha	(一部)諸富町大字寺井津・為重・山領
	50.30ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
4 月 1 日	2.32ha	(一部)川副町大字犬井道
	消化ガス発電設備運転開始	

時期	事象	供用開始地区
平成 24 年 3 月 31 日	45.02ha	(一部)大財一丁目、神園二丁目、神野西二丁目、多布施二丁目、八戸二丁目、若宮三丁目、高木瀬東一丁目、高木瀬西二丁目、南佐賀一・三丁目、嘉瀬町大字菟野・中原・扇町・十五、本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法、巨勢町大字修理田・牛島、兵庫町大字瀨・西瀨・瓦町、鍋島町大字八戸溝・蛸久・八戸、金立町大字金立・千布 (一部)諸富町大字大堂・徳富 (一部)大和町大字尼寺・久池井 (一部)川副町大字犬井道・鹿江
4 月 1 日	17.09ha	
9 月 28 日	61.30ha	
4 月 1 日	21.81ha	
9 月 28 日	39.01ha	(一部)高木瀬西五丁目、開成二丁目、光一丁目、南佐賀三丁目、嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外、本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字瀨・瓦町、高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久、久保泉町大字上和泉・下和泉
平成 25 年 3 月 31 日	6.33ha	
7 月 2 日	20.22ha	
7 月 30 日	36.56ha	
11 月 20 日	(一部)諸富町大字大堂・徳富・諸富津 (一部)大和町大字尼寺・久池井 (一部)川副町大字犬井道・鹿江・早津江	
7 月 2 日	第 1 5 回日本水大賞「未来開拓賞」受賞 第 1 回 G K P 広報大賞「報道部門・テレビ報道部門賞」受賞	
11 月 29 日	<第 2 0 回> 下水道法による事業計画変更協議 (排水区域, 6ha追加) (大和地区、雨水調整池追加、尼寺排水機場の追加) <第 1 5 回> 都市計画法による事業変更認可 (排水区域, 6ha追加)	

時期	事象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 31 日		(一部) 神野西二丁目・多布施一丁目・三丁目・高木瀬東五丁目・高木瀬西二丁目・木原一丁目・兵庫北一丁目・二丁目・三丁目・四丁目・五丁目・六丁目・七丁目・嘉瀬町大字中原・扇町・十五・西与賀町大字匣外・本庄町大字本庄・鹿子・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷・巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字淵・瓦町・高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛭久・金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
平成 27 年 3 月 31 日		(一部) 諸富町大字大堂・徳富・為重・山領 (一部) 大和町大字尼寺・久池井・梅野 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江 (一部) 多布施二丁目・南佐賀三丁目・嘉瀬町大字扇町・十五・西与賀町大字匣外・本庄町大字鹿子・正里・末次、北川副町大字江上、光法、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵、高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛭久・八戸、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
4 月 20 日	国土交通省が行う下水道革新的技術実証事業 (B-DASH プロジェクト) に「バイオガス中の CO2 分離・回収と微細藻類培養への利用技術実証事業」が採択される	(一部) 諸富町大字徳富・為重 (一部) 大和町大字尼寺・久池井・梅野 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
11 月 11 日	< 第 2 1 回 > 下水道法による事業計画変更協議 (石塚雨水ポンプ場の追加)	
11 月 18 日	< 第 2 2 回 > 下水道法による事業計画変更協議 (基幹施設の増設)	
平成 28 年 3 月 31 日		(一部) 多布施二丁目・西与賀町大字匣外・嘉瀬町大字扇町・十五、巨勢町大字牛島、兵庫町大字淵・西淵・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字鹿子・正里・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保 (一部) 諸富町大字為重・山領 (一部) 大和町大字尼寺・久池井 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 29 年 2 月 16 日	「低炭素杯 2 0 1 7」環境大臣賞グランプリ 受賞	

時期	事象	供用開始地区
平成 29 年 3 月 31 日		(一部)神園二丁目、西与賀町大字高太郎、嘉瀬町大字中原・十五、巨勢町大字牛島、兵庫町大字淵・西洲、高木瀬町大字東高木・長瀬、木原一丁目、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字本庄・鹿子・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
		(一部)大和町大字尼寺・久池井
		(一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 30 年 3 月 31 日	石塚雨水ポンプ場運転開始	(一部)神園三丁目、西与賀町大字匣外・高太郎、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字淵、高木瀬西六丁目、高木瀬町大字長瀬、木原三丁目、北川副町大字新郷・光法・江上、本庄町大字本庄・末次・袋、鍋島町大字森田・鍋島・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉
		(一部)諸富町大字徳富
		(一部)大和町大字久池井・尼寺
		(一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・早津江津・早津江
平成 31 年 3 月 31 日	第6回GKP広報大賞グランプリ受賞 佐賀市公共下水道事業計画の変更(事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更) 佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	(一部)西与賀町大字匣外・高太郎、嘉瀬町大字十五、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字西洲、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字光法・江上、本庄町大字末次、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字川久保・上和泉
		(一部)大和町大字久池井・尼寺
		(一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江

時期	事象	供用開始地区
令和元年6月5日	屋外雨水ポンプ場運転開始	
12月27日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（バイオマス事業の変更）	
令和2年1月28日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
2月14日	佐賀市下水浄化センター「下水道リノベーション計画」の登録	
3月31日		6.16ha （一部）西与賀町大字厘外・高太郎、末広二丁目、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木、北川副町大字光法・江上、新郷本町、南佐賀一丁目、本庄町大字末次・鹿子、鍋島町大字 鍋島・蛸久・八戸溝、金立町大字千布、久保泉町大字川久保 0.10ha （一部）諸富町大字山領 1.37ha （一部）大和町大字尼寺・久池井 6.16ha （一部）川副町大字早津江津・早津江・犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森
令和3年3月19日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（東与賀処理区の編入）	
3月30日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
3月31日		6.58ha （一部）西与賀町大字厘外・高太郎、嘉瀬町大字扇町・十五、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・新郷、南佐賀一丁目、本庄町大字末次、鍋島町大字蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、新栄東一丁目 0.94ha （一部）大和町大字尼寺・久池井・梅野 1.00ha （一部）川副町大字早津江・鹿江・小々森・南里
令和4年4月1日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	
令和4年3月31日		7.08ha （一部）西与賀町大字厘外・高太郎・字今津、嘉瀬町大字菰野・扇町、巨勢町大字修理田、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法、南佐賀一丁目、南佐賀三丁目、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字金立・千布 0.91ha （一部）大和町大字尼寺・久池井 0.74ha （一部）川副町大字福富・早津江・鹿江・犬井道・小々森・南里 0.13ha （一部）東与賀町大字田中・飯盛

② 旧諸富町

時期	事象	供用開始地区
平成 7 年 12 月 21 日	下水道事業特別委員会発足	
平成 12 年 4 月 27 日	諸富町公共下水道全体計画策定	
平成 13 年 5 月 30 日	都市計画決定 (排水区域290ha)	
平成 14 年 2 月 28 日	都市計画決定の変更 (佐賀市との共同化)	
3 月 13 日	下水道法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
3 月 14 日	都市計画法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
3 月 14 日	公共下水道事業着手	
6 月 21 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
7 月 9 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
10 月 21 日	幹線管渠布設工事着手	
平成 15 年 9 月 29 日	受益者負担金徴収条例及び徴収条例施行規則制定	
平成 16 年 12 月 22 日	下水道条例制定	
平成 17 年 2 月 17 日	都市計画決定の変更 (計画区域12ha追加)	
3 月 14 日	諸富汚水中継ポンプ場完成	
3 月 27 日	諸富汚水中継ポンプ場通水式	
3 月 31 日		58.20ha (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
6 月 7 日	< 第 1 回 > 下水道法による事業変更認可 (第1期整備区域141ha追加)	
7 月 20 日	< 第 1 回 > 都市計画法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	

③ 旧大和町

時期	事象	供用開始地区
平成 8 年 3 月	大和町下水道整備基本構想策定	
平成 10 年 3 月	大和町公共下水道基本計画書策定	
平成 12 年 3 月 23 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
3 月 29 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
7 月 1 日	公共下水道特別会計を設置	
7 月 13 日	佐賀都市計画下水道の変更について大和町都市計画審議会にて承認の啓申	
7 月 31 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
8 月 8 日	都市計画決定	
12 月 28 日	下水道法による事業認可	
平成 13 年 1 月 17 日	都市計画法による事業認可	
3 月	大和町公共下水道事業全体計画書を策定	
4 月 17 日	大和町下水道運営委員会発足	
8 月 21 日	幹線管渠布設工事に着手	
平成 14 年 8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業の共同処理に係る事務委託に関する協定の変更【共同化】	
12 月 24 日	大和町公共下水道条例制定	
平成 15 年 8 月 5 日	大和町都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例制定	
平成 17 年 4 月 1 日	尼寺地区の汚水管渠布設工事に着手	47.00ha (一部)大和町大字尼寺

④ 旧川副町

時期	事象	供用開始地区
平成 2 年 6 月 30 日	川副町都市計画決定	
平成 7 年 3 月 31 日	川副町公共下水道基本構想策定	
平成 9 年 3 月 31 日	川副町公共下水道全体計画決定 (川副処理区28ha・大詫間処理区62ha)	
平成 10 年 11 月 2 日	下水道特別会計設置	
11 月 11 日	下水道法による事業認可	
11 月 30 日	都市計画法による事業認可 (川副処理区 434ha・第一次認可区域 99ha・事業計画目標年度 平成16年度)	
平成 11 年 9 月 7 日	認可区域管渠工事着手	
平成 12 年 11 月 20 日	<第 1 回> 下水道法による事業変更認可	
12 月 4 日	<第 1 回> 都市計画法による事業変更認可 (変更内容; 処理量 16,300m ³ /日⇒9,700m ³ /日・処理方式 長時間エアレーション法⇒OD法)	
平成 13 年 12 月 21 日	下水処理広域化検討(川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続 (川副町議会全員協議会に広域化検討開始を報告)	
平成 17 年 3 月 9 日	<第 2 回> 下水道法による事業変更認可	
3 月 28 日	<第 2 回> 都市計画法による事業変更認可 (変更内容; 事業計画目標年度 平成16年度⇒平成21年度)	
平成 18 年 6 月 22 日	川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続再協議開始	

⑤ 旧東与賀町

時期	事象	供用開始地区
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始	

2 基本計画と事業計画

旧佐賀市の公共下水道事業は昭和47年に計画決定及び事業認可を受け、事業に着手した。昭和53年に佐賀医大（現：佐賀大学医学部）が開校したこともあり、昭和55年に計画変更を行った。その後事業推進のために必要に応じ、計画変更を行いながら整備を進め、現在計画区域面積3,283.3haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、八田(1)(2)741.3ha、屋外(1)(2)(3)1,235.4ha、大島(1)(2)428.0ha、下高木429.4ha、兵庫(1)(2)260.6ha、久保泉100.0ha、金立88.6haとなっている。

旧諸富町の公共下水道は、平成13年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年3月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積297.8haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、諸富処理分区258.8ha、大中島処理分区39.0haとなっている。

旧大和町の公共下水道は、平成12年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年4月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積349.4haのうち、春日地区322.9haで事業を実施している。

旧川副町の公共下水道は、平成10年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成21年10月に一部供用開始した。現在計画区域面積395.9haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、東部処理分区49.3ha、西部処理分区54.9ha、北部処理分区91.5ha、中央処理分区200.2haとなっている。

平成30年度に、佐賀市公共下水道事業計画（旧市町含む）を変更し、事業期間を令和5年度に延伸している。令和2年度に、東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和3年度より公共下水道事業として取組む。

◎ 汚 水

旧佐賀市

処理分区	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八田処理分区	741.3 ha	29,520 人	741.3 ha	32,150 人
屋外処理分区	1,235.4 ha	51,960 人	1,235.4 ha	56,590 人
大島処理分区	428.0 ha	18,370 人	428.0 ha	20,000 人
下高木処理分区	429.4 ha	17,580 人	429.4 ha	19,150 人
兵庫処理分区	260.6 ha	10,230 人	260.6 ha	11,150 人
久保泉処理分区	100.0 ha	1,180 人	100.0 ha	1,290 人
金立処理分区	88.6 ha	2,360 人	88.6 ha	2,570 人
計	3,283.3 ha	131,600 人	3,283.3 ha	143,300 人

※処理人口は、東与賀処理区からの直接流入人口400人分を含む。

旧諸富町

処理分区	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸富処理分区	258.8 ha	7,390 人	258.8 ha	8,560 人
大中島処理分区	39.0 ha	810 人	39.0 ha	940 人
計	297.8 ha	8,200 人	297.8 ha	9,500 人

※全体計画は令和17年度末、事業計画は令和5年度末の値

旧大和町

処理分区	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春日処理分区	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人
計	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人

旧川副町

処理分区	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
川副東部処理分区	49.3 ha	1,270 人	49.3 ha	1,440 人
川副西部処理分区	54.9 ha	2,000 人	54.9 ha	2,260 人
川副北部処理分区	91.5 ha	3,100 人	91.5 ha	3,360 人
川副中央処理分区	200.2 ha	4,930 人	200.2 ha	5,740 人
計	395.9 ha	11,300 人	395.9 ha	12,800 人

旧東与賀町

処理区	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東与賀処理区	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人
計	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人

全域計	全体計画		事業計画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
	4,555.7 ha	171,700 人	4,529.2 ha	187,400 人

◎ 雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
八 田 江 排 水 区	515.6 ha	386.7 ha	八 田 江 川
佐賀江排水区(第1～第5)	1,371.8 ha	1,249.8 ha	佐 賀 江 川
新 川 排 水 区	142.7 ha	112.1 ha	新 川 川
上 碓 排 水 区	263.1 ha	159.3 ha	上 碓 川 川
本 庄 江 排 水 区	619.9 ha	559.2 ha	本 庄 江 川
久 保 泉 排 水 区	56.0 ha	56.0 ha	焼 原 川 川
中 原 排 水 区	82.0 ha	— ha	嘉 瀬 川 川
新 町 排 水 区	22.0 ha	— ha	本 庄 江 川
計	3,073.1 ha	2,523.1 ha	

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川 川
駄 市 川 原 排 水 区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	— ha	嘉 瀬 川 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	— ha	嘉 瀬 川 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	筑 後 川 川
大堂排水区(第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公団営 幹線水路大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	— ha	勘 の 島 川 川
橋津排水区(第1～第3)	4.4 ha	— ha	県 営 かん ぼ い 排 水 路 大 堂 線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4 ha	— ha	大 渡 川 川
寺井排水区(第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川 川
新川排水区(第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川 川
大中島排水区(第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	筑 後 川 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	— ha	中 の 島 川 川
三重排水区(第1～第4)	8.7 ha	— ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8 ha	— ha	福 田 川 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

全 域 計	排 水 面 積	
	全体計画	事業認可
計	3,913.7 ha	3,045.7 ha

① 旧佐賀市

		基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備考
計画処理区域		3,283.3 ha	3,283.3 ha	
行政区域内推定人口		141,500 人	— 人	
計画処理人口		131,600 人 (171,700人)	143,300 人 (187,400人)	() 内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
排除方式		分 流 式	分 流 式	
計汚水 画量	1 人 1 日 平均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時間最大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
放	流	本 庄 江	本 庄 江	
計汚水 画量	日 平 均	46,830 (58,780) m ³ /日	50,640 (63,730) m ³ /日	() 内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
	日 最 大	54,290 (68,270) m ³ /日	58,740 (74,040) m ³ /日	〃
	時 間 最 大	84,300 (107,850) m ³ /日	91,090 (116,880) m ³ /日	〃
処 理 方 式		標準活性汚泥法 (4池) 担体投入活性汚泥法 (3池)	標準活性汚泥法 (4池) 担体投入活性汚泥法 (3池)	
処 理 能 力		67,000m ³ /日	67,000m ³ /日	
敷 地 面 積		90,221.02m ²	90,221.02m ²	
汚 水 ポ ン プ 場		5ヶ所	5ヶ所	
雨 水 ポ ン プ 場		3ヶ所	3ヶ所	
降 雨 強 度		64.2mm/時 (佐賀江第4、本庄江排水区)	64.2mm/時 (佐賀江第4、本庄江排水区)	I=1405.807/(t ^{0.676} +5.967)
		60.7mm/時 (その他の排水区)	60.7mm/時 (その他の排水区)	I=823/(t ^{0.6} +1.9)
流 出 係 数		0.60	0.60	

② 旧諸富町

	計画処理区域	基本計画(全体)	事業計画(認可)	備考
計画処理区域	297.8 ha	297.8 ha	297.8 ha	
行政区域内推定人口	8,800人	8,800人	—人	
計画処理人口	8,200人	8,200人	9,500人	
排除方式	分流式	分流式	分流式	
計汚水 1人1日平均 1人1日最大 1人1日時間最大	295L	295L	295L	生活200L、営業50L、地下水45L
	340L	340L	340L	生活235L、営業60L、地下水45L
	520L	520L	520L	生活380L、営業95L、地下水45L
予処理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚水 日平均 日最大 時間最大	2,500m ³ /日	2,500m ³ /日	2,890m ³ /日	
	2,880m ³ /日	2,880m ³ /日	3,330m ³ /日	
	4,420m ³ /日	4,420m ³ /日	5,100m ³ /日	
ポンプ場	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	
	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	
降雨強度	63.6mm/時	63.6mm/時	63.6mm/時	$I = \frac{8,460}{(t+73)}$
流出係数	0.60	0.60	0.60	

③ 旧大和町

	基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備考
計画処理区域	349.4 ha	322.9 ha	
行政区域内推定人口	18,600 人	— 人	
計画処理人口	13,600 人	14,200 人	
排除方式	分流式	分流式	
計汚水 1人1日平均 1人1日最大 1人1日時間最大	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処理 定水	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚水 日平均 日最大 時間最大	4,560m ³ /日	4,760m ³ /日	
	5,320m ³ /日	5,550m ³ /日	
	8,160m ³ /日	8,510m ³ /日	
ポンプ場	—	—	
	1ヶ所	1ヶ所	
降雨強度	60.7mm/時	60.7mm/時	$I = \frac{823}{(t^{0.6} + 1.9)}$
流出係数	0.6, 0.55	0.6, 0.55	

④ 旧川副町

	計画処理区域	基本計画(全体)	事業計画(認可)	備考
計画処理区域	395.9 ha	395.9 ha	395.9 ha	
行政区域内推定人口	13,900 人	13,900 人	— 人	
計画処理人口	11,300 人	11,300 人	12,800 人	
排除方式	分流式	分流式	分流式	
計汚水 1人1日平均 1人1日最大 1人1日時間最大	260L	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L
	300L	300L	300L	生活235L、営業35L、地下水30L
	570L	570L	570L	生活470L、営業70L、地下水30L
予処理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚水 日平均 日最大 時間最大	3,070m ³ /日	3,070m ³ /日	3,460m ³ /日	
	3,540m ³ /日	3,540m ³ /日	3,980m ³ /日	
	6,730m ³ /日	6,730m ³ /日	7,580m ³ /日	
ポンプ場	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	
	-	-	-	
降雨強度	-	-	-	
流出係数	-	-	-	

⑤旧東与賀町

		基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備 考
計 画 処 理 区 域		229.3 ha	229.3 ha	
行政区域内推定人口		7,300 人	7,900 人	
計 画 処 理 人 口		7,000 人	7,600 人	
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 面量	1 人 1 日 平 均	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L
	1 人 1 日 最 大	320L	320L	生活250L、営業40L、地下水30L
	1 人 1 日 時 間 最 大	605L	605L	生活500L、営業75L、地下水30L
予 処 理 定 水	B O D	190mg/L → 15mg/L	190mg/L → 15mg/L	
	S	220mg/L → 30mg/L	220mg/L → 30mg/L	
計汚 水 面量	日 平 均	1,820 m ³ /日	1,980 m ³ /日	
	日 最 大	2,240 m ³ /日	2,440 m ³ /日	
	時 間 最 大	4,240 m ³ /日	4,600 m ³ /日	
処 理 方 式		オキシデーションデイツチ法	オキシデーションデイツチ法	
処 理 能 力		1,800 m ³ /日	1,800 m ³ /日	
敷 地 面 積		約15,100 m ²	約15,100 m ²	
汚 水 ポ ン プ 場		1ヶ所	1ヶ所	
雨 水 ポ ン プ 場		-	-	
降 雨 強 度		-	-	
流 出 係 数		-	-	

4 普及状況

項目	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
住民基本台帳登録者数(人)		234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433
行政区域人口		234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433
①人口(人)		97,366	98,392	99,221	100,231	101,132	102,057	102,377
②世帯数(戸)		43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,182
行政区域面積(ha)		2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,955
市街化区域面積(ha)		2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,837
D I D 区域面積(ha)		3,910	723	△ 165	39	438	△ 324	7,478
③普及人口(人)	単年度 累計	177,777	178,500	178,335	178,374	178,812	178,488	185,966
④人口普及率(%)		83.54	84.00	84.12	84.29	84.68	84.77	85.56
普及								
⑤普及世帯数(戸)	単年度 累計	68,308	68,976	69,441	69,970	70,540	70,890	74,087
⑥世帯普及率(%)		70.16	70.10	69.99	69.81	69.75	69.46	72.37
⑦普及戸数(戸)	単年度 累計	76,436	698	477	557	585	360	3,384
⑧水洗化人口(人)	単年度 累計	2,419	1,219	682	899	103	△ 73	6,915
⑨水洗化普及率(%)		69.12	69.78	70.31	70.92	71.18	71.44	74.93
水洗化状況								
⑩水洗化戸数(戸)	単年度 累計	66,472	67,732	68,879	70,100	70,942	71,774	74,837
⑪戸数水洗化率(%)		86.96	87.81	88.75	89.68	90.08	90.72	90.71
⑫下水道計画面積(ha)		4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,555
⑬認可区域(ha)		4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,529
⑭供用開始面積(ha)	単年度 累計	3,971.84	4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28	4,052.86	4,264.49
⑮面積普及率(%)		91.80	92.59	92.81	93.22	93.51	93.69	93.62
浄化槽からの切り替え件数		292	245	280	193	164	159	112
		14,678	14,923	15,203	15,396	15,560	15,719	15,830

$$\text{⑨水洗化普及率} = \frac{\text{⑧水洗化人口}}{\text{①行政区域内人口}}$$

$$\text{⑩戸数水洗化率} = \frac{\text{⑩水洗化戸数}}{\text{⑦普及戸数}}$$

$$\text{④} = \text{③} \div \text{①}$$

$$\text{⑥} = \text{⑤} \div \text{②}$$

$$\text{⑮} = \text{⑭} \div \text{⑫}$$

※特定環境保全全下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から全下水道事業に編入した。

供用開始状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度												
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3			
供用開始 面積 (ha)	八田処理分区	15.59	7.48	4.32	1.35	3.41	1.95	2.29	2.44	0.91	1.63		
		668.57	676.05	680.37	681.72	685.13	687.08	689.37	691.81	692.72	694.35		
	厘外処理分区	9.33	20.74	22.10	3.58	4.52	2.43	2.35	3.49	2.68	3.45		
		1,115.58	1,136.32	1,158.42	1,162.00	1,166.52	1,168.95	1,171.30	1,174.79	1,177.47	1,180.92		
	大島処理分区	420.43	0.86	0.08	0.15	0.56	0.02	422.10	422.10	422.10	422.10		
		3.78	421.29	421.37	421.52	422.08	422.10	0.60	0.03	0.77			
	兵庫処理分区	131.58	117.39	0.79	1.55	1.53	0.89	254.33	254.36	255.13	255.13		
		8.08	248.97	249.76	251.31	252.84	253.73	0.79	0.03	0.60			
	久保泉処理分区	70.97	16.04	5.08	2.67	0.25	0.04	95.84	95.87	96.47	96.47		
		2.23	87.01	92.09	94.76	95.01	95.05	1.45	0.05	1.29	1.04		
	下高木処理分区	428.58	1.31	1.27	2.70	1.65	0.95	437.91	437.96	439.25	440.29		
		5.97	429.89	431.16	433.86	435.51	436.46	0.15	0.12	0.33	0.55		
	金立処理分区	6.33	26.70	31.18	7.86	0.43	0.20	72.49	72.61	72.94	73.49		
		253.27	32.67	63.85	71.71	72.14	72.34	0.07	0.10				
諸富処理分区	20.22	17.09	4.38	0.22		0.07	275.03	275.13	275.13	275.13			
	304.82	270.36	274.74	274.96	274.96	275.03	322.90	322.90	322.90	322.90			
大和処理分区	36.56	13.87	3.30	0.91	322.90	322.90	10.01	6.16	1.00	0.74			
	144.72	25.80	34.98	51.60	21.43	3.05	291.59	297.75	298.75	299.49			
川副処理分区		170.52	205.50	257.10	278.53	281.58				204.22			
東与賀処理区										204.22			
合 計	102.12	247.28	107.48	72.59	33.78	9.60	17.64	12.42	7.58	211.63			
	3,544.49	3,791.77	3,899.25	3,971.84	4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28	4,052.86	4,264.49			

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

年度別世帯水洗化状況

上段：単年度
下段：累計

年度	年月日	水洗化年度			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
		面積 (ha)	積	年度末世帯数 (戸)										世帯数	世帯数 (%)
~H24	~H25.3.31	3,544.49		63,138	1,809	1,213	1,043	884	550	508	601	419	427	443	97.36
H25	H26.3.31	247.28	1,893		55,380	56,593	57,636	58,520	59,070	59,578	60,179	60,598	61,025	61,468	
H26	H27.3.31	109.21	1,489			780	323	246	94	60	62	38	42	25	88.22
H27	H28.3.31	70.86	1,788			780	1,103	1,349	1,443	1,503	1,565	1,603	1,645	1,670	
H28	H29.3.31	33.78	668				369	355	124	82	60	35	34	20	72.46
H29	H30.3.31	9.60	465				369	724	848	930	990	1,025	1,059	1,079	
H30	H31.3.31	17.64	529					275	290	162	77	36	29	26	50.06
R1	R2.3.31	12.42	570					275	565	727	804	840	869	895	
R2	R3.3.31	7.58	350						84	154	50	16	6	6	47.31
R3	R4.3.31	211.63	3,197						84	238	288	304	310	316	
合計	計	4,264.49	74,087		1,809	1,993	1,735	1,760	1,142	1,052	1,126	784	764	2,963	92.73
					55,380	57,373	59,108	60,868	62,010	63,062	64,188	64,972	65,736	68,699	

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費			財源内訳					
	補助対象	単 独 (工事関連)	単 独 (その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業 業 債	受 益 担 負	そ の 他
H28以前	118,383,094	44,542,423	4,591,161	167,516,678	59,419,384	110,699	89,883,752	7,397,270	10,705,573
H29	1,808,407	439,368	181,659	2,429,434	864,086	0	1,240,300	62,589	262,459
H30	1,540,824	674,778	268,727	2,484,329	753,398	0	1,456,200	87,740	186,991
R1	1,294,587	878,543	248,561	2,421,691	633,686	0	1,558,600	52,212	177,193
R2	2,181,904	572,893	243,949	2,998,746	1,132,664	0	1,701,100	35,870	129,112
R3	3,766,420	532,968	238,880	4,538,268	1,943,971	0	2,304,100	47,295	242,902
計	128,975,236	47,640,973	5,772,937	182,389,146	64,747,189	110,699	98,144,052	7,682,976	11,704,230

建設事業費の内容

(単位：千円)

年度 区分	処 理 場		ポ ン プ 場		管 渠		雨 水		補助 (その他)	単独 (その他)	合計				
	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独				計			
H28以前	16,992,704	582,697	17,575,401	7,270,989	275,822	7,546,811	88,646,484	42,776,325	131,422,809	5,524,916	964,173	6,489,089	13,965	4,468,603	167,516,678
H29	304,937	50,582	355,519	6,005	0	6,005	663,258	363,652	1,026,910	834,207	25,134	859,341	0	181,659	2,429,434
H30	152,077	141,220	293,297	59,793	0	59,793	463,700	508,134	971,834	865,254	25,424	890,678	0	268,727	2,484,329
R1	200,156	151,782	351,938	114,116	0	114,116	274,473	660,052	934,525	705,842	66,709	772,551	0	248,561	2,421,691
R2	1,098,156	47,276	1,145,432	150,682	24,138	174,820	332,684	462,360	795,044	600,382	41,116	641,498	0	241,952	2,998,746
R3	1,486,436	51,669	1,538,105	827,734	34,981	862,715	626,654	420,942	1,047,596	825,596	32,164	857,760	0	232,092	4,538,268
総事業費	20,234,466	1,025,226	21,259,692	8,429,319	334,941	8,764,260	91,007,253	45,191,465	136,198,718	9,356,197	1,154,720	10,510,917	13,965	5,641,594	182,389,146

6 汚水処理施設

①佐賀市下水浄化センター

〈1〉 施設概要

位 置	佐賀市西与賀町大字高太郎2667番地
敷 地 面 積	90,221.02㎡ (市有地86,372.35㎡)
建 設 年 度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建 設 事 業 費	6,169,000千円
運 転 開 始	昭和53年11月26日
計 画 汚 水 処 理 能 力	67,000㎥/日
処 理 方 式	標準活性汚泥法(4池)・担体投入標準活性汚泥法(3池)



〈2〉 主な施設

沈 砂 池 設 備	自動除塵機 2基
ポ ンプ 設 備	汚水ポンプ 4台 (600φ×42m ³ /分×185kW (1台)・600φ×42m ³ /分×200kW (1台) 400φ×20m ³ /分×100kW (1台)・400φ×20m ³ /分×90kW (1台))
水 処 理 設 備	送風機 3台 (180m ³ /分×260kW (2台)・150m ³ /分×230kW (1台)) 最初沈殿池 3池・エアレーション池 7池・最終沈殿池 7池
汚 泥 処 理 設 備	重力濃縮設備 1基・常圧浮上式機械濃縮設備 2基・消化タンク 2基・ボイラ 1基 カスタンク 1基・遠心脱水機 3台・脱硫設備 4基
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 1台 (3,300V 1,500kVA)
汚 泥 堆 肥 化 施 設	堆肥処理能力:30t/日 (脱水汚泥) 発酵棟 1棟 (受入槽 (1槽)・混合槽 (1槽)・発酵槽 (17槽)・多目的槽 (3槽))・脱臭棟 1棟
消 化 ガ ス 発 電 設 備	消化ガスマイクログロージェネレーションシステム 25kW×16台

〈3〉 維持管理状況

項目	年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1		R2		R3	
	流入	放流								流入	放流	流入	放流	流入	放流
処理水量	18,410.8		18,444.8	18,797.7	18,407.6	19,428.8	19,428.9	19,275.2	19,978.1	20,463.8	20,837.4				
有収水量	15,019.9		15,554.7	15,660.4	16,096.5	16,462.6	16,693.4	16,876.9	16,963.1	17,143.4	17,682.1				
有収率	81.6		84.3	83.3	87.4	84.7	86.6	87.6	84.9	83.8	84.9				
受電電力量	4,762,236		4,888,380	5,063,076	4,895,376	5,200,860	4,926,036	4,612,200	5,089,737	4,924,171	5,071,536				
電気使用料	62,340		73,698	82,632	77,990	78,086	81,652	83,447	90,360	85,865	92,859				
委託料	378,852		397,227	407,633	441,549	456,897	480,073	491,118	517,015	530,593	512,428				
配置市職員数	7		9	10	15	19	20	19	21	21	22				
運転業務委託職員数	25		25	25	27	27	28	29	27	27	27				
脱水ケ一キ量	7,313.1		8,161.5	8,333.9	7,906.8	8,313.1	8,514.8	8,401.3	7,748.0	7,672.1	7,431.4				
乾燥汚泥量	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
焼却灰発生量	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

(単位: mg/L) 単位: mg/L)

〈4〉 処理水状況

項目	年度		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	214	6	218	5.6	199	5.2	189	6.2	213	7.5	203	7.7	251	7.6	172.1	6.8	184.9	7.1	195	4.7		
S S	140	2.4	145	1.7	132	2.9	150	3.4	144	3.4	152	4.7	169	5.0	144.4	7.9	166	7.4	171	5.1		
総窒素	39.1	27	39.8	27	42.3	27	41.6	27	39.6	30	40.6	26	43	25	44	27	42.4	23	46.6	24		
総リン	4.4	1.4	5.1	1.3	5.4	1.1	5.7	1.3	5.3	1.1	5.3	1.1	6.1	1.4	5.6	1.3	4.9	1.0	5.4	1.7		
p H	7.3	7.1	7.3	7.1	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	7.0	7.2	7.1	7.1	6.9	7.2	7.0	7.2	7.0	7.0	6.8		

② 東与賀浄化センター

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地1
敷地面積	15,053.00㎡
建設年度	平成10年度～平成15年度
建設事業費	1,120,413千円
計画汚水処理能力	1,800㎥/日
処理方式	オキシデーション・インディッチ法
運転開始	平成13年3月30日



〈2〉 処理状況

項目	年度		H28	H29	H30	R1	R2	R3
	水量 ㎥/日	泥量 ㎥						
最大処理水量	2,636.0	3,534.0	3,479.0	5,326.0	4,136.0	—	—	—
平均処理水量	1,494.9	1,458.1	1,476.6	1,483.2	1,422.0	—	—	—
年間総処理水量	545.6	532.2	539.0	543.0	518.4	—	—	—
年間有収水量	513.4	519.9	520.6	516.9	533.1	—	—	—
汚泥量	69.9	58.4	83.0	74.8	59.7	—	—	—
年間汚泥処分量	25,503	21,332	30,301	27,395	21,798	—	—	—

※令和3年度より汚水処理を休止し、全量を下水浄化センターに送水

〈3〉 処理水状況

項目	年度		H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	220	5.1	150	5.8	240	5.6	180	3.9	130	4.2	—	—	—	—
S	880	2.3	250	2.0	290	2.0	180	1.5	65	1.3	—	—	—	—
総窒素	56	12.9	58	9.0	58	8.4	57	5.8	42	4.0	—	—	—	—
総リン	5.0	1.3	6.6	0.7	5.7	0.7	6.2	0.9	4.2	1.1	—	—	—	—
pH	7.3	7.4	7.7	7.4	7.2	7.4	7.4	7.2	7.4	7.1	—	—	—	—

(単位：mg/L)

7 ポンプ場

① 八田ポンプ場

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市南佐賀一丁目15番1号
敷地面積	4,376.34㎡
建設年度	昭和49年12月～昭和53年3月
建設事業費	2,152,000千円
運転開始	昭和53年11月26日



〈2〉 主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (350φ 14.2m ³ /分 75kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (3,300V 1,000kVA)	1
脱臭設備	活性炭吸着	1
雨水沈砂設備	自動除塵機	2
雨水ポンプ設備	電動 (1,000φ 150m ³ /分 190kW)	1
	ディーゼル (1,000φ 150m ³ /分 300Ps)	1

〈3〉 維持管理状況

項目	年度											
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
流入下水量	千m ³ 4,217.6	4,323.8	4,361.1	4,538.7	4,468.5	4,535.3	4,395.5	4,444.7	4,522.4	4,765.9	4,527.9	
受電電力量	kWh 558,774	547,170	564,666	623,730	700,368	650,358	586,464	571,380	626,604	629,364	586,188	
電気使用料	千円 11,536	12,313	12,023	15,496	15,185	14,764	15,122	15,759	16,718	16,474	16,245	
点検等委託料	千円 16,399	7,226	7,412	8,448	8,740	8,922	8,357	9,768	12,423	11,646	12,511	

② 鍋島汚水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市鍋島一丁目4番27号
敷地面積	454.09㎡
建設年度	昭和57年12月～昭和59年3月
増設年度	平成元年9月～平成2年3月
建設事業費	393,000千円
運転開始	昭和59年4月1日



〈2〉主な設備

		型式・寸法	台数
沈砂設備	備	し渣破砕機	1
ポンプ設備	備	汚水ポンプ (150φ 1.7m ³ /分 11.0kW)	1
	備	(150φ 2.7m ³ /分 18.5kW)	2
非常用発電設備	備	ガスタービン発電機 (220V 100kVA)	1
脱臭設備	備	活性炭吸着	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度										
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
流入下水量	千m ³ 1,053.9	1,046.3	1,054.0	1,054.8	1,072.1	1,089.3	1,016.8	1,013.2	1,056.0	1,086.5	1,051.7
受電電力量	kWh 146,628	149,142	151,086	149,910	134,502	153,942	146,826	150,516	157,727	149,031	146,814
電気使用料	千円 2,461	2,564	2,898	3,078	2,727	2,838	2,961	3,239	3,388	3,173	3,301
点検等委託料	千円 3,513	6,756	3,786	4,086	4,490	7,769	5,502	7,245	4,954	5,251	5,834

③ 八戸ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市新栄西一丁目14番25号
敷地面積	1,997.08㎡
建設年度	昭和62年8月～平成元年3月
増設年度	平成8年4月～平成9年3月
建設事業費	886,730千円（うち増設29,252千円）
運転開始	平成元年4月1日



〈2〉主な設備

		型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機		2
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ)	4.5m ³ /分 15kW)	3
	(400φ)	20m ³ /分 75kW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V)	375kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭		2

〈3〉維持管理状況

項目	年度												
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
流入下水量	8,069.2	8,280.8	8,462.7	8,662.8	8,837.3	8,978.3	9,230.8	9,298.2	9,484.7	9,708.7	9,570.0		
受電電力量	424,896	443,880	454,572	472,914	483,834	488,640	482,880	477,894	479,698	522,188	506,790		
電気使用料	7,305	7,823	9,020	10,026	9,082	8,965	9,683	10,099	10,307	10,823	11,149		
点検等委託料	7,950	8,204	8,206	9,693	9,861	8,975	9,737	10,850	11,555	11,924	12,826		

④ 久保泉ポンプ場

〈1〉施設概要

位置 佐賀市久保泉町大字上和泉字泉1823番地15
 敷地面積 869.78㎡
 建設年度 平成7年1月～平成8年3月
 建設事業費 417,400千円（うち他事業分 187,700千円）
 運転開始 平成8年4月1日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	—	—
ポンプ設備	汚水ポンプ （前段 150φ 1.65㎡/分 11kW） （後段 150φ 1.65㎡/分 22kW）	3 3
非常用発電設備	ディーゼル発電機（210V 125kVA）	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度												
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
流入下水量	千㎡	360.3	389.6	385.8	378.6	414.3	441.2	439.1	445.0	455.2	482.8		
受電電力量	kWh	124,614	129,822	133,896	121,158	128,466	147,948	149,292	151,194	152,550	157,788		
電気使用料	千円	2,043	2,330	2,558	2,460	2,662	3,355	3,411	3,499	3,392	3,375		
点検等委託料	千円	2,563	2,724	2,852	3,227	3,242	3,235	5,893	3,525	3,660	4,108		

⑤ 下高木ポンプ場

〈1〉施設概要

位置 佐賀市八丁畷町10番11号
 敷地面積 1,382.32㎡
 建設年度 平成13年12月～平成15年6月
 建設事業費 698,695千円
 運転開始 平成15年6月10日



〈2〉主な設備

		型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機		1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ)	4.3m ³ /分	1
		18.5kW	
		22kW	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (220V)	175kVA	1
脱臭設備	土壤脱臭		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度											
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
流入下水量	千m ³	2,207.5	2,454.5	2,582.3	2,843.4	2,849.6	2,937.9	3,043.7	3,132.6	3,150.9	3,275.2	3,236.1
受電電力量	kWh	178,350	192,048	213,276	241,482	248,064	254,874	264,750	278,364	282,324	306,486	309,678
電気使用料	千円	3,146	3,376	4,109	4,859	4,787	4,544	5,035	5,624	5,701	5,901	6,423
点検等委託料	千円	4,962	5,134	5,607	6,269	5,933	5,996	5,961	6,483	6,381	8,443	8,200

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字山領282番地1
敷地面積	1,743.00㎡
建設年度	平成15年9月～平成17年3月
建設事業費	478,930千円
運転開始	平成17年3月31日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破砕機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (125φ 2.1m ³ /分 18.5kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 150kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度												
	流入下水量 千m ³	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
受電電力量 kWh	84,726	440.5	513.8	601.7	638.8	653.3	676.4	672.1	673.0	669.1	676.9	675.9	
電気使用料 千円	1,546	84,726	92,364	108,714	108,876	105,912	109,524	111,474	114,132	111,864	114,024	114,539	
点検等委託料 千円	2,962	1,546	1,797	2,246	2,408	2,400	2,156	2,417	2,650	2,651	2,622	2,671	
		2,962	3,067	3,269	4,164	4,097	4,122	4,038	4,477	4,566	4,862	5,089	

⑦ 川副第1中継ポンプ場

〈1〉施設概要

位置 佐賀市川副町大字犬井道4262番地1
 敷地面積 1,192.87㎡
 建設年度 平成19年12月～平成21年9月
 建設事業費 386,137千円
 運転開始 平成21年10月1日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破砕機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 3.2m ³ /分 37kW)	2
非常用発電設備	—	—
脱臭設備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度										
	千m ³	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
流入下水量	86.8	116.7	159.2	205.7	262.9	323.5	372.3	414.8	461.6	479.3	
受電電力量	kWh	45,132	52,398	59,886	65,664	74,208	82,350	90,588	95,976	100,692	103,998
電気使用料	千円	1,069	1,312	1,589	1,651	1,671	1,925	2,180	2,282	2,301	2,501
点検等委託料	千円	2,335	2,521	2,889	2,904	2,741	2,883	3,041	3,209	3,288	3,724

⑧ 今町ポンプ場

〈1〉施設概要

位置 佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地4
 敷地面積 849.00㎡
 建設年度 平成15年度
 建設事業費 184,506千円
 運転開始 平成16年3月31日

〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
真空ポンプ	封水自吸式真空ポンプ (φ50×2.6m ³ /分)	3
集水タンク	4.0m ³	1
圧送ポンプ	槽外型横軸ポンプ (φ100mm×0.7m ³ /分)	2

〈3〉維持管理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
流入下水量	—	—	—	—	—	—	
受電電力量	20,109	17,095	21,015	16,992	13,387	12,246	
電気使用料	708	685	779	708	638	593	
点検等委託料	2,106	2,873	1,652	2,778	2,838	2,838	



⑨ 石塚雨水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置 佐賀市諸富町大字為重340-17
敷地面積 827.00㎡
建設年度 平成28年3月～平成29年8月
建設事業費 913,000千円
運転開始 平成29年6月5日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (900φ 120㎡/分 250kW)	2
除塵設備	自動除塵機	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		
	H29	H30	R1
受電電力量	KWh 33,138	49,140	45,372
電気使用料	千円 5,107	7,327	7,448
点検等委託料	千円 593	4,359	4,488
			R2
			R3
			51,966
			7,709
			7,173
			4,841
			5,223

⑩ 厩外ポンプ場

〈1〉 施設概要

位置 佐賀市光三丁目1161番66
 敷地面積 1500.00㎡
 建設年度 平成29年2月～令和元年12月
 建設事業費 998,700千円
 運転開始 令和元年6月5日



〈2〉 主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (700φ 60m ³ /分 45kW)	2
除塵設備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 260kVA)	1

〈3〉 維持管理状況

項目	年度		
	R1	R2	R3
受電電力量	KWh 20,602	32,453	32,047
電気使用料	千円 1,414	2,248	2,319
点検等委託料	千円 257	3,515	4,142

8 管渠の維持管理

項目	年度												
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3			
管渠の清掃	延長 (m)	11,034	10,829	10,522	11,096	10,527	11,139	12,184	10,539	11,024	10,351		
	委託料 (千円)	16,662	19,963	21,723	28,118	23,589	23,768	25,415	26,142	29,165	30,408		
管渠等修繕料 (千円)	54,099	16,719	32,375	44,747	35,245	39,880	20,082	43,468	29,521	49,996			

9 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
- 利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

項目	年度												
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3			
融資 あっせん	件数	30	23	25	16	6	7	1	3	4	0		
	金額 (千円)	5,391	5,414	5,439	5,455	5,461	5,468	5,469	5,472	5,476	5,476		
利子補給	件数	58	57	45	37	18	27	17	10	7	2		
	金額 (円)	4,991	5,048	5,093	5,130	5,148	5,175	5,192	5,202	5,209	5,211		
		1,213,741	1,124,291	823,340	507,882	288,425	460,926	239,185	74,401	48,607	12,672		
		210,757,469	211,881,760	212,705,100	213,212,982	213,501,407	213,962,333	214,201,518	214,275,919	214,324,526	214,337,198		

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

上段：単年度
下段：累計

10 下水道使用料

① 使用料

旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町の区域内

(単位：円 1か月あたり、消費税抜き)

種別	区分	汚水	水量	昭和53.3 ～昭和57.3	昭和57.4 ～昭和61.10	昭和61.11 ～平成6.3	平成6.4 ～平成11.11	平成11.12 ～平成16.3	平成16.4 ～平成22.6	平成22.7～
一般汚水	基本	汚水	10m ³ を超え10m ³ までの部分	350	550	620	810	920	990	1,100
			20m ³ を超え30m ³ までの部分	50	80	90	120	140	160	178
			30m ³ を超え50m ³ までの部分	55	85	100	130	150	170	189
			50m ³ を超え100m ³ までの部分	60	95	110	140	160	180	200
			100m ³ を超え200m ³ までの部分	70	110	130	170	190	210	234
浴場業汚水	-	汚水	100m ³ を超える部分	80	130	155	200	230	260	289
			1m ³ までごとに	5	5	10	15	15	20	20

旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行、旧東与賀町は特定環境保全公共下水道事業から公共下水道事業へ令和3年4月1日編入

② 下水道使用料収入状況

(単位：円)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度(令和3年度)	3,434,321,760	3,065,079,223	369,242,537
過年度(滞納繰越分)	377,645,277	368,523,390	9,121,887
合計	3,811,967,037	3,433,602,613	378,364,424

1 1 責任技術者及び排水設備指定工事店制度

項目	年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
		新規登録	24	20	23	18	20	8	16	19	10	19
責任技術者	取消	0	0	65	57	45	1	2	59	64	61	3
	年度末登録者数	641	661	619	580	555	562	576	536	482	440	453
	新規登録	2	7	6	0	4	5	2	3	1	2	6
指定工事店	取消	7	5	2	3	3	6	1	6	7	6	8
	年度末登録者数	192	194	198	195	196	195	196	193	187	183	181

1 2 受益者負担金

① 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八田	338ha	168円/㎡	S48.9.1	八戸	93ha	550円/㎡	H13.3.30
鍋島	120ha	371円/㎡	S56.4.1	開成	122ha	550円/㎡	H13.3.30
平松	332ha	450円/㎡	S57.6.1	下高木	366ha	550円/㎡	H13.3.30
中央	177ha	465円/㎡	S63.3.31	春日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは15万円とし、500㎡を超える場合は、超えた面積1㎡当たり200円を加算	H14.12.24
袋	23ha	450円/㎡	H5.9.10				
新栄	129ha	512円/㎡	H5.9.10	諸富第1	99ha	300円/㎡	H15.9.29
大財	90ha	520円/㎡	H5.9.10	諸富第2	141ha	300円/㎡	H17.8.17
兵庫	67ha	520円/㎡	H5.9.10	犬井道 (川副)	99ha	公共ます1箇所に対応する土地につき200,000円	H21.4.14
神野	208ha	550円/㎡	H8.12.24	諸富第3	57.2ha	300円/㎡	H22.2.19
北川副	138ha	535円/㎡	H8.12.24	川副 中東部	105ha	公共ます1箇所に対応する土地につき200,000円	H22.2.19
下田	33ha	535円/㎡	H8.12.24	川副 西北部	146.4ha	公共ます1箇所に対応する土地につき200,000円	H23.5.23
巨勢	99ha	550円/㎡	H13.3.30	東与賀	229ha	公共ます1箇所に対応する土地につき200,000円	H13.3.30

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

② 受益者負担金賦課及び収入状況

年度項目	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
賦課対象面積 (㎡)	1,176,532.67	740,340.23	1,146,367.08	875,052.10	832,093.14	237,639.59	127,361.39	167,653.40	132,384.29	103,602.49
減免対象面積	114,206.22	7,206.62	38,678.96	7,954.33	2,474.74	2,754.48	71.00	0.00	0.00	0.00
減免対象率	38,449.88	93,685.76	35,668.65	81,480.45	67,020.84	12,252.00	1,770.80	19,742.53	3,085.00	7,381.00
25%	72,312.52	20,088.11	75,559.92	28,134.79	117,134.42	1,861.48	601.94	2,176.71	8,554.81	328.51
合計	224,968.62	120,980.49	149,907.53	118,233.25	186,630.00	16,867.96	2,443.74	21,919.24	11,639.81	7,709.51
賦課総額	506,507,609	314,364,905	561,337,570	396,179,282	355,278,434	102,744,779	61,925,431	71,164,726	66,944,550	52,785,190
減免額	14,568,399	20,473,294	62,987,970	22,625,261	18,694,027	6,188,411	969,503	2,729,510	1,842,030	3,152,790
賦課額	491,939,210	293,891,611	498,349,600	373,554,021	336,584,407	96,556,368	60,955,928	68,435,216	65,102,520	49,632,400
現年度賦課分	278,710,012	222,046,560	341,239,540	295,755,200	280,334,290	88,661,970	58,455,100	68,726,210	69,857,900	52,510,380
うち一括払分	219,515,400	191,395,940	323,391,050	287,006,340	256,810,130	79,975,310	50,652,360	59,792,320	51,972,630	47,581,490
過年度賦課分	114,548,310	117,329,750	117,303,840	85,169,500	77,225,690	67,737,850	56,751,770	35,069,830	25,927,490	13,221,810
滞納繰越分	107,899,393	112,959,513	117,371,554	115,190,443	109,696,403	104,765,681	92,646,741	78,852,388	65,753,565	57,588,831
合計	501,157,715	452,335,823	575,914,934	496,115,143	467,256,383	261,165,501	207,853,611	182,648,428	161,538,955	123,321,021
現年度分	269,146,942	197,233,290	332,388,310	291,398,290	274,603,710	87,323,730	57,722,290	65,956,910	67,683,950	52,207,190
過年度分	92,103,360	107,180,300	93,134,920	67,039,000	61,663,490	53,303,950	45,751,520	29,778,180	20,650,970	11,413,710
滞納繰越分	21,785,700	27,510,468	29,344,260	23,198,140	20,126,362	21,635,350	19,582,900	14,859,353	10,061,400	9,911,141
合計	383,036,002	331,924,058	454,867,490	381,635,430	356,393,562	162,263,030	123,056,710	110,594,443	98,396,320	73,532,041
不納欠損額	4,224,130	3,340,211	4,616,781	5,033,710	5,995,540	6,235,730	5,922,413	6,300,420	5,933,890	6,207,308
収入未済額	113,897,583	117,071,554	116,430,663	109,446,003	104,867,281	92,666,741	78,874,488	65,753,565	57,208,745	43,581,672
地区外利用費収入	0	8,719,910	0	2,647,970	150,000	463,400	0	0	0	4,841,820

※ 平成25年度から「区域外流入受益者分担金」に変更

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

1 3 公共下水道維持管理費決算状況

(単位：千円)

区分		年度	H29	H30	R1	R2	R3
支 出 の 部	総務費		4,916,155	4,918,970	4,787,681	4,798,573	4,963,041
	内訳	人件費	206,118	202,920	211,965	223,997	183,189
		物件費	325,813	338,768	291,204	309,119	244,412
		減価償却費	3,424,318	3,472,247	3,434,452	3,475,221	3,750,123
		支払利息	959,445	904,796	849,725	790,187	785,304
		水洗化利子補給金等	461	239	335	49	13
	管渠費		268,477	268,980	292,971	269,712	308,611
	内訳	人件費	47,067	46,003	46,754	42,993	49,875
		下水道台帳作成費	5,709	2,901	4,532	3,790	3,281
		その他物件費	20,649	24,207	26,574	29,645	21,785
		管渠費（工事委託修繕等）	195,052	195,869	215,111	193,284	233,670
	ポンプ場費		121,698	118,420	119,733	123,161	190,385
	内訳	人件費	12,823	13,575	8,375	10,362	10,090
		電気使用料	41,187	42,962	44,545	44,687	58,943
		委託料	39,714	47,758	46,614	49,074	82,433
		その他物件費	27,974	14,125	20,199	19,038	38,919
	処理場費		721,501	692,865	716,835	722,581	733,235
	内訳	人件費	60,140	62,215	64,537	67,275	69,554
		電気使用料	81,818	83,465	90,378	85,883	92,859
		委託料	386,066	395,188	419,223	431,260	439,438
その他物件費		193,477	151,997	142,697	138,163	131,384	
合計		6,027,831	5,999,235	5,917,220	5,914,027	6,195,272	
収入の部	下水道使用料		3,241,412	3,279,640	3,312,296	3,331,376	3,434,322
	国庫補助金		8,000	4,500	6,420	4,550	13,061
	その他		2,438,789	2,479,545	2,440,919	2,472,537	2,694,351
	一般会計繰入金		506,035	474,791	322,649	292,113	321,723
合計		6,194,236	6,238,476	6,082,284	6,100,576	6,463,457	

1 4 企業債に関する調

(単位：千円)

区分		年度	H29	H30	R1	R2	R3
企業債借入額			1,782,900	1,965,700	2,071,900	2,221,100	2,860,600
内訳	財政融資		1,263,900	1,456,200	1,576,300	1,736,200	2,388,100
	その他		519,000	509,500	495,600	484,900	472,500
東与賀町編入分※			0	0	0	0	2,508,442
内訳	財政融資		0	0	0	0	2,310,741
	地方公共団体金融機構		0	0	0	0	197,701
企業債元利償還額			3,751,863	3,741,826	3,685,365	3,748,022	4,092,763
内訳	元金		2,799,437	2,841,815	2,840,778	2,959,665	3,314,577
	利息		952,426	900,011	844,587	788,357	778,186
企業債現在高			51,910,129	51,034,014	50,265,136	49,526,571	51,581,036

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第2節 雨水事業

2 雨 水 事 業

1 雨水路整備

本市の公共下水道計画は、汚水計画と雨水計画から成る分流方式を採用しています。このため、雨水の排水計画は、本市全体の河川排水計画と整合を図って整備を推進します。

また、公共下水道が未整備の時期には、市街地内で浸水被害が著しく、緊急に雨水排水の整備を必要とした地区に都市下水路を指定してまいりました。現在は、この都市下水路も含めて公共下水道雨水幹線を排水区域ごとに指定しております。

雨水排水路を指定する規模につきましては、旧佐賀市市街化区域と久保泉工業団地3,073.1haに大和町538.6ha、諸富町302haを加え公共下水道整備計画区域3,913.7haの水路（法河川を除いた水路）は、全て雨水排水路に指定しています。例えば、現在、事業認可を受けている3,045.7haの区域には雨水幹線水路の延長だけでも72,030mにも上り、排水路の延長は極めて長いものです。そこで、本市では「浸水に強いまちづくり・人づくり」を目指し、浸水被害の軽減を図ることを目的に平成26年3月に『佐賀市排水対策基本計画』を策定し、令和2年6月に改訂いたしました。本計画では、雨水幹線水路の改修、ポンプ場の整備、既存施設の有効活用などを取組内容として位置づけ、整備期間を段階別に短期、中期、長期に分け、効果の早期実現が見込める対策から順に取り組んで参ります。

	①大溝川雨水幹線	②八田雨水幹線	③下村雨水幹線	④古小川雨水幹線	⑤裏十間堀川雨水幹線	⑥十間堀川雨水幹線	⑦尼寺雨水幹線	⑧平松屋外雨水幹線	⑨城東川雨水幹線
起 点	佐賀市巨勢町大字牛島	佐賀市南佐賀一丁目	佐賀市兵庫南一丁目	佐賀市材木二丁目	佐賀市東佐賀町	佐賀市大和町大字尼寺	佐賀市光一丁目	佐賀市兵庫町大字藤木	
終 点	佐賀市神野東三丁目	佐賀市朝日町	佐賀市兵庫町大字西洞	佐賀市中央本町	佐賀市成章町	佐賀市高木瀬町大字長瀬	佐賀市光三丁目	佐賀市兵庫町大字藤木	
整備延長	約3,800m	327m (全長約1,100m)	2,150m	90m (全長約1,300m)	434m (全長約1,700m)	2,284m (全長約3,244m)	520m (全長約1,349m)	770m (全長約2,038m)	
幅 員	7.30～18.8m	2.35～5.0m	5.0～8.7m	4.50～8.10m	4.00～10.80m	2.8～10.5m	4.0～5.7m	2.8～5.2m	
集水面積	61.3ha	79.2ha	107.94ha	83.5ha	246.4ha	158.03ha	39.86ha	112.01ha	
放 流 先	一級河川 佐賀江川	一級河川 八田江	一級河川 三間川	一級河川 佐賀江川	大溝川雨水幹線	一級河川 黒川	一級河川 本庄江	準用河川城東川	
事業費	1,698,600千円	243,600千円	1,067,478千円	33,600千円	628,000千円	740,000千円	360,900千円	1,345,000千円	

2 水環境整備事業

旧佐賀市内には、約2,000kmにおよぶ水路が網の目状に張りめぐらされており、住民の生活のなかに水との関わりが深い「まち」です。生活様式の変化により水路が汚れ、水との関わりが薄れた時期もありましたが、公共下水道の整備や住民による河川清掃活動によって河川や水路の水質も徐々に回復してきました。この水路網は、本市の財産であり、次の世代へ受け継いで頂きたい「まち」の景観です。

住民の水との関わりが、国土交通省より認められ、本市は昭和61年4月にアクアトピア都市（親水都市）の指定を受けました。そこで佐賀城下の町割の趣きが残る地域を雨水排水路の整備を核として“みち”や“街角、橋詰”等、まち全体の景観の向上を図り、住民の水に対する意識の高揚を促し、水と緑の親水都市づくりを目指すとしました。また諸富支所管轄内にも遊歩道を整備した山領雨水幹線（H6～8）があります。

	<p>松原川雨水幹線（S63～H3） 公共下水道 水緑景観モデル事業</p>	<p>赤松与賀町地区（H10～H12） 新ふるさとづくり事業 （アクアエリア整備事業）</p>	<p>古小川雨水幹線（H11～H12） 公共下水道 水環境創設事業</p>	<p>十間堀川雨水幹線（H15～H16） 公共下水道 水環境創設事業</p>
事業費	255,400千円	61,400千円	54,600千円	348,300千円
整備エリア	750m	14ha	180m	216m
整備	<p>市街地と城内内濠との連絡点である松原川の環境整備として、松原神社前からポンポン井樋間を整備している。佐賀市中心商店街入口の松原、佐嘉神社周辺は人が集まる“憩いのゾーン”、かつての佐賀藩の藩校「弘道館」跡地周辺は“歴史のゾーン”、シンボルロードとの交差点周辺は“水と出合いのゾーン”、さらに県警本部周辺を“水遊びのゾーン”として整備している。</p>	<p>佐賀城址の城濠である西堀地区の赤松与賀町にコミュニティ・ゾーン形成事業として遊水公園を整備し自然石護岸、遊歩道、芝生広場等設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。また、周辺の市道には、歩行者の安全対策、車の走行速度の抑制、通過交通の排除により「人やさしい環境と共生した街づくり」として整備している。</p>	<p>旧大和紡績佐賀工場跡地開発によって「どん³の森」が完成し、市立図書館、アバンセ（県立女性センター）が誘致されている。古小川雨水幹線が南北に縦断しており、自然石護岸、遊歩道、植栽等を設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。</p>	<p>佐賀城の外堀であった十間堀川は、市街地中心部を東西に横断しており、浸水防除を図っていく上で重要であり、中心商店街の商業活動、生活の場として良好な空間の創出を図る必要がある。水とみどりのネットワーク構想に基つき、佐賀城跡と駅を結ぶ都心軸（シンボルロード軸）に対して、十間堀川周辺は河川特有の連続したオープンスペースを生かした環境軸として、水と緑が豊かなゆとりの空間に整備する。</p>

第5章. 下水道編

第3節 特定環境保全公共下水道事業

特定環境保全公共下水道事業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧富士町、平成7年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時期	事象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始	
平成 4 年 3 月	富士町下水道計画決定	
平成 7 年 1 月 27 日	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 9 年 9 月 17 日	富士 下水道法による事業認可	
平成 10 年 3 月 26 日	富士<第1回>下水道法による事業変更認可（処理場面積、処理場位置、期間の変更）	
平成 11 年 7 月 27 日	大和町と協定締結（放流水質）	
平成 11 年 8 月 12 日	内野区、中の原区との協定締結	
平成 12 年 9 月	富士<第2回>下水道法による事業変更認可（放流先の変更）	
平成 14 年 2 月 22 日	処理施設建設工事に着手	
平成 14 年 3 月	富士<第3回>下水道法による事業変更認可（処理区域、幹線ルートの変更）	
平成 15 年 4 月 1 日	汚水処理施設（南部環境センター）完成	(一部)富士町大字上熊川・下熊川・内野 (全部)富士町大字梅野 (一部)富士町大字下熊川・小副川 (一部)富士町大字内野 (一部)富士町大字下熊川 (一部)富士町大字下熊川・小副川
平成 16 年 2 月 1 日	富士<第4回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大、幹線管渠延伸、期間・処理人口の変更）	(一部)富士町大字松瀬 (一部)富士町大字小副川 (一部)富士町大字小副川 (一部)富士町大字小副川・内野 (一部)富士町大字古湯 (一部)富士町大字古湯 (一部)富士町大字古湯
平成 17 年 6 月 15 日		
平成 17 年 2 月 1 日		
平成 17 年 6 月 1 日		
平成 18 年 10 月 20 日		
平成 18 年 3 月 31 日		6.06ha
平成 19 年 3 月 31 日		6.26ha
平成 19 年 12 月 7 日	東与賀<第4回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大229ha、期間・処理人口の変更）	
平成 20 年 3 月 31 日	久保田浄化センター第2期工事竣工	5.75ha 7.70ha 9.01ha

時期	事象	供用開始地区
平成 20 年 4 月 30 日	富士<第 5 回>下水道法による事業変更認可 (放流水質、期間の変更)	
平成 21 年 3 月 31 日	富士南部環境センター処理施設増設工事了	(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 22 年 3 月 31 日		(一部)富士町大字古湯・下熊川 (一部)東与賀町大字下古賀 (一部)久保田町大字久保田・徳万
平成 23 年 7 月 1 日	使用料改定	
平成 23 年 3 月 3 日	久保田<第 3 回>下水道法による事業変更認可 (期間の変更)	
平成 23 年 3 月 31 日		(一部)富士町大字小副川 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 24 年 3 月 31 日		(一部)富士町大字小副川 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 25 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用	
平成 25 年 3 月 31 日	上下水道局発足	(一部)富士町大字小副川 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久富・久保田
平成 26 年 3 月 27 日	東与賀<第 5 回>下水道法による事業変更認可 (期間・計画処理人口・計画下水量・ポンプ施設の揚水量の変更)	
平成 26 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久富・久保田
平成 27 年 3 月 24 日	久保田<第 4 回>下水道法による事業変更認可 (期間の変更)	
平成 27 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久保田
平成 28 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久富
平成 29 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 (一部)久保田町大字徳万

時期	事象	供用開始地区
平成 30 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀
11 月 16 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更(事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更)	
平成 31 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀 (一部)久保田町大字徳万
令和 2 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 (一部)久保田町大字徳万
令和 3 年 3 月 19 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更(東与賀処理区:公共へ事業変更)	(一部)富士町大字上熊川
3 月 31 日		(一部)東与賀町大字田中 (一部)久保田町大字徳万・久保田
4 月 1 日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	(一部)富士町大字上熊川
令和 4 年 3 月 31 日		(一部)久保田町大字徳万・久富・久保田

② 旧東与賀町

時期	事象	供用開始地区
平成 3 年 3 月	下水道整備構想エリアマップ策定	
平成 6 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 8 年 1 月 17 日	下水道法による事業認可	
平成 10 年 10 月	処理施設建設工事に着手	
平成 11 年 12 月 10 日	東与賀町漁業協同組合、広江漁業協同組合と東与賀浄化センターからの排水に関する協定締結	
平成 13 年 3 月 30 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 31 日	<第1回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大187ha、浄化センター施設の変更、期間・処理人口の変更）	(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 14 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 17 日	<第2回>下水道法による事業変更認可（今町ポンプ場の位置変更）	
平成 15 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
5 月	今町真空ステーション建設工事着手	
7 月	汚泥脱水処理開始	
平成 16 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
8 月 4 日	<第3回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大210ha、期間・処理人口の変更）	
平成 17 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 18 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 19 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始 (以降旧東与賀町の下水道事業は第1節の公共下水道事業へ記載する)	

③ 旧久保田町

時期	事象	供用開始地区
平成 2 年	下水道マップ	
平成 4 年 9 月	下水道に関するアンケート調査	
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 7 年 2 月	下水道基本計画策定	
平成 8 年 9 月	処理場建設についての地元説明	
平成 8 年 7 月	事業認可申請 (A=49ha)	
平成 8 年 8 月 30 日	下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月	管渠工事着工	
平成 10 年 10 月	処理場用地造成着工	
平成 11 年 9 月	処理場建設工事着工	
平成 11 年 11 月	共同化事業に着手 (旧牛津町、旧三日月町、旧久保田町)	
平成 12 年 12 月	下水道条例、下水道受益者分担金条例制定	
平成 13 年 3 月 29 日	下水道法による事業変更認可(区域拡大 A=99ha)	
平成 13 年 12 月 1 日	<第1回> 下水道法による事業変更認可(区域拡大 A=99ha)	43.00ha (全部)上新ヶ江、新田 (一部)小路、草木田、麦新ヶ江、福島、中副
平成 14 年 4 月 1 日		10.30ha (全部)桜木(一部)小路、草木田、快万
平成 14 年 9 月 1 日		0.70ha (一部)中副
平成 15 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)中副、小路、草木田、麦新ヶ江
平成 15 年 7 月 1 日		8.00ha (一部)福所、上恒安、快万、町西
平成 16 年 4 月 1 日		12.70ha (一部)町東、町西、快万、小路、草木田、福所、上恒安
平成 16 年 10 月 1 日	<第2回> 下水道法による事業変更認可申請(区域拡大 A=140ha)	
平成 17 年 4 月 1 日		16.30ha (一部)福島、福所、久保田宿、上恒安、快万、町西、草木田
平成 18 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)町西、町東、久保田宿、上恒安、北田、福所、下満、徳間
平成 18 年 5 月 31 日	浄化センター第2期工事着工	
平成 19 年 4 月 1 日		15.01ha (一部)町西、徳間、徳久、快万、下満、北田

2 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、「富士町振興計画」及び「富士町下水道整備構想」等を基本とし、平成年度に基本計画として「下水道整備計画調査」、平成年度には実態調査が行われた。近年では、平成5年度に事業変更認可を行い、認可面積80.9haを整備面積とした。

旧東与賀町における下水道計画は、平成3年度に策定した「下水道整備構想エリアマップ」を基に、平成3年度より「下水道整備計画」を策定、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成9年度に事業変更認可を行い、認可面積29haを整備面積とした。

旧久保田町の下水道計画は、平成2年度に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成2年度に「下水道基本計画」を策定、平成9年度に工事着手した。近年では、平成16年度に事業変更認可を行い、認可面積40haを整備面積とした。

平成30年度に、旧3町の事業計画を取り纏め、佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画として変更し、事業期間を令和年度に延申している。令和年度に、東与賀処理区を公共下水道へ編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和年度より公共下水道事業として取組む。各処理区の基本計画の概要は次の通りである。

処理区名	面積 (ha)	人口 (人)	備考
富士南	80.9	1,300	
東与賀			令和3年度より公共下水道事業として取組み開始
久保田	140.0	4,400	
計	220.9	5,700	

3 整備状況

年度	汚水布設管渠延長 (m)				人孔 (基)				汚水ます (箇所)			
	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	総延長	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	計	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	計
H19以前	31,443.10	43,897.10	34,228.64	109,568.84	952	1,265	1,026	3,243	691	1,889	1,274	3,854
H20	346.82	1,519.90	1,677.10	3,543.82	4	37	55	96	3	90	60	153
H21	799.35	1,578.00	1,043.00	3,420.35	24	65	33	122	14	58	32	104
H22	865.50	3,291.00	1,832.00	5,988.50	25	127	51	203	15	142	60	217
H23	595.50	209.45	382.18	1,187.13	19	7	11	37	28	6	25	59
H24	110.80	285.12	340.35	736.27	1	4	12	17	5	26	19	50
H25	20.00	76.76	9.70	106.46	0	5	0	5	2	14	6	22
H26	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	5	3	8
H27	0.00	116.70	0.00	116.70	0	4	0	4	1	12	4	17
H28	0.00	83.92	52.80	136.72	0	4	4	8	0	8	13	21
H29	15.00	174.00	15.00	204.00	1	2	1	4	2	2	6	10
H30	67.93	20.30	47.30	135.53	4	0	3	7	1	2	8	11
R1	0.00	86.97	98.79	185.76	0	6	7	13	1	13	7	21
R2	0.00	0.00	87.60	87.60	0	0	7	7	2	4	13	19
R3	0.00	-	159.63	159.63	1	-	8	9	2	-	28	30
計	34,264.00	51,339.22	39,974.09	125,577.31	1,031	1,526	1,218	3,775	767	2,271	1,558	4,596

4 普及状況

地区名 項目 年度	旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)
H27	840	626	74.52	2,866	2,110	73.62	1,859	1,507	81.07	5,565	4,243	76.24
H28	840	639	76.07	2,879	2,139	74.30	1,867	1,536	82.27	5,586	4,314	77.23
H29	842	648	76.96	2,886	2,176	75.40	1,875	1,548	82.56	5,603	4,372	78.03
H30	843	659	78.17	2,892	2,202	76.14	1,882	1,572	83.53	5,617	4,433	78.92
R1	844	662	78.44	2,902	2,227	76.74	1,889	1,589	84.12	5,635	4,478	79.47
R2	848	672	79.25	2,906	2,252	77.49	1,898	1,606	84.62	5,652	4,530	80.15
R3	849	675	79.51	2,916	2,252	77.49	1,916	1,628	84.97	2,765	2,303	83.29

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。 水洗化率=水洗化戸数(戸) / 普及戸数(戸)

5 建設事業投資状況

区分 年度	建設事業費			財源内訳					
	補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H28以前	15,628,867	4,580,360	948	20,210,175	7,907,040	7,000	10,321,400	680,324	1,294,411
H29	0	62,803	509	63,312	0	0	55,600	508	7,204
H30	0	37,554	27,469	65,023	9,334	0	52,900	260	2,529
R1	0	33,336	315	33,651	0	0	26,000	315	7,336
R2	44,276	29,516	527	74,319	22,138	0	34,800	1,027	16,354
R3	0	34,508	370	34,878	0	0	30,800	876	3,202
計	15,673,143	4,778,077	30,138	20,481,358	7,938,512	7,000	10,521,500	683,310	1,331,036

(単位：千円)

6 汚水処理施設

① 富士南部環境センター

〈1〉施設概要

位置	佐賀市富士町大字梅野1721番地
敷地面積	11,206.32㎡
建設年度	平成11年度～13年度（第1期） 平成19年度～20年度（第2期）
建設事業費	1,304,000千円
計画汚水処理能力	1,900㎥/日
処理方式	オキシデーションデイツチ法
運転開始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度			H28	H29	H30	R1	R2	R3
	水量 ㎥/日	水量 ㎥/日	水量 ㎥/日						
最大処理水量	1,555.0	1,175.0	1,139.0	1,685.0	1,512.0	1,949.0			
平均処理水量	814.9	789.9	791.5	764.6	746.8	738.9			
年間総処理水量	297.5	288.3	289.0	280.0	272.7	269.9			
年間有収水量	206.4	199.7	201.2	198.2	194.2	186.1			
汚泥量	4.3	4.5	4.5	4.5	4.3	4.2			
年間汚泥処分量	1,571.0	1,640.0	1,634.0	1,657.0	1,570.0	1,539.0			

〈3〉処理水状況

項目	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	89	0.2	210	0.6	72	0.3	160	0.2	89	0.4	63	0.4
S	130	1.0	140	1.1	110	1.0	200	1.3	98	1.3	88	1.1
総窒素	24	1.7	35	1.3	20	1.4	27	1.7	23	1.4	23	1.1
総リン	1.9	1.5	3.2	1.2	2.3	1.6	2.8	1.3	2.0	1.5	3.1	1.5
pH	7.0	7.5	6.8	7.5	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.3	7.5	7.3

(単位：mg/L)

② 久保田浄化センター

〈1〉施設概要

位置	佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地
敷地面積	13,755.00㎡
建設年度	平成11年～13年度(第1期) 平成18年～19年度(第2期)
建設事業費	1,288,611千円
計画汚水処理能力	2,200㎥/日
処理方式	オキシデーション・ゾンデイツチ法
運転開始	平成13年12月1日



〈2〉処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量	2,789.0	2,976.0	2,331.0	3,778.0	2,274.0	4,014.0	
平均処理水量	993.0	988.4	987.9	993.0	1,025.1	997.8	
年間総処理水量	362.3	360.8	360.6	362.4	374.2	364.2	
年間有収水量	341.3	347.5	343.4	318.2	355.2	352.3	
汚泥量	6.2	7.3	7.4	7.4	7.6	7.5	
年間汚泥処分量	2,266.0	2,664.6	2,709.0	2,705.9	2,763.3	2,721.8	

〈3〉処理水状況

項目	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	235	1.0	238	1.1	242	1.2	228	1.0	229	1.2	228	1.1
S	226	1.8	235	2.5	224	2.2	225	1.8	217	2.4	219	2.4
総窒素	42	1.6	37	3.0	32	2.0	61	1.8	47	2.2	35	1.6
総リン	5.1	2.2	3.9	2.2	7.4	2.3	6.8	1.7	4.9	2.2	2.4	1.8
pH	7.7	7.0	7.7	7.1	7.6	7.0	7.6	7.0	7.7	6.9	7.7	7.0

(単位：mg/L)

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額
 便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
 便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
 (ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額
 600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
 下段：累計

項目	年度												
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
旧東与賀町	件数	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	
	金額(千円)	23	23	24	25	26	26	26	26	26	26	26	
利子補給	件数	600	0	600	500	600	0	0	0	0	0	0	
	金額(円)	13,621	13,621	14,221	14,721	15,321	15,321	15,321	15,321	15,321	15,321	15,321	
旧久保田町	件数	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	
	金額(円)	2,205	0	20	20	21	21	23	24	24	24	24	
融資あっせん	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	金額(千円)	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
利子補給	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	金額(円)	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	
累計	件数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	金額(円)	90,433	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	
合計	金額(円)	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	

※旧富士町実績なし

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

8 使用料収入状況

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度（令和3年度）	106,277,008	97,616,349	8,660,659
過年度（滞納繰越分）	9,888,250	9,152,953	735,297
合 計	116,165,258	106,769,302	9,395,956

（単位：円）

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

9 企業債に関する調

（単位：千円）

区分	年度	H29	H30	R1	R2	R3
企業債発行額		57,400	52,900	31,400	34,800	33,400
内 財 政 融 資		57,400	52,900	31,400	34,800	33,400
東 与 賀 町 編 入 分 ※		0	0	0	0	△ 2,508,442
内 財 政 融 資		0	0	0	0	△ 2,310,741
内 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構		0	0	0	0	△ 197,701
企業債元利償還額		486,829	485,432	486,437	484,856	251,302
内 元 金		366,194	371,759	379,291	384,878	204,259
内 利 息		120,635	113,673	107,146	99,978	47,043
企業債現在高		6,089,672	5,770,813	5,422,922	5,072,844	2,393,543

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第4節 農業集落排水事業

農業集落排水事業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時期	事象	供用開始地区
平成 3 年度	農業集落排水事業緊急整備調査	
平成 5 年 5 月 11 日	農業集落排水事業検討委員会開催	
平成 10 月 22 日	佐賀市自治会協議会より要望書提出	
平成 6 年 7 月 4 日	佐賀市農業集落排水事業基本計画決定	
平成 8 年 5 月 10 日	元相応地区事業採択	
平成 12 月 20 日	佐賀市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例制定	
平成 9 年 11 月 21 日	元相応地区管路布設工事に着手	
平成 11 年 3 月 29 日	元相応地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 9 月 24 日	佐賀市農業集落排水処理施設条例制定	
平成 12 年 3 月	元相応地区汚水処理施設完成	6.2ha (全部)元相応地区
平成 3 月 31 日		
平成 14 年 3 月 29 日	蓮池地区事業採択(平成14年度事業として)	
平成 16 年 10 月	蓮池地区管路布設工事に着手	
平成 18 年 6 月	蓮池地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 19 年 3 月	富士北部地区汚水処理施設竣工	12.3ha (一部)富士北部地区 19.1ha (一部)富士北部地区
平成 5 月 1 日		
平成 7 月 2 日		
平成 20 年 3 月	蓮池地区汚水処理施設完成	84.4ha 蓮池、巨勢町の一部
平成 4 月 1 日		
平成 21 年 1 月	下水道等エリアマップ策定見直しに伴い計画処理区の削減	
平成 7 月 1 日	使用料改定	
平成 12 月 28 日		4.8ha (一部)富士北部地区
平成 24 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
令和 2 年 2 月 27 日	佐賀市低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 機能診断調査及び最適整備構想策定	
令和 3 年 3 月 4 日	機能強化事業 事業計画(富士北部・蓮池地区)承認	
令和 3 月 30 日	地域再生計画(水と笑顔の好じゅんかん計画)認定	

時 期	事 象	供用開始地区
令和 3 年 12 月 27 日	計画策定等事業 事業採択	
令和 4 年 3 月 15 日	(上小副川地区、下新ヶ江地区、久富地区、江戸地区、佐賀地区 機能強化事業 事業計画 (藤瀬地区、杉山地区、合瀬地区 市川地区、鎌原地区、上小副川地区) 承認	

② 旧諸富町

時期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 5 月 11 日	農業集落排水事業地元懇談会	(一部)諸富北部地区
5 月 20 日	事業実施同意書の徴収	
8 月 29 日	北部地区建設推進委員会発足(委員15名)	
平成 9 年 4 月 1 日	諸富北部地区事業採択	
平成 10 年 3 月 25 日	諸富町農業集落排水施設整備事業分担金徴収条例制定	
4 月 25 日	管路布設工事着手	
平成 11 年 3 月 6 日	諸富北部地区処理施設工事着手	
9 月 22 日	諸富町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例制定	
平成 12 年 2 月 10 日	諸富北部地区処理施設完成	
3 月 26 日		
3 月 27 日	宅地内排水設備改造資金利子助成補助金交付に関する条例制定	
4 月 1 日	諸富北部地区農業集落排水施設維持管理組合設立	
10 月 23 日	諸富北部地区小型合併処理浄化槽工事着手(農業集落排水事業として)	
平成 13 年 3 月 1 日		(一部)諸富北部地区

③ 旧富士町

時期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始	供用開始地区
	富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画(全体計画)策定	
平成 5 年 4 月 1 日	無津呂地区事業採択	
平成 6 年 3 月	無津呂地区管路工事に着手	
6 月 23 日	藤瀬地区事業採択	
平成 7 年 2 月	藤瀬地区管路工事に着手	
3 月 20 日	富士町農業集落排水処理施設の設置、管理及び使用料等に関する条例制定	
	富士町農業集落排水処理施設事業分担金徴収条例制定	
4 月	無津呂地区汚水処理施設建設工事に着手	
4 月 3 日	杉山、合瀬地区事業採択	

時期	事象	供用開始地区
平成 8 年 2 月	合瀬地区管路工事に着手	
平成 8 年 3 月	杉山地区管路工事に着手	
平成 9 年 5 月 10 日	市川地区事業採択	
平成 9 年 3 月	市川地区管路工事に着手	
平成 9 年 4 月 1 日	無津呂地区汚水処理施設完成	
平成 9 年 5 月 10 日	鎌原地区事業採択	8.0ha (一部)無津呂地区
平成 10 年 6 月	杉山地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 10 年 3 月	鎌原地区管路工事に着手	
平成 11 年 6 月 12 日	上小副川地区事業採択	
平成 11 年 3 月	杉山地区汚水処理施設竣工	
平成 11 年 3 月 26 日	市川地区汚水処理施設建設工事に着手	5.1ha (全部)杉山地区
平成 11 年 3 月 30 日		16.5ha (一部)無津呂地区
平成 11 年 4 月 1 日	合瀬地区汚水処理施設竣工	9.3ha (全部)合瀬地区
平成 11 年 4 月 5 日		
平成 12 年 6 月	藤瀬地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 12 年 3 月	鎌原地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 12 年 3 月 24 日		15.5ha (一部)無津呂地区
平成 12 年 4 月 1 日	鎌原地区汚水処理施設竣工	
平成 12 年 8 月	市川地区汚水処理施設竣工	
平成 13 年 8 月 25 日	藤瀬地区汚水処理施設竣工	12.6ha (一部)市川地区
平成 13 年 3 月 31 日	上小副川地区汚水処理施設竣工	
平成 13 年 4 月 1 日		(一部)市川地区
平成 14 年 3 月 28 日		4.8ha (全部)鎌原地区
平成 14 年 3 月 29 日		15.5ha (一部)藤瀬地区
平成 16 年 4 月 23 日	富士北部地区事業採択(平成14年度事業として)	7.4ha (全部)上小副川地区
		20.2ha (一部)藤瀬地区

④ 旧東与賀町

時期	事象	供用開始地区
平成 7 年 8 月	事業採択申請書作成	大援地区
平成 8 年 5 月	先進地視察(鳥栖市飯田地区、東脊振村前川地区、横田地区)	
平成 8 年 7 月	事業新規採択を受ける	
平成 9 年 2 月	地区説明会、処理場基本計画	
平成 9 年 9 月	管路施設全体設計委託	
平成 9 年 10 月	公共枿説明会	
平成 10 年 1 月	処理場用地交渉	
平成 10 年 3 月	管渠布設工事着手、工事説明会	
平成 10 年 9 月	処理場用地取得	
平成 11 年 9 月	先進地視察(三田川町箱川地区)	
平成 12 年 3 月	処理場建設工事着手	
平成 12 年 6 月 1 日	農排条例制定 事業計画変更認可 処理場機能調整工事	
	8.3ha	

⑤ 旧久保田町

時期	事象	供用開始地区
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 6 年 3 月 1 日	下新ヶ江地区採択申請	
平成 6 年 6 月 23 日	下新ヶ江地区事業採択	
平成 7 年 9 月	農業集落排水分担金徴収条例制定	
平成 7 年 1 月	下新ヶ江地区着工	
平成 8 年 2 月	久富地区採択申請	
平成 9 年 5 月 10 日	久富地区事業採択	
平成 9 年 1 月	久富地区着工	
平成 9 年 9 月	設置及び管理に関する条例制定	
平成 10 年 2 月	江戸地区採択申請	
平成 10 年 4 月 8 日	江戸地区事業採択	
平成 11 年 10 月 28 日	江戸地区着工	25.9ha 下新ヶ江地区
平成 11 年 3 月	下新ヶ江地区事業完了	
平成 12 年 4 月 1 日	久富地区事業完了	59.5ha 久富地区
平成 13 年 3 月	久富地区事業完了	
平成 14 年 4 月 1 日	江戸地区事業完了	10.0ha 江戸地区
平成 15 年 3 月	江戸地区事業完了	
平成 15 年 10 月 14 日	久富地区高度処理実証実験事業実施申請	
平成 16 年 10 月 23 日	久富地区高度処理実証実験事業採択	
平成 18 年 7 月	久富地区高度処理実証実験事業完了	

2 基本計画と事業計画

本市の農業集落排水事業は、旧佐賀市については、平成4年度策定の佐賀市下水道等エリアマップにより計14地区が定められ、旧富士町は計8地区、旧諸富町は1地区、旧東与賀町は1地区、旧久保田町は3地区が当該事業地区として定められていたが、平成20年度の佐賀市下水道等エリアマップ見直しに伴い、旧佐賀市の地区を2地区に削減した。

(基本計画の概要)

処 理 区 名	計画面積(ha)	計画戸数(戸)	計画処理人口(人)	事業採択年度	供用開始年度	備考	
旧佐賀市	元 相 応	54	240	平成 8年度	平成11年度		
	運 池	776	2,680	平成14年度	平成20年度		
	小 計	830	2,920				
旧諸富町	諸 富 北 部	110	420	平成 9年度	平成11年度		
	小 計	110	420				
	無 津 呂	40.0	197	平成 5年度	平成 9年度		
旧富士町	藤 瀬	35.7	191	平成 6年度	平成13年度		
	杉 山	5.1	41	平成 7年度	平成10年度		
	合 瀬	9.3	44	平成 7年度	平成11年度		
	市 川	12.6	84	平成 8年度	平成12年度		
	鎌 原	4.8	28	平成 9年度	平成13年度		
	上 小 副 川	7.4	44	平成10年度	平成13年度		
	富 士 北 部	36.2	201	平成14年度	平成19年度		
	小 計	151.1	830	3,490			
	旧東与賀	大 授	8.3	250	平成 8年度	平成12年度	
		小 計	8.3	250			
旧久保田町	下 新 ヶ 江	25.9	361	平成 6年度	平成10年度		
	久 富	59.5	479	平成 8年度	平成12年度		
	江 戸	10.0	87	平成 9年度	平成14年度		
小 計	95.4	927	6,090				
合 計	357.9	2,750	13,170				

整備状況

年度	区分	汚水布設管路延長(m)			人孔(基)			汚水ます(箇所)		
		補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
H10		677.5	26.1	703.6	19	1	20	31	2	33
H11		0.0	105.5	105.5	0	2	2	0	2	2
*H12～15は、管路等の布設は行っていない。										
H16		1,665.5	51.5	1,717.0	49	4	53	96	4	100
H17		2,418.2	270.7	2,688.9	69	12	81	120	9	129
H18		6,785.6	550.1	7,335.7	201	26	227	216	14	230
H19		5,566.0	1,535.5	7,101.5	149	53	202	162	36	198
H20		0.0	50.0	50.0	0	1	1	0	1	1
H24		0.0	17.5	17.5	0	3	3	0	5	5
H26		0.0	36.8	36.8	0	1	1	0	1	1
H27		0.0	170.0	170.0	0	9	9	0	27	27
H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
H29		0.0	24.5	24.5	0	3	3	0	5	5
R1		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	4	4
*R2は、管路等の布設は行っていない。										
R3		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	2	2
計		17,112.8	2,838.2	19,951.0	487	115	602	625	113	738
H10		2,395.7	168.9	2,564.6	63	6	69	105	4	109
*H11～24は、管路等の布設は行っていない。(H11はマンホールポンプのみ設置)										
H25		0.0	67.7	67.7	0	3	3	0	7	7
*H26～R1は、管路等の布設は行っていない。										
R2		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
R3		0.0	25.8	25.8	0	2	2	0	2	2
計		2,395.7	262.4	2,658.1	63	11	74	105	14	119
富士北部以外の累計 ⇒				45,033.0			1,865			604
H14		1,250.9	205.6	1,456.5	60	20	80	14	6	20
H15		5,027.2	1,179.8	6,207.0	177	83	260	52	29	81
H16		2,551.4	712.1	3,263.5	73	42	115	33	15	48
H17		376.1	178.2	554.3	6	5	11	1	1	2
H18		720.7	31.5	752.2	2	2	4	0	0	0
H19		194.6	71.9	266.5	0	5	5	2	5	7
H20		*H21へ繰越しのため実績なし								

年度	区分	汚水布設管路延長 (m)			人孔 (基)			汚水ます (箇所)			
		補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計	
		487.5	15.9	503.4	12	1	13	3	1	4	
	H21	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H24	0.0	66.0	66.0	0	3	3	0	3	3	
	H25	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3	
	H26	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H27	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H28	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H29	0.0	9.2	9.2	0	2	2	0	1	1	
	*H30～R1は、管路等の布設は行っていない。										
	R2	0.0	52.7	52.7	0	2	2	0	0	0	
	R3	0.0	20.9	20.9	0	1	1	0	1	1	
	計	-	-	58,185.2	-	-	2,361	-	-	777	
	H9～11	2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44	
	*H12～は、管路等の布設は行っていない。										
	計	2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44	
	H6	321.5	120.4	441.9	11	6	17	13	2	15	
	H7	2,323.9	215.2	2,539.1	83	9	92	77	5	82	
	H8	2,497.2	260.8	2,758.0	59	9	68	91	5	96	
	H9	1,024.1	4,039.6	5,063.7	26	107	133	77	205	282	
	H10	1,312.3	6,543.9	7,856.2	30	185	215	61	256	317	
	H11	1,539.5	1,412.1	2,951.6	30	23	53	28	18	46	
	H12	682.7	633.9	1,316.6	8	15	23	19	2	21	
	*H13～H23は、管路等の布設は行っていない。										
	H24	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H25	0.0	53.2	53.2	0	2	2	0	4	4	
	H27	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H28	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3	
	H29	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1	
	H30	0.0	2.0	2.0	0	2	2	0	2	2	
	*R1～R2は、管路等の布設は行っていない。										
	R3	0.0	66.3	66.3	0	2	2	0	13	13	
	計	9,701.2	13,347.4	23,048.6	247	360	607	366	518	884	
	計	-	-	106,222.4	-	-	3,644	-	-	2,562	

4 普及状況

項目 年度	旧佐賀市			旧諸富町			旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			市内合計		
	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)	普及戸数(戸)	水洗化戸数(戸)	水洗化率(%)
H27	882	520	58.96	129	114	88.37	791	632	79.90	46	38	82.61	1,064	857	80.55	2,912	2,161	74.21
H28	884	532	60.18	129	114	88.37	792	639	80.68	46	38	82.61	1,066	869	81.52	2,917	2,192	75.15
H29	887	549	61.89	132	117	88.64	793	643	81.08	46	38	82.61	1,067	873	81.82	2,925	2,220	75.90
H30	890	563	63.26	132	119	90.15	794	648	81.61	46	38	82.61	1,069	882	82.51	2,931	2,250	76.77
R1	893	569	63.72	132	120	90.91	794	649	81.74	46	39	84.78	1,069	888	83.07	2,934	2,265	77.20
R2	895	577	64.47	133	121	90.98	794	652	82.12	46	39	84.78	1,069	893	83.54	2,937	2,282	77.70
R3	896	582	64.96	135	124	91.85	795	655	82.39	46	39	84.78	1,084	904	83.39	2,956	2,304	77.94

※水洗化率=水洗化戸数/普及戸数

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H28以前	10,697,569	2,690,738	321,747	13,710,054	1,692,800	3,396,271	6,490,300	286,783	1,843,900
H29	0	15,767	1,059	16,826	0	0	13,700	467	2,659
H30	0	19,774	45	19,819	0	0	19,500	45	274
R1	0	4,085	350	4,435	0	0	3,800	350	285
R2	0	8,073	364	8,437	0	0	7,700	364	373
R3	6,536	31,432	281	38,249	3,268	0	34,100	609	272
計	10,704,105	2,769,869	323,846	13,797,820	1,696,068	3,396,271	6,569,100	288,618	1,847,763

6 汚水処理施設

① 元相応地区農業集落排水処理施設（誠水場）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市西与賀町大字高太郎985番地1（元相応）
敷地面積	1,209.00㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	460,000千円
計画汚水処理能力	64.8㎥/日
処理方式	JARUS-XIV型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成12年3月31日



〈2〉処理状況

項目	年度					
	H28	H29	H30	R1	R2	R3
最大処理水量（㎥/日）	91	115	125	164	131	160
平均処理水量（㎥/日）	47	48	49	51	52	47
年間総処理水量（千㎥）	17	18	18	19	19	17
年間汚泥処分量（㎥）	50	62	40	51	41	41

〈3〉処理水状況

項目	年度						（単位：mg/L）				
	D	S	窒素	リシ	pH	H28	H29	H30	R1	R2	R3
B	1.4	2.4	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.8
S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	9.0	9.9	13.3	14.7	5.1	3.7	2.7	2.1	1.7	2.0	2.7
総リシ	2.0	1.5	2.1	1.7	2.0	6.8	6.8	6.8	6.9	6.8	6.8
pH	6.9	6.8	6.8	6.9	6.8	6.8	6.8	6.8	6.9	6.8	6.8

② 蓮池地区農業集落排水処理施設（天賜園）

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市蓮池町大字見島392番地3, 13, 15
敷地面積	2,330.47㎡(取付道路を除く)
建設年度	平成18年度～平成19年度
建設事業費	417,364千円
計画汚水処理能力	659㎡/日
処理方式	JARUS-XIV ₆ 型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成20年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎡/日)	534	879	977	-	726	2227	
平均処理水量 (㎡/日)	352	360	380	384	383	421	
年間総処理水量 (千㎡)	129	132	139	140	140	154	
年間汚泥処分量 (㎡)	76	77	89	77	68	73	

※R1の処理水量はデータ欠測のため推定値

〈3〉 処理水状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	1.4	1.7	1.3	1.3	1.0	0.7	
S	2.3	2.8	2.0	2.9	2.3	2.0	
総窒素	3.7	4.7	6.2	2.4	2.3	3.8	
総リン	2.6	2.6	2.2	2.3	2.3	2.4	
pH	6.7	6.7	6.8	6.9	6.9	6.8	

(単位：mg/L)

③ 諸富北部地区農業集落排水処理施設 (清流園)

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市諸富町大字大堂2285番地3
敷地面積	1,311.00㎡(取付道路を除く)
建設年度	平成9年度～平成12年度
建設事業費	490,000千円
計画汚水処理能力	113㎥/日
処理方式	JARUS-I 96型
運転開始	平成12年3月26日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	122	87	134	156	87	103	
平均処理水量 (㎥/日)	85	53	72	60	65	67	
年間総処理水量 (千㎥)	31	19	27	22	24	25	
年間汚泥処分量 (㎥)	83	83	85	83	83	83	

〈3〉 処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度							
	O	D	H28	H29	H30	R1	R2	R3
B	-	-	3.0	1.7	4.1	2.0	7.5	1.9
S	-	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	-	-	-	-	-	-	-	-
総リン	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	-	-	-	-	-	-

④ 無津呂地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位置	佐賀市富士町大字中原682番地3
敷地面積	1,529.00㎡
建設年度	平成5年度～平成12年度
建設事業費	1,250,000千円
計画汚水処理能力	211㎡/日
処理方式	JARUS-III96型
運転開始	平成9年5月10日



〈2〉処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	228	284	377	246	328	465	
平均処理水量 (㎥/日)	134	129	120	114	131	132	
年間総処理水量 (千㎥)	49	47	44	42	48	48	
年間汚泥処分量 (㎥)	100	110	110	68	109	90	

〈3〉処理水状況

項目	年度										
	D	S	素	リ	pH	H28	H29	H30	R1	R2	R3
BOD	2.9	4.9	20.5	2.4	6.9	2.9	4.0	4.5	3.9	4.7	3.2
S	4.9	3.0	3.1	2.7	3.3	4.9	3.0	3.1	2.7	3.3	2.1
総窒素	20.5	22.4	25.6	22.4	20.1	20.5	22.4	25.6	22.4	20.1	18.0
総リ	2.4	2.7	2.7	2.7	2.5	2.4	2.7	2.7	2.7	2.5	2.4
pH	6.9	7.0	7.1	7.1	7.0	6.9	7.0	7.1	7.1	7.0	7.1

(単位：mg/L)

⑤ 藤瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字閑屋852番地2
敷地面積	3,890.00㎡
建設年度	平成6年度～平成15年度
建設事業費	1,370,000千円
計画汚水処理能力	211㎡/日
処理方式	JARUS-III96型
運転開始	平成13年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎡/日)	142	167	321	219	195	291	
平均処理水量 (㎡/日)	86	87	90	88	98	92	
年間総処理水量 (千㎡)	31	32	33	32	36	34	
年間汚泥処分量 (㎡)	60	60	60	48	48	55	

〈3〉 処理水状況

項目	年度								
	D	S	素	H28	H29	H30	R1	R2	R3
B	4.5	6.8	11.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.6	5.9
O	3.0	3.1	1.9	2.8	2.8	3.5	3.5	3.5	3.8
S	23.2	26.5	25.3	31.4	31.4	25.5	25.5	27.4	27.4
総窒素	2.8	3.0	2.8	3.0	3.0	2.8	3.0	2.8	3.0
総リソ	6.9	7.1	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
pH									

(単位：mg/L)

⑥ 杉山地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字杉山981番地1
敷地面積	2,047.00㎡
建設年度	平成7年度～平成11年度
建設事業費	270,000千円
計画汚水処理能力	54㎥/日
処理方式	JARUS-S96型
運転開始	平成11年3月26日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	62	62	58	55	76	62	
平均処理水量 (㎥/日)	25	25	28	26	26	27	
年間総処理水量 (千㎥)	9	9	10	9	10	10	
年間汚泥処分量 (㎥)	20	68	20	68	20	68	

〈3〉 処理水状況

項目	年度								
	B	O	D	H28	H29	H30	R1	R2	R3
SS	-	-	-	6.2	3.8	4.9	5.3	5.9	1.8
総窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総リン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

⑦ 合瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字下合瀬59番地1
敷地面積	1,679.00㎡
建設年度	平成7年度～平成11年度
建設事業費	400,000千円
計画汚水処理能力	51㎡/日
処理方式	JARUS-S96型
運転開始	平成11年4月5日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎡/日)	77	86	92	95	127	158	
平均処理水量 (㎡/日)	49	53	47	53	71	48	
年間総処理水量 (千㎡)	18	19	17	19	26	17	
年間汚泥処分量 (㎡)	20	68	20	68	20	68	

〈3〉 処理水状況

項目	年度										
	D	S	素	リ	pH	H28	H29	H30	R1	R2	R3
B	3.5	-	-	-	-	3.5	2.7	11.0	3.9	6.7	4.2
O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総リ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

⑧ 市川地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字市川1501番地1
敷地面積	1,428.00㎡
建設年度	平成8年度～平成12年度
建設事業費	640,000千円
計画汚水処理能力	126.9㎥/日
処理方式	JARUS-XIV型
運転開始	平成12年8月25日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	237	275	253	273	137	175	
平均処理水量 (㎥/日)	70	72	71	68	66	58	
年間総処理水量 (千㎥)	26	26	26	25	24	21	
年間汚泥処分量 (㎥)	130	130	130	156	110	126	

〈3〉 処理水状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	4.2	2.7	1.9	6.9	1.9	1.3	
S	-	-	-	-	-	-	
総窒素	-	-	-	-	-	-	
総リン	-	-	-	-	-	-	
pH	-	-	-	-	-	-	

(単位：mg/L)

⑨ 鎌原地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字鎌原766番地
敷地面積	1,494.00㎡
建設年度	平成9年度～平成12年度
建設事業費	250,000千円
計画汚水処理能力	29.7 m ³ /日
処理方式	JARUS-S96型
運転開始	平成13年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度					
	H28	H29	H30	R1	R2	R3
最大処理水量 (m ³ /日)	15	16	26	21	26	55
平均処理水量 (m ³ /日)	8	8	7	7	7	8
年間総処理水量 (千m ³)	3	3	3	2	3	3
年間汚泥処分量 (m ³)	50	6	50	6	50	6

〈3〉 処理水状況

項目	年度							
	D	S	素	リ	pH			
B	O	D	H28	H29	H30	R1	R2	R3
			3.2	2.0	6.0	1.4	1.6	5.4
S			-	-	-	-	-	-
総窒素			-	-	-	-	-	-
総リ			-	-	-	-	-	-
pH			-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

⑩ 上小副川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位置	佐賀市富士町大字小副川5034番地1
敷地面積	2,894.00㎡
建設年度	平成10年度～平成13年度
建設事業費	400,000千円
計画汚水処理能力	45.9㎥/日
処理方式	JARUS-S96型
運転開始	平成14年3月28日



〈2〉処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	56	45	39	46	69	55	
平均処理水量 (㎥/日)	31	29	24	23	28	27	
年間総処理水量 (千㎥)	11	11	9	9	10	10	
年間汚泥処分量 (㎥)	70	10	70	10	70	10	

〈3〉処理水状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	5.4	3.5	1.4	9.8	7.3	0.3	
S	-	-	-	-	-	-	
総窒素	-	-	-	-	-	-	
総リン	-	-	-	-	-	-	
pH	-	-	-	-	-	-	

(単位：mg/L)

⑪ 富士北部地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市富士町大字大野1360番地3
敷地面積	3,241.00㎡
建設年度	平成17年度～平成18年度
建設事業費	283,894千円
計画汚水処理能力	235㎡/日
処理方式	JARUS-XIV型 (連続流入間欠ばっ気方式)
運転開始	平成19年5月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎡/日)	251	218	223	194	223	264	
平均処理水量 (㎡/日)	106	123	113	115	129	136	
年間総処理水量 (千㎡)	39	45	41	42	47	50	
年間汚泥処分量 (㎡)	102	202	100	274	181	188	

〈3〉 処理水状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	1.6	1.5	2.0	3.4	4.8	0.8	
S	4.8	3.3	5.8	5.6	6.9	4.2	
総窒素	6.3	3.8	2.7	8.8	3.6	4.0	
総リン	2.5	2.2	2.8	2.8	2.6	2.5	
pH	6.8	6.8	6.9	7.0	6.7	6.7	

(単位：mg/L)

⑫ 大授地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位置	佐賀市東与賀町大字田中2291番地
敷地面積	1,179.48㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	295,817千円
計画汚水処理能力	83㎥/日
処理方式	JARUS-I 96型
運転開始	平成12年6月1日



〈2〉処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	44	59	31	30	49	52	
平均処理水量 (㎥/日)	27	27	26	27	27	27	
年間総処理水量 (千㎥)	10	10	10	10	10	10	
年間汚泥処分量 (㎥)	56	57	57	57	45	57	

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	5.2	6.4	7.0	5.7	5.8	4.7	
SS	3.3	2.5	3.5	1.9	3.8	1.7	
総窒素	-	-	-	-	-	-	
総リン	-	-	-	-	-	-	
pH	6.9	6.9	6.9	6.8	7.1	7.1	

⑬ 下新ヶ江地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市久保田町大字久保田2210番地
敷地面積	2,070.00㎡
建設年度	平成8年度～平成10年度
建設事業費	656,274千円
計画汚水処理能力	754㎡/日
処理方式	JARUS-X I 型
運転開始	平成10年10月28日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎡/日)	613	661	505	1741	454	1509	
平均処理水量 (㎡/日)	203	208	208	217	217	214	
年間総処理水量 (千㎡)	74	76	76	79	79	78	
年間汚泥処分量 (㎡)	380	390	400	400	400	390	

〈3〉 処理水状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	1.4	1.9	4.7	3.7	1.5	1.8	
S	1.3	2.2	5.7	3.8	2.1	1.5	
総窒素	2.9	4.6	7.6	3.3	2.4	3.9	
総リン	2.5	2.8	2.7	3.2	2.9	2.6	
pH	6.7	6.6	6.5	6.6	6.7	6.6	

(単位：mg/L)

⑭ 久富地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市久保田町大字久富4066番地1・4067番地
敷地面積	3,964.00㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	775,742千円
計画汚水処理能力	789㎥/日
処理方式	JARUS-X I 96型
運転開始	平成12年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	967	1,047	854	1,992	814	1,315	
平均処理水量 (㎥/日)	335	327	326	321	325	322	
年間総処理水量 (千㎥)	122	119	119	117	119	118	
年間汚泥処分量 (㎥)	1,236	1,301	1,268	1,246	1,281	1,245	

〈3〉 処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度										
	D	S	素	リ	pH	H28	H29	H30	R1	R2	R3
B	1.8	2.1	3.4	3.0	6.5	1.2	3.5	1.7	1.7	1.3	2.0
O	1.7	1.3	3.4	2.5	6.2	1.2	2.6	1.3	1.3	1.6	2.2
S	1.7	1.3	3.4	2.5	6.2	1.2	2.6	1.3	1.3	1.6	2.2
総窒素	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	2.6	2.6	3.4	3.4	2.0	2.7
総リ	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.2
pH	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.2	6.2	6.8	6.8	6.7	6.8

⑮ 江戸地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位置	佐賀市久保田町大字江戸1103番地3
敷地面積	1,360.00㎡
建設年度	平成12年度～平成13年度
建設事業費	268,599千円
計画汚水処理能力	103㎥/日
処理方式	JARUS-XIV96型 (連続流入間欠ばっ気方式)
運転開始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
最大処理水量 (㎥/日)	31	54	64	74	55	69	
平均処理水量 (㎥/日)	28	29	29	31	28	27	
年間総処理水量 (千㎥)	11	11	11	11	10	10	
年間汚泥処分量 (㎥)	60	80	60	60	60	70	

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度						
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
BOD	1.5	0.9	1.0	1.1	0.7	1.2	
S	-	-	-	-	-	-	
総窒素	-	-	-	-	-	-	
総リン	-	-	-	-	-	-	
pH	-	-	-	-	-	-	

上段：単年度
下段：累計

項目	年度												
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3			
旧東与賀町	融資あっせん 件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
利子補給	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	金額(円)	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755
旧久保田町	融資あっせん 件数	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
	金額(千円)	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401
利子補給	件数	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57
	金額(円)	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455

※旧富士町実績なし

8 使用料収入状況

(単位：円)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度(令和3年度)	81,963,873	77,877,527	4,086,346
過年度(滞納繰越分)	5,096,040	4,697,019	399,021
合計	87,059,913	82,574,546	4,485,367

9 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	H29	H30	R1	R2	R3
企業債発行額	13,700	19,500	3,900	7,700	36,300
内 財政融資	13,700	19,500	3,900	7,700	36,300
企業債元利償還額	319,157	314,289	314,355	314,365	314,484
内 元 金	243,858	243,946	249,031	254,229	259,609
利 息	75,299	70,343	65,324	60,136	54,875
企業債現在高	3,496,142	3,271,696	3,026,565	2,780,036	2,556,727

第5章. 下水道編

第5節 市営浄化槽事業

市営浄化槽事業

1 事業概要

①概要

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、平成22年4月から事業着手した。

また、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置及び既存合併浄化槽の寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

②分担金

浄化槽の設置に要する費用の一部を浄化槽使用者が負担する。

受益者分担金	5人槽		7人槽		10人槽		11人槽以上	
	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~	標準工事に係る費用に0.4を乗じて得た額	
	120,000円	150,000円	150,000円	200,000円	200,000円			

③使用料

保守点検や消毒薬品の補充、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

人槽区分	使用料/月		人槽区分		使用料/月		人槽区分		使用料/月	
	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~	~H26.3	H26.4~
5人槽以下	2,500円	2,571円	16~20人槽	9,400円	9,669円	36~40人槽	17,400円	17,897円		
6~7人槽	3,000円	3,086円	21~25人槽	12,200円	12,548円	41~45人槽	19,000円	19,543円		
8~10人槽	4,000円	4,114円	26~30人槽	14,200円	14,605円	46~50人槽	20,600円	21,188円		
11~15人槽	8,200円	8,434円	31~35人槽	15,800円	16,251円	51人槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める			

2 事業計画

①整備目標数

新規整備対象戸数（基数）約5,900基のうち、事業開始後16年で累計3,600基を整備目標とする。

新規整備対象戸数	旧佐賀市		旧大和町		旧富士町		旧三瀬村		旧川副町		旧東与賀町		旧久保田町		合計		摘要
	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	旧東与賀町	旧久保田町	旧東与賀町	旧久保田町	合計	摘要			
新規整備対象戸数	2,552	93	2,054	10	349	821	26	5	5,910	H21.3調査時							
新規設置計画	1,554	57	1,251	6	213	500	16	3	3,600	(H22~R7)							

（単位：基）

②寄附受納目標数

帰属対象戸数（基数）約1,900基のうち、事業開始後16年で累計1,600基を寄附受納目標とする。

既存浄化槽戸数	旧佐賀市		旧大和町		旧富士町		旧三瀬村		旧川副町		旧東与賀町		旧久保田町		合計		摘要
	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	旧東与賀町	旧久保田町	旧東与賀町	旧久保田町	合計	摘要			
既存浄化槽戸数	810	33	581	75	141	260	23	2	1,925	H21.3調査時							
寄附受納計画	673	28	483	62	117	216	19	2	1,600	(H22~R7)							

（単位：基）

3 整備状況

① 市設置基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	累計
5人槽	94	116	105	118	95	112	107	123	101	121	135	139	1,366
6～7人槽	122	109	120	102	81	76	61	82	41	52	47	41	934
8～10人槽	9	4	8	14	10	10	10	12	9	7	6	12	111
11～20人槽	5	6	5	5		9	2	1		1	1		35
21～30人槽	2	4	3	1	2	3		4		1	1		21
31～40人槽	2	1	2	2						1	1		9
41～50人槽		1			2		1	3	1	1			9
51人槽以上				2									2
年度計	234	241	243	244	190	210	181	225	152	184	191	192	
累計	234	475	718	962	1,152	1,362	1,543	1,768	1,920	2,104	2,295	2,487	2,487

② 帰属(寄附)基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	累計
5人槽	41	38	52	11	30	39	9	12	4	4	2	5	247
6～7人槽	234	176	127	43	61	99	38	14	6	10	8	3	819
8～10人槽	124	74	50	20	34	59	19	5	6	6		2	399
11～20人槽		3	1	2		3	1		1		1		12
21～30人槽	2		4	3			1				1		11
31～40人槽			1	1									2
41～50人槽			1										1
51人槽以上													
年度計	401	291	236	80	125	200	68	31	17	20	12	10	
累計	401	692	928	1,008	1,133	1,333	1,401	1,432	1,449	1,469	1,481	1,491	1,491

③ 市管理基数 (①と②の合計から廃止分を除いた基数)

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	累計
5人槽	135	154	157	129	125	151	116	135	105	125	136	142	1,610
6～7人槽	356	285	247	145	142	175	99	96	47	62	55	44	1,753
8～10人槽	133	77	58	34	44	68	29	17	15	13	6	14	508
11～20人槽	5	9	6	7		12	3	1	1	1	2		47
21～30人槽	4	4	7	4	2	2	1	4		1	2		31
31～40人槽	2	1	3	3						1	1		11
41～50人槽		1	1		2		1	3	1	1			10
51人槽以上				2									2
年度計	635	531	479	324	315	408	249	256	169	204	202	200	
累計	635	1,166	1,645	1,969	2,284	2,692	2,941	3,197	3,366	3,570	3,772	3,972	3,972

4 普及状況

年	行政区域内人口(人)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
①	行政区域内人口(人)	235,162	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433
②	浄化槽区域内人口(人)	25,821	24,810	24,536	24,288	24,083	22,171	22,260	22,072
	③市設置分	679	703	634	725	503	597	596	626
	④帰属分	458	714	238	97	41	39	33	16
	⑤単年度	1,137	1,417	872	822	544	636	629	642
	⑥累計	8,256	9,673	10,545	11,367	11,911	12,547	13,176	13,818
	⑦行政区域当たり	3.52	4.13	4.50	4.87	5.12	5.41	5.70	6.02
	⑧浄化槽区域当たり	31.97	38.99	42.98	46.80	49.46	56.59	59.19	62.60

⑦=⑥÷① ⑧=⑥÷②

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費			財源					内訳			
	補助対象	単(工事関連)	単(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業	業債	受分	益担	者金	その他
H28以前	1,264,310	55,793	64,741	1,384,844	545,140	0	577,300	220,990	41,414			
H29	205,097	3,746	14,325	223,168	45,160	0	139,300	27,833	10,875			
H30	121,320	1,359	11,924	134,603	58,800	0	49,900	18,433	7,470			
R1	158,217	2,134	16,344	176,695	34,700	0	107,100	12,596	22,299			
R2	171,912	2,664	14,446	189,022	36,154	0	118,600	24,065	10,203			
R3	173,146	2,947	16,426	192,519	73,333	0	83,900	28,302	6,984			
計	2,094,002	68,643	138,206	2,300,851	793,287	0	1,076,100	332,219	99,245			

6 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または既存単独処理浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または既存単独処理浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を
上記の600千円に加算する。(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
- 利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	件数	金額 (千円)										
融 資 あ っ せ ん	件数		1 5	1 6	0 6	0 6	1 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7
	金額 (千円)		600 3,100	1,100 4,200	0 4,200	0 4,200	600 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800
利子補給	件数		0 0	1 1	2 3	1 4	0 4	1 5	0 5	0 5	1 6	0 6
	金額 (円)		0 0	23,531 23,531	44,892 68,423	25,046 93,469	93,469	45,552 139,021	0 139,021	0 139,021	0 14,366	14,366 153,387

7 使用料収入状況

(単位：円)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度 (令和3年度)	150,972,525	127,904,820	23,067,705
過年度 (滞納繰越分)	23,943,236	22,318,320	1,624,916
合 計	174,915,761	150,223,140	24,692,621

8 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	H29	H30	R1	R2	R3
内 訳	企業債発行額	139,300	49,900	107,100	118,600	83,900
	財政融資	0	49,900	107,100	118,600	83,900
	その他金融機関	139,300	0	0	0	0
内 訳	企業債元利償還額	11,818	18,654	25,649	30,632	37,441
	元金	4,458	10,544	17,562	22,566	29,187
	利息	7,360	8,110	8,087	8,066	8,254
企業債現在高		711,061	750,417	839,955	935,989	990,702

第5章. 下水道編

第6節 資 料

1 下水道事業の業務状況（まとめ）

項目	単位	R2		前年度 対比	R3		前年度 対比
住民基本台帳登録者数	人	230,970		99.60	229,433		99.33
行政区域内戸数	戸	102,057		100.91	102,377		100.31
行政区域内人口	人	230,970		99.60	229,433		99.33
処理区域内人口	人	198,590		99.63	198,573		99.99
		公 共	178,488	99.82	公 共	185,966	104.19
		特 環	13,396	98.10	特 環	5,941	44.35
		農 集	6,706	97.88	農 集	6,666	99.40
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
普及世帯数	戸	82,324		100.67	83,012		100.84
		公 共	70,890	100.50	公 共	74,087	104.51
		特 環	5,209	100.31	特 環	2,496	47.92
		農 集	2,681	100.11	農 集	2,700	100.71
		浄化槽	3,544	105.26	浄化槽	3,729	105.22
水洗化人口	人	194,704		100.16	196,218		100.78
		公 共	164,999	99.96	公 共	171,914	104.19
		特 環	11,338	98.89	特 環	5,327	46.98
		農 集	5,140	97.90	農 集	5,108	99.38
		浄化槽	13,227	104.87	浄化槽	13,869	104.85
水洗化世帯	戸	75,699		101.34	76,681		101.30
		公 共	65,736	101.18	公 共	68,699	104.51
		特 環	4,330	101.10	特 環	2,144	49.52
		農 集	2,089	100.67	農 集	2,109	100.96
		浄化槽	3,544	105.26	浄化槽	3,729	105.22
世帯水洗化率	%	91.95		100.67	92.37		100.46
		公 共	92.73	100.68	公 共	92.73	100.00
		特 環	83.13	100.79	特 環	85.90	103.33
		農 集	77.92	100.56	農 集	78.11	100.25
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
全体計画面積	ha	5,134.20		100.00	5,134.20		100.00
		公 共	4,326.40	100.00	公 共	4,555.40	105.29
		特 環	449.90	100.00	特 環	220.90	49.10
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
認可計画面積	ha	5,107.70		100.00	5,107.70		100.00
		公 共	4,299.90	100.00	公 共	4,528.90	105.33
		特 環	449.90	100.00	特 環	220.90	49.10
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-

項目	単位	R2		前年度 対比	R3		前年度 対比
整備面積	ha	5,006.80		100.18	5,019.15		100.25
		公共	4,224.42	100.21	公共	4,443.69	105.19
		特環	424.48	100.00	特環	217.56	51.25
		農集	357.90	100.00	農集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
供用開始面積	ha	4,826.88		100.16	4,835.01		100.17
		公共	4,052.86	100.19	公共	4,264.49	105.22
		特環	416.12	100.05	特環	212.62	51.10
		農集	357.90	100.00	農集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
整備率	%	94.50		100.16	94.66		100.17
		公共	94.25	100.19	公共	94.16	99.90
		特環	92.49	100.05	特環	96.25	104.07
		農集	100.00	100.00	農集	100.00	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
水洗化戸数	戸	82,362		101.36	83,416		101.28
		公共	71,774	101.17	公共	74,837	104.27
		特環	4,530	101.16	特環	2,303	50.84
		農集	2,282	100.75	農集	2,304	100.96
		浄化槽	3,776	105.68	浄化槽	3,972	105.19
処理水量	m ³	23,417,151		102.46	23,301,629		99.51
		公共	20,463,770	102.43	公共	20,837,390	101.83
		特環	1,179,979	99.45	特環	634,075	53.74
		農集	605,948	104.26	農集	604,805	99.81
		浄化槽	1,167,454	105.22	浄化槽	1,225,359	104.96
有収水量	m ³	19,865,327		101.58	19,912,179		100.24
		公共	17,143,361	101.06	公共	17,682,088	103.14
		特環	1,082,595	104.76	特環	538,412	49.73
		農集	471,917	104.59	農集	466,320	98.81
		浄化槽	1,167,454	105.22	浄化槽	1,225,359	104.96
有収率	%	84.83		99.14	85.45		100.73
		公共	83.77	98.66	公共	84.86	101.29
		特環	91.75	105.34	特環	84.91	92.55
		農集	77.88	100.31	農集	77.10	99.00
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
調定額	円	3,760,992,951		101.18	3,773,535,166		100.33
		公共	3,331,376,260	100.58	公共	3,434,321,760	103.09
		特環	202,955,834	105.70	特環	106,277,008	52.36
		農集	82,890,690	105.96	農集	81,963,873	98.88
		浄化槽	143,770,167	106.77	浄化槽	150,972,525	105.01

2 広報活動

(1) デザインマンホール蓋

① 「ロマンシング佐賀 2020」 マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2020』の第4弾として、令和2年10月29日に佐賀市のまちなかの歩道7か所に設置されました。

このデザインマンホールは、佐賀とサガシリーズの長年のつながりを祝すとともに、両者の絆をより強いものとするべく、スクウェア・エニックス社のサガチームから佐賀市上下水道局に寄贈されました。



ポルカ・リン・ウッド スマートフォン向けRPG「ロマンシング サガ リ・ユニバース」の1部の主人公。新しき8星のひとり。

アルベルト スーパーファミコン用RPG「ロマンシング サ・ガ」の主人公8人のうちの1人。18歳。左利き。

アセルス PlayStation用RPG「サガ フロンティア」の主人公7人のうちの1人。半妖の少女。

ギュスターヴ PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の主人公。

ウルピナ PlayStation Vita用RPG「サガ スカーレット グレイス」の主人公4人のうちの1人。

カタリナ スーパーファミコン用RPG「ロマンシング サ・ガ3」の主人公8人のうちの1人。

最終皇帝 スーパーファミコン用RPG「ロマンシング サ・ガ2」の主人公。バレンヌ帝国最後の皇帝。

② 「アマビエすくすくくん」 マンホール

若楠小学校の児童が描いた楠の木のキャラクター「すくすくくん」に、疫病退散を祈願して「アマビエ」を合体させたオリジナルデザインの「アマビエすくすくくん」マンホールが、若楠校区まちづくり協議会により寄贈され、令和3年3月1日に若楠小学校内に設置しました。

このマンホールには児童から募集した元気になれるメッセージ「若楠っ子 みんな元気 笑顔 仲良し！！」が書かれています。



③ 「シシリアンナちゃん」マンホール



佐賀市のご当地グルメ「シシリアンライス」のキャラクター「シシリアンナちゃん」をデザインしたマンホールが令和3年4月2日に佐賀市役所東側の歩道に設置されました。

シシリアンナちゃん 佐賀市のご当地グルメ「シシリアンライス」が大好きなカップの女の子。

④ 「ゾンビランドサガ」マンホール

佐賀県を舞台にしたTVアニメ『ゾンビランドサガ』のオリジナル描き下ろしデザインマンホールを、令和3年4月22日より順次設置を開始し、5月26日に全4カ所の設置が完了しました。

本デザインマンホール蓋は、TVアニメ『ゾンビランドサガ』の続篇となる『ゾンビランドサガ リベンジ』の放送・配信開始を記念して、制作委員会より寄贈されました。佐賀市には、「フランシュシュ」のメンバーである源さくら、二階堂サキ、ゆうぎり、星川リリィが、それぞれ縁のある市内各所を巡っているイラストが描かれています。

<p>源さくら (中央通り 唐人プラザビル付近)</p> 	<p>ゆうぎり (Cygames 佐賀ビル付近)</p> 	<p>星川リリィ (656 広場前)</p> 	<p>二階堂サキ (佐賀城内 鯨の門付近)</p> 
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

源さくら ゾンビのアイドルグループ「フランシュシュ」の中心的存在。生前はごく一般的なアイドル志望の女子高生。

ゆうぎり 生前は鳴原で花魁をしており、壬生浪士組が得意客であった、プロデューサーの巽幸太郎いわく「伝説の花魁」。

星川リリィ 生前は大河ドラマでブレイクした、超売れっ子子役女優。巽幸太郎いわく「伝説の天才子役」。

二階堂サキ 生前は暴走族「佐賀レディースチーム怒羅美」の特攻隊長であり、巽幸太郎いわく「伝説の特攻隊長」。

⑤ 「ロマンシング佐賀 2021」 マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2021』にて「サガ風呂」と題して、佐賀県の温泉地である武雄、嬉野、古湯温泉とコラボしました。

その企画の一環として令和3年11月8日、富士町古湯温泉街にデザインマンホールが設置されました。

<p>ミーティア (富士支所北西里道)</p> 	<p>コーデリア (富士支所前)</p> 	<p>ジニー・ナイツ (古湯温泉山水前)</p> 
<p>グスタフ (古湯温泉街)</p> 		<p>ウィル・ナイツ (古湯温泉街入口)</p> 

ミーティア PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の登場人物。ヴァンアープルに師事する見習い術士。

コーデリア PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の登場人物。ウィルと同い年の女性ヴィジランツで、槍が得意。

ジニー・ナイツ PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の登場人物。リッチの娘で元気一杯の少女。

グスタフ PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の登場人物。ケルヴィンの子フィリップ3世の息子。

ウィル・ナイツ PlayStation用RPG「サガ フロンティア2」の登場人物。ディガーの大家であるナイツ家生まれ。

⑥ 「ポケモン」 マンホール

ゲームソフト『ポケットモンスター』シリーズに登場するキャラクターの「ポケモン」を下水道マンホール蓋に描いた『ポケふた』が、株式会社ポケモン様より寄贈されることになり、令和4年5月14日に佐賀県内で初めて設置されました。

<p>ニャース (くすかぜ広場・ARKS)</p> 	<p>ニャース (アローラのすがた) (大隈重信記念館入口)</p> 	<p>ニャース (ガラルのすがた) (佐賀県庁南東)</p> 
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

ニャース ゲームソフト『ポケットモンスター 赤・緑』から登場し、ポケモンのゲームやアニメでもお馴染みのニャース。

ニャース (アローラのすがた) ポケモン世界のアローラ地方に生息している「アローラのすがた」のニャース。

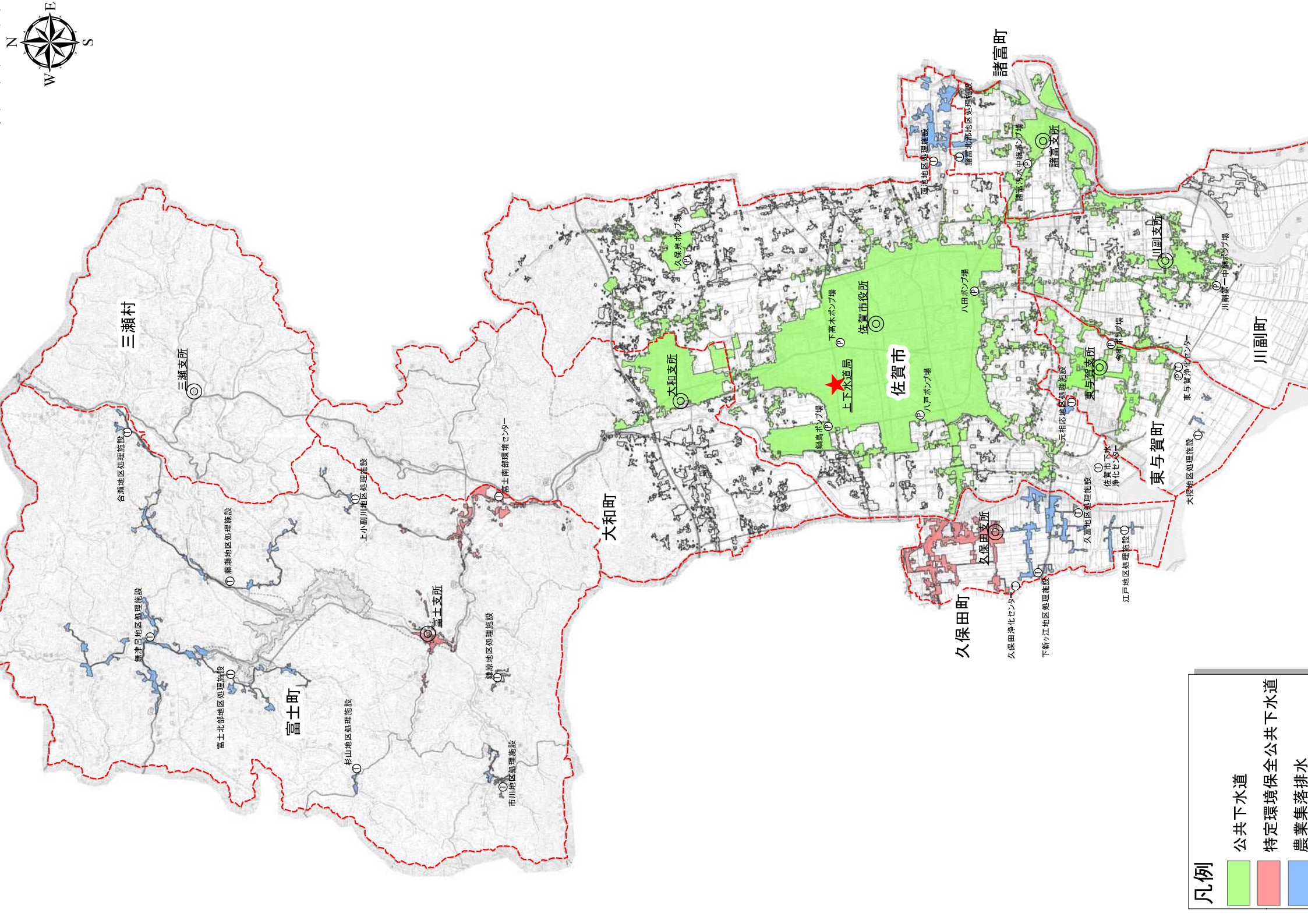
ニャース (ガラルのすがた) ポケモン世界のガラル地方に生息している「ガラルのすがた」のニャース。

(2) マンホールカード

マンホールカードは、下水道広報プラットフォーム（GKP）企画監修で、全国各地の様々なデザイン性にあふれたマンホールの蓋を紹介する取り組みです。

佐賀市では、現在 2 種類のマンホールカードを配布しており、佐賀市下水浄化センターでは平成 28 年 8 月から、佐賀工房 バルーンミュージアム店では令和 3 年 4 月より配布を始めています。

マンホールカード		発行年月日	配布場所	配布時間
	第 02 弾	2016/08/01	佐賀市下水浄化センター	8 : 30～17 : 15 ただし、土日、祝日、年末年始 (12/29～1/3) はお休み
	第 14 弾	2021/04/25	佐賀工房 バルーンミュージアム店	10 : 00～17 : 00 ただし、年末年始はお休み



凡例

- 公共下水道
- 特定環境保全公共下水道
- 農業集落排水

令和3年度

佐賀市上下水道事業統計年報

編集 佐賀市上下水道局 水循環部 総務課

〒849-8558 佐賀市若宮三丁目6番60号

TEL (0952) 33-1330

FAX (0952) 33-1315

E-mail suisomu@city.saga.lg.jp

URL <https://www.water.saga.saga.jp>

